

令和  
3年度

# 神奈川県テレワーク 導入促進事業

## アドバイザー派遣企業支援事例

事業背景・目的・概要

P.3

企業事例

P.5

参加企業へのアンケート結果

P.67

# 支援事例 業種別INDEX

## 医療・福祉

|                        |      |
|------------------------|------|
| 特定非営利活動法人三浦市介護サービスセンター | P.5  |
| E-LIFE株式会社             | P.7  |
| 湘南シニアサービス株式会社          | P.9  |
| 有限会社保険バンク              | P.11 |
| 株式会社和光                 | P.13 |
| 社会福祉法人湘南遊愛会            | P.15 |
| 一般社団法人SSネット            | P.17 |
| 一般社団法人おやこえっせ           | P.19 |

## 学術研究、専門・技術サービス業

|                   |      |
|-------------------|------|
| グロースサポート社労士事務所    | P.21 |
| 株式会社湘利            | P.23 |
| 関会計事務所            | P.25 |
| 石橋会計事務所           | P.27 |
| 株式会社イー・エム・シー・ジャパン | P.29 |

## 小売業

|                 |      |
|-----------------|------|
| リ・バース株式会社       | P.31 |
| 株式会社マキオコーポレーション | P.33 |
| 島崎株式会社          | P.35 |

## 支援事例 業種別INDEX

### 製造業

|                |      |
|----------------|------|
| 港北油化株式会社       | P.37 |
| アザエンジニアリング株式会社 | P.39 |
| 神明電機株式会社       | P.41 |
| 株式会社瀬戸水産       | P.43 |
| 協同工業株式会社       | P.45 |
| 昭和精工株式会社       | P.47 |

### 建設業

|              |      |
|--------------|------|
| 株式会社旭無線      | P.49 |
| 株式会社スキャンインター | P.51 |

### サービス業

|                  |      |
|------------------|------|
| 野毛なおじ 戸井直二       | P.53 |
| 公益社団法人相模原市観光協会   | P.55 |
| 公益財団法人神奈川県スポーツ協会 | P.57 |

### その他

|             |      |
|-------------|------|
| 株式会社NeoHwld | P.59 |
| 株式会社LST     | P.61 |
| 株式会社アップ総合企画 | P.63 |
| 株式会社MIC     | P.65 |

# 事業背景・目的・概要

## 背景・目的

少子高齢化の進行により生産年齢人口が減少する中、活力ある社会を実現するためには、子育て世代、介護を必要とする家族がいる従業員や高齢者等、働く時間や場所等に制約のある多様な人材が、生活と両立しながら就業を継続できる職場環境の整備が求められています。しかし、本県では通勤時間（注）が全国一長く、仕事と生活を両立するうえで大きな課題となっています。

本県では、こうした課題を解消するため、通勤に掛かる負担を軽減することができる「テレワーク」について、県内中小企業等への導入を促し、働き方改革の取組の推進を図っています。

（注）総務省「社会生活基本調査」（平成28年）によると、平日の通勤・通学に要する時間は全国が1時間19分のところ、本県は1時間45分

## 令和3年度実施事業の概要

県内中小企業へのテレワーク導入を促進するため、以下の支援を実施しました。

- ・業種別セミナー（2種）の開催
- ・中小企業のためのテレワーク導入ガイドの配布
- ・テレワークアドバイザーの派遣（約3回）

### 介護福祉・サービス業向けセミナー実施概要

|      |                                                                                                         |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日時   | 令和3年11月24日（水）                                                                                           |
| 場所   | オンラインおよびオンデマンド配信                                                                                        |
| 申込者数 | 46名（累計視聴者数：33名）                                                                                         |
| 内容   | 1. コロナ禍が変えたテレワークの形<br>2. 業界別テレワーク活用事例<br>～先進企業によるトークセッション～<br>3. 質疑応答<br>4. サテライトオフィスWEB見学会<br>5. 個別相談会 |

### 製造業・建設業向けセミナー実施概要

|      |                                                                                                         |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日時   | 令和3年11月25日（木）                                                                                           |
| 場所   | オンラインおよびオンデマンド配信                                                                                        |
| 申込者数 | 52名（累計視聴者数：43名）                                                                                         |
| 内容   | 1. コロナ禍が変えたテレワークの形<br>2. 業界別テレワーク活用事例<br>～先進企業によるトークセッション～<br>3. 質疑応答<br>4. サテライトオフィスWEB見学会<br>5. 個別相談会 |

### 中小企業のためのテレワーク導入ガイドの配布

中小企業のためのテレワーク導入ガイドを、セミナー時をはじめ、事業の広報と併せて配布することで、導入に役立つ情報の発信を幅広く実施しました。

本誌では、テレワーク導入のために役立つ情報として、テレワークの概要、中小企業等が導入する必要性・メリット、導入の注意点・ポイント、導入コスト、テレワーク導入済の県内中小企業3社の事例を紹介しています。





## 支援内容

在宅勤務型のテレワークの導入を検討する県内の中小企業に対し、コンサルタントによる導入支援を実施しました。主に情報セキュリティ、労務管理、コミュニケーション等を柱に置いたアドバイザー派遣を約3回実施したほか、テレワークシステムのツールを使用しテレワーク体験を試行することで、本事業終了後もテレワークを自社で継続できる環境づくり、人材育成を目指しました。

|           |                                                                                                                                                     |
|-----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 【第1回】     | テレワーク導入の基本方針、計画策定に対する支援を実施し、導入目的の確認や現状把握と課題の抽出。                                                                                                     |
| 【第2回】     | 社内体制構築・社内規定整備・セキュリティガイドラインの策定等、試行を行う上での支援を実施し、利用するICT環境の整備や、制度・運用ルールのポイントを解説。また、事前研修の進め方について説明。                                                     |
| 【テレワーク体験】 | 各企業の状況に合わせて採用したツールを利用し、1か月～2か月にわたりテレワーク体験を試行。                                                                                                       |
| 【第3回】     | 試行終了時に、テレワーク推進担当者を交えて、実施者とその同僚および上長を対象としたヒアリングを実施し、トライアル期間中の制度やツール、チーム業務や日常生活への影響度等を調査。それを基に試行の効果と課題を抽出しました。同時に本格導入に向け、課題への対策について明示し、具体的な導入への道筋を提案。 |

## 無償提供ツール

テレワークの三大不安「情報セキュリティ」「労務管理」「コミュニケーション不足」を解消するため、本支援では以下のツールを各企業の業務環境に応じて準備・提供しました。

### 1 リモートデスクトップ



#### リモートデスクトップ

インターネットを通じて、会社においてあるPCの遠隔操作を行うためのツール。在宅勤務中や外出先でもオフィスと変わらない業務を行うことができます。

代表的なツール：V-Warp、Chromeリモートデスクトップ等

### 2 打刻システム



#### 打刻システム

勤怠管理をクラウドで行うためのツール。ブラウザ上での打刻に加え、多様な打刻スタイルが選択可能。給与計算と連携させることで大幅な業務効率化が実現できます。

代表的なツール：ジョブカン勤怠管理、IEYASU、King of Time等

### 3 チャット



#### チャット

メールよりもスピーディな連絡を可能にするツール。チーム間での連絡やファイル類の送受信も行えます。やり取りした内容が記録に残ることも大きなメリットです。

代表的なツール：WowTalk、LINEWORKS、Chatwork等

### 4 Web会議（ウェビナーツール）



#### Web会議（ウェビナーツール）

社内コミュニケーションに限らず、非対面の営業ツールやセミナー開催ツールとしても幅広く活用できます。

代表的なツール：Zoom等

# 特定非営利活動法人三浦市介護サービスセンター

## 企業概要

|       |                                                                             |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 本社所在地 | 神奈川県三浦市栄町9番4                                                                |
| 業種    | 医療、福祉                                                                       |
| 従業員数  | 16名                                                                         |
| 設立    | 2004年5月                                                                     |
| 主たる事業 | 介護保険事業(居宅介護支援事業所・訪問介護事業所)障害福祉サービス(居宅支援・重度訪問介護・同行援護・指定特定相談・指定障害児相談支援・指定一般相談) |

## テレワーク導入目的

- ・ 新型コロナウイルス対策（密の回避）
- ・ 業務の効率化  
（過去の記録確認体制を変えたい）

## 試行のゴール

- ・ ICT環境の構築や見直し
- ・ テレワーク勤務規程の策定

## 今回の取り組み内容

### 第1回：現状確認と課題の整理、試行計画

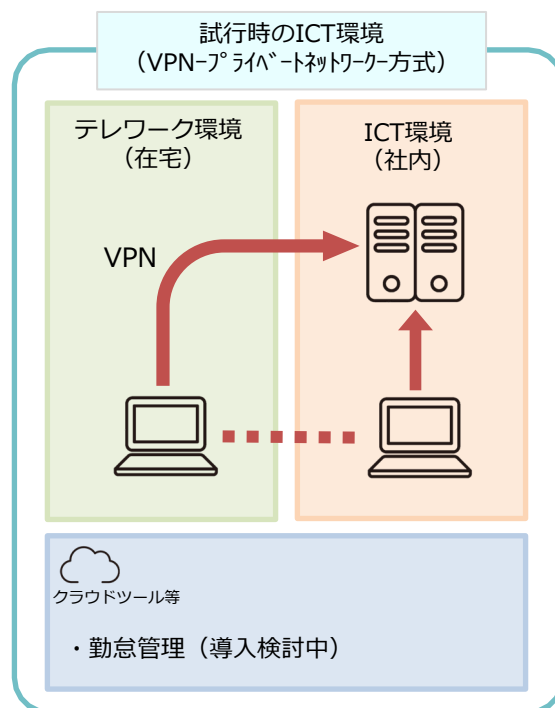
1. ICT環境の確認。社内サーバーと業務ソフトを連携させているため、VPN(プライベートネットワーク)の導入を行う。テレワーク中のコミュニケーションツールとして、チャットの導入とFAXのデジタル化を推奨。
2. テレワーク勤務規程は社労士に策定を依頼している。

### 第2回：テレワーク試行の準備

1. VPN対象サーバー、インターネットFAXについて確認。勤怠管理について課題共有。給与計算ソフトと連携させることができるか仕様の確認を行う。
2. 自宅にインターネット環境がない場合の対策について説明。スマートフォンのテザリングを使う場合は、オプションの追加、パケット放題に変更の2点をアドバイザーより提案。

### 第3回：テレワーク試行結果の検証

1. 課題：テレワーク時のサポート体制。在宅勤務でも集中できるような仕組みづくり。
2. 今後に向けて：ICTツールの整備、習熟。テレワーク勤務規程や運用ルールを策定し、より働きやすい制度にしていく。



## 試行で得られた効果

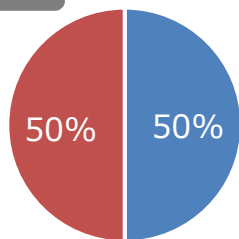
会社で仕事をするのが当たり前という概念が変わった。出先よりVPNを用いて会社で使用しているソフトに接続できたので業務が捗った。

## テレワーク試行の結果と今後の課題

### 個人業務の効率

実施者(n=2)

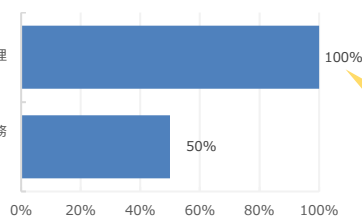
- 業務効率が上がった
- やや上がった



### テレワークでもできるようになった業務

企画書・報告書等の資料の作成・修正及び管理

(インターネットなどからの) 情報収集・業務知識の習得



実施者(n=2)  
複数回答

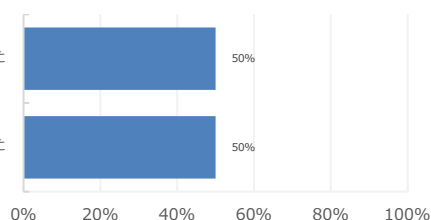
社外からでも  
書類に関する業務  
が可能に

### 生活面での効果

実施者(n=2)  
複数回答

家族との時間が増えた

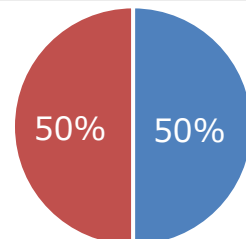
疲労感が少なかった



### テレワーク活用の働きやすさ

実施者(n=2)

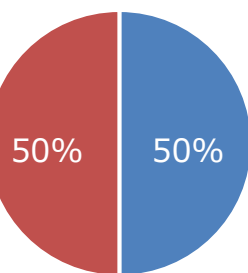
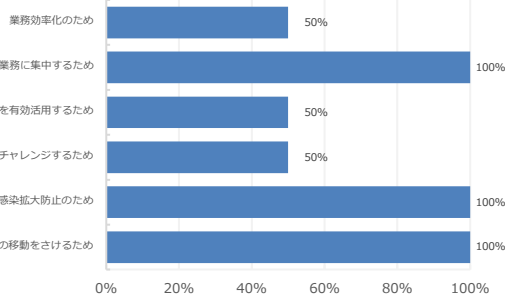
- 働きやすくなると思う
- ややそう思う



### テレワーク制度の利用意向

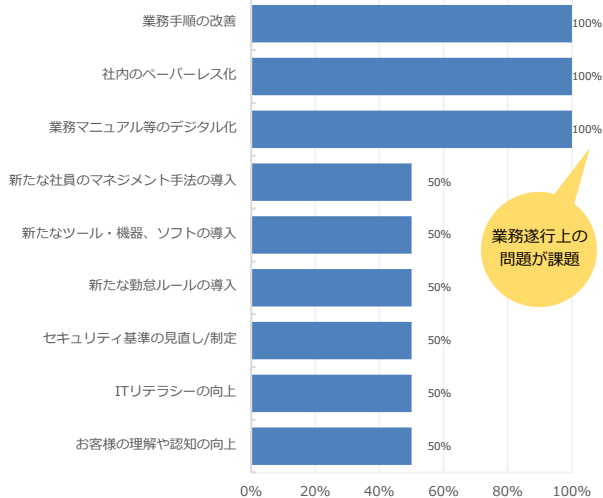
実施者(n=2)

利用したい理由  
複数回答



### 今後に向けた課題

実施者(n=2)  
複数回答



業務遂行上の  
問題が課題

### 自由記述 より

- (+) 電話対応で時間を割かれている事がわかった。集中して業務が出来たので良かった
- (+) 出勤時間が無くなる事と電話対応が無くなる事のメリットを大きく感じた。

## 今回の支援を受けて

説明も分かりやすく、テレワーク就業規則、給与システムなどツールの説明などいろいろ参考になりました。専門家の話を聞くことができるのは大変に役立ち、考えもつかないアドバイスを頂くことができました。今後は社内規程の整備やサポート体制を整え、非常時以外でも安心して仕事ができる環境を整えていこうと思います。

## 企業概要

|       |                               |
|-------|-------------------------------|
| 本社所在地 | 神奈川県横浜市瀬谷区瀬谷5-14-9-201        |
| 業種    | 医療、福祉                         |
| 従業員数  | 36名                           |
| 設立    | 2016年2月                       |
| 主たる事業 | 福祉用具の貸与・販売、介護リフォーム、広告・カタログの制作 |

## テレワーク導入目的

- ・ 新型コロナウイルス対策
- ・ 社員の働きやすさ向上
- ・ 生産性向上
- ・ 人材確保

## 試行のゴール

- ・ ICT環境の導入、最適化
- ・ テレワーク勤務規程の策定
- ・ 情報セキュリティルールの策定
- ・ テレワーク対象者の拡充

## 今回の取り組み内容

### 第1回：現状確認と課題の整理、試行計画

1. 現状の確認。昨年からのテレワークは導入済。
2. ルール等の確認。テレワーク勤務に関する規定と情報セキュリティのルールの設定を行う。
3. ICT環境は整備済みで更に追加導入を検討しているツールが複数あるが、既存ツールと合わせて見直しを行いコストの最適化を図る。

### 第2回：テレワーク試行の準備

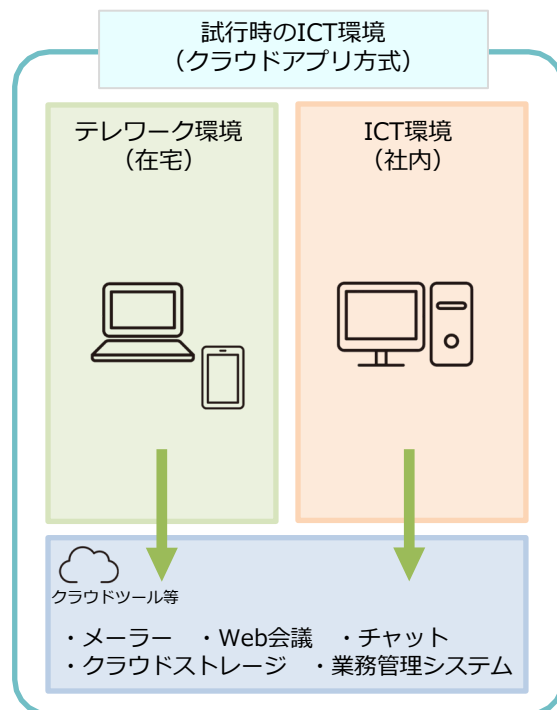
1. 情報セキュリティ対策強化の一環として、本社にあるUTM装置（統合脅威管理）の買い替え、また他の営業所の通信もそれを経由すべく、VPNの導入を検討していたが、全てクラウド化しているため、有効性は低いことを説明。現在利用中のアンチウイルスソフトに付随するまだ利用していない機能を活用する。
2. テレワーク勤務規程の概案作成。他社の事例を紹介し、自社に合う編集を推奨。

### 第3回：テレワーク試行結果の検証

1. 課題：シングルサインオンの初期設定に苦戦。  
導入サポートを依頼予定。自宅の執務環境によって、在宅勤務が困難な従業員がいる。
2. 今後に向けて：引き続き導入目的や期待する効果の実現に向け、拡充を行う。

## 試行で得られた効果

諸事情による出社困難時でも欠勤することなく、在宅で業務の遂行ができたため、事業継続性の確保に繋がっている。今回、環境の整備を行ったことでテレワークの頻度は増加している。



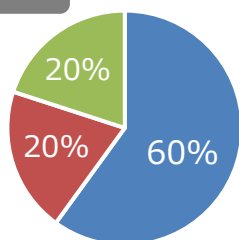


# テレワーク試行の結果と今後の課題

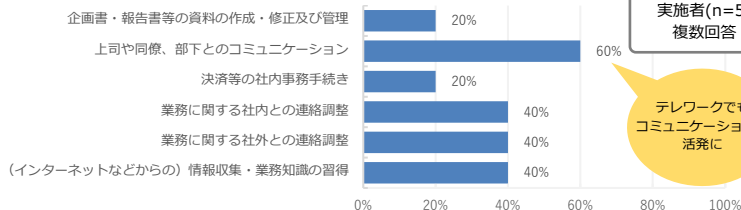
## 個人業務の効率

実施者(n=5)

- 業務効率が上がった
- やや上がった
- 変わらない

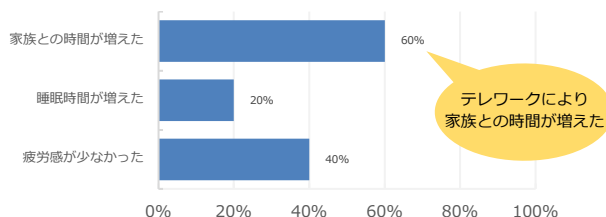


## テレワークでもできるようになった業務



## 生活面での効果

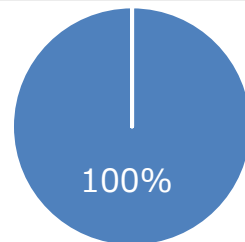
実施者(n=5)  
複数回答



## テレワーク活用の働きやすさ

実施者(n=5)

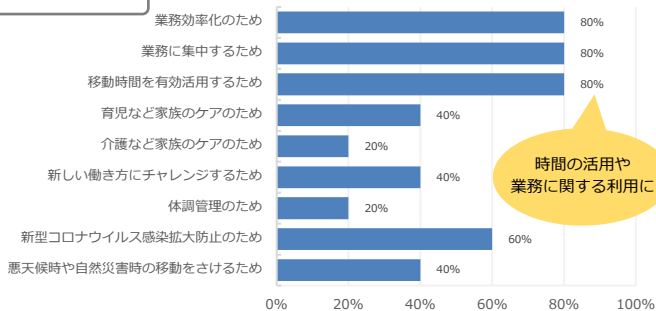
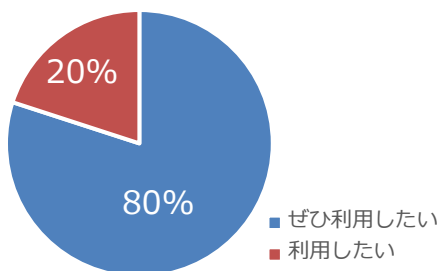
- 働きやすくなると思う



## テレワーク制度の利用意向

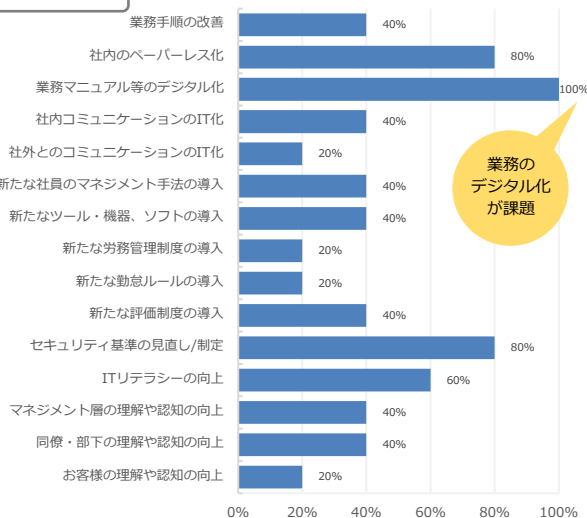
実施者(n=5)

利用したい理由  
複数回答



## 今後に向けた課題

実施者(n=5)  
複数回答



## 自由記述より

- (+) 慣れない中でもやっていく中で会社や家族がサポートしてくれることにより劇的に仕事の効率が上がり、体の負担は減少した。
- (+) コロナでテレワークを強化して本格的に取り組むことで今まで発見できなかった気づきなどが多くあった時期だった。

## 今回の支援を受けて

これまで自己流のやり方でしたが、中立な立場で営業の関係もなく、弊社のことを考えてアドバイスをしていただけました。実際、投資予定だった高額のインフラが不必要だったと分かり、中立な立場の専門家はいないので本当にありがたかったです。説明も明確でわかりやすく、困っていることに対して提案してくださったり、会社としてもレベル向上できました。

## 企業概要

|       |                                             |
|-------|---------------------------------------------|
| 本社所在地 | 神奈川県茅ヶ崎市矢畑689                               |
| 業種    | 医療、福祉                                       |
| 従業員数  | 45名                                         |
| 設立    | 1991年10月                                    |
| 主たる事業 | 高齢者介護サービス：介護保険、障害者総合支援に基づく訪問介護、通所介護、居宅介護支援等 |

## テレワーク導入目的

- ・ BCP対策（事業継続性の確保）
- ・ 生産性向上
- ・ 働きやすい職場づくり
- ・ 事業が発展できる基礎づくり

## 試行のゴール

- ・ サービス予約システム再構成案構築
- ・ テレワーク勤務規程
- ・ 情報セキュリティガイドラインの策定

## 今回の取り組み内容

### 第1回：現状確認と課題の整理、試行計画

1. 導入状況の確認。昨年度より段階的に導入中。
2. ICT環境の確認。テレワーク環境は整備できている。外部業者に委託して作成した予約システムを自社でメンテナンスできるように改築していきたい。
3. テレワーク勤務規程は未整備のため、今回の制度で策定していく。
4. セキュリティガイドラインも策定を行う。

### 第2回：テレワーク試行の準備

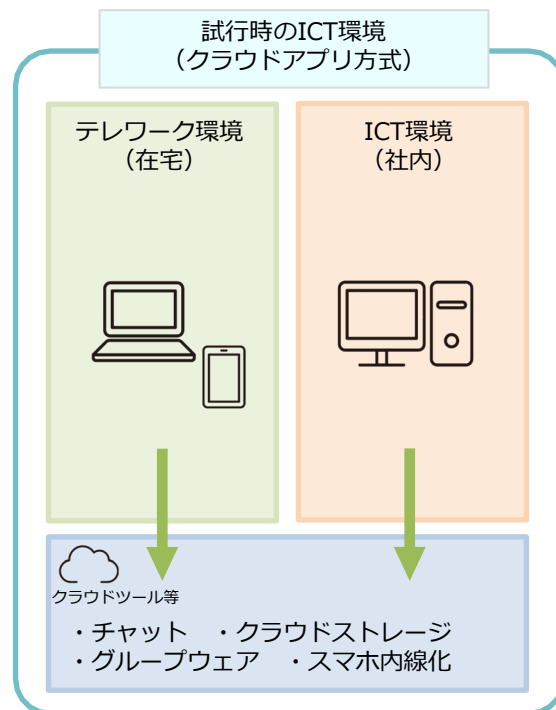
1. 予約サイト構築の進捗確認。クラウド型データベースを導入。Googleフォーム使用時のスクリプトの組み方の参考事例の共有。
2. テレワーク勤務規程はモデル規程をもとに策定を行う。
3. テレワークセキュリティガイドラインのひな型読み合わせ。ポイントを共有。

### 第3回：テレワーク試行結果の検証

1. 課題：勤務規程やセキュリティガイドラインなどルールの策定。引き続きセキュリティの拡充や従業員への教育。ツールの見直しなどを含むDX化の促進。
2. 今後に向けて：感染症が落ち着いても従業員のライフワークバランスの向上のために引き続き活用する。育児・介護など事情のある従業員が気兼ねなく利用できる体制づくりを行う。

## 試行で得られた効果

コロナ禍において従業員のリモート勤務が可能だった。  
もし未導入だった場合、事業継続が困難だったと予想される。

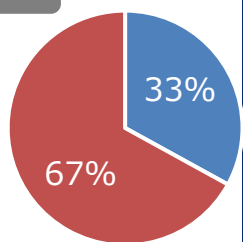


## テレワーク試行の結果と今後の課題

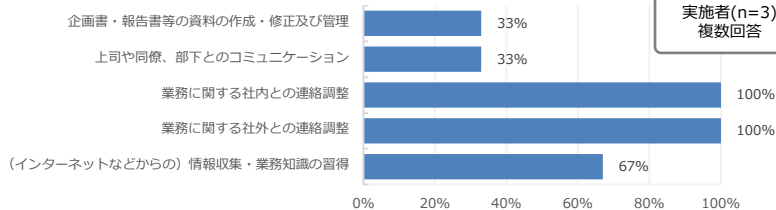
### 個人業務の効率

実施者(n=3)

- 業務効率が上がった
- やや上がった

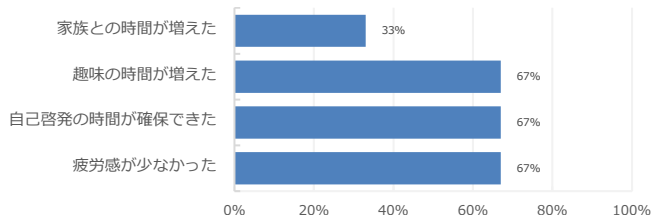


### テレワークでもできるようになった業務



### 生活面での効果

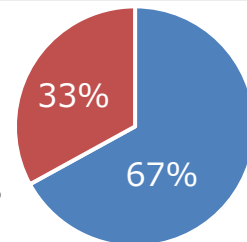
実施者(n=3)  
複数回答



### テレワーク活用の働きやすさ

実施者(n=3)

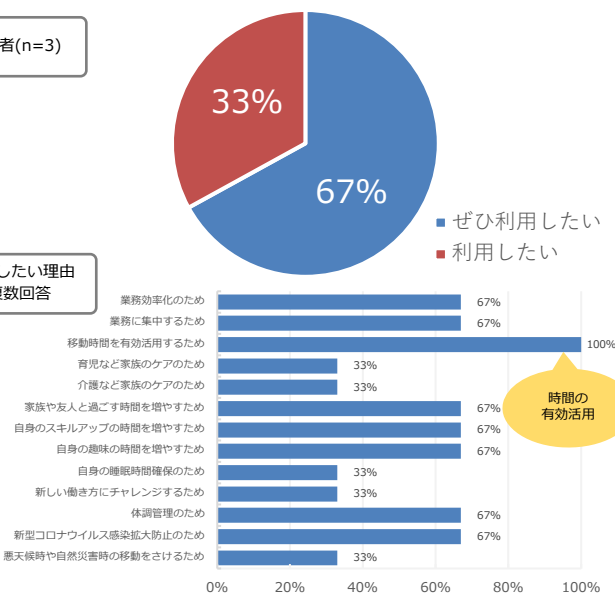
- 働きやすくなると思う
- 変わらない



### テレワーク制度の利用意向

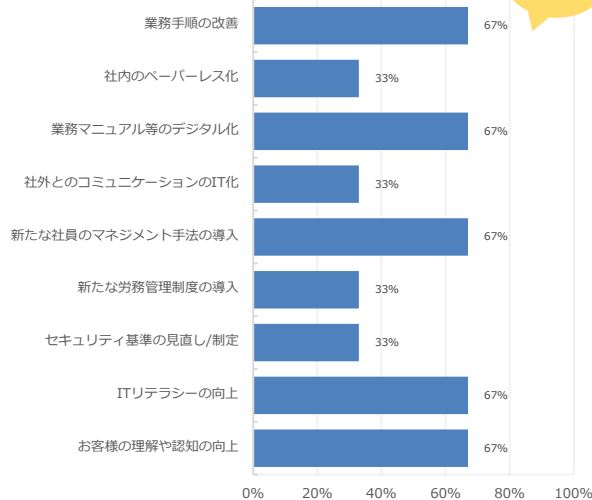
実施者(n=3)

利用したい理由  
複数回答



### 今後に向けた課題

実施者(n=3)  
複数回答



### 自由記述 より

- (+) 以前よりリモートでの機会が多く、試行は比較的スムーズに行うことができた。
- (+) 介護業界はまだまだIT化に遅れをとっているが、コロナをきっかけに一気に拍車がかかったと感じる。今後の超高齢社会に向けて人員不足と言われる中、必須な体制になると感じている。

## 今回の支援を受けて

アドバイザー派遣を利用することで知識を整理することができました。  
また、業務が非効率になるケースを共有していただき、自分達でテレワークの導入を進めるよりも短い時間で導入を進めることができ、時間を有効に使うことができました。  
次年度以降も週1日～2日程度導入したいと思っています。

## 企業概要

|       |                                              |
|-------|----------------------------------------------|
| 本社所在地 | 神奈川県川崎市川崎区大師駅前1-4-4                          |
| 業種    | 医療、福祉                                        |
| 従業員数  | 49名                                          |
| 設立    | 2002年6月                                      |
| 主たる事業 | 介護保険法に基づく介護事業（訪問介護事業・居宅介護支援事業・通所介護事業・福祉用具事業） |

## テレワーク導入目的

- ・ 作業効率の改善
- ・ 人材確保  
（介護等、事情のある社員の就業継続）

## 試行のゴール

- ・ 対象となる従業員の出勤回数削減
- ・ テレワークの拡充

## 今回の取り組み内容

### 第1回：現状確認と課題の整理、試行計画

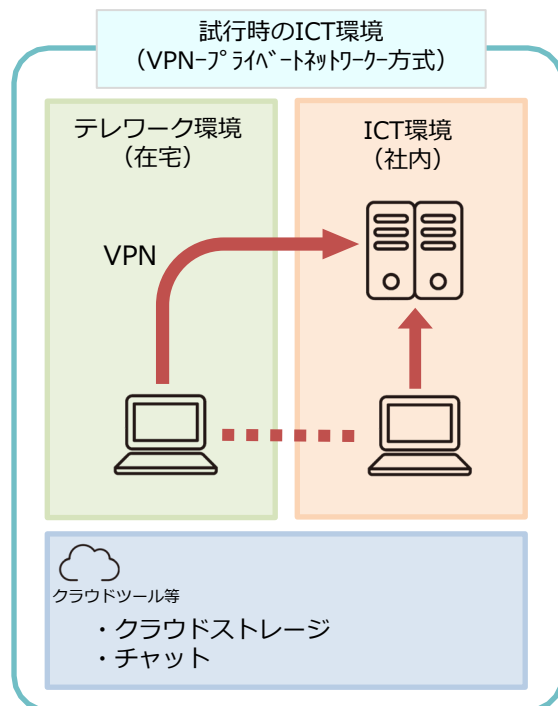
1. 社内、社員自宅のICT環境の確認。インターネット環境整備や在宅勤務用のPC購入の検討。
2. テレワーク勤務規程の策定、勤怠管理のクラウド化など、使用ツールの追加検討。

### 第2回：テレワーク試行の準備

1. 介護ソフトへの社外からのアクセス方法の確認。ネットワーク工事後はVPN（プライベートネットワーク）での接続が可能。
2. 業務整理を行い、その他テレワークに必要なICT環境やツールの洗い出しを行う。
3. 追加で購入するPC等端末の確認。

### 第3回：テレワーク試行結果の検証

1. 課題：一部の資料を紙で持ち出す必要があった。
2. 今後に向けて：紙データでの持ち出しは紛失や破損の可能性があるので、スキャンを行い電子データ化したものを持ち出しする方法に切り替えを行う。



## 試行で得られた効果

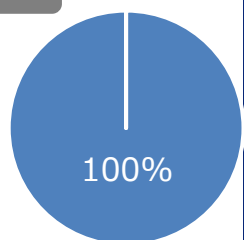
時間の有効活用（通勤時間の削減や業務時間内での私用対応）や通勤に伴う感染リスクの低減に大きな効果を感じた。また、在宅勤務時は電話対応がない分、業務に集中することができたため、業務効率が向上するメリットもあった。

## テレワーク試行の結果と今後の課題

### 個人業務の効率

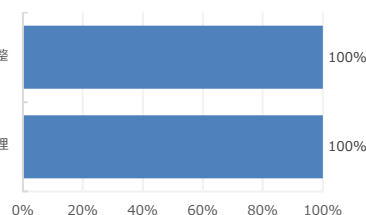
実施者(n=1)

■ 上がった



### テレワークでもできるようになった業務

業務に関する社内との連絡調整  
企画書・報告書等の資料の作成・修正及び管理



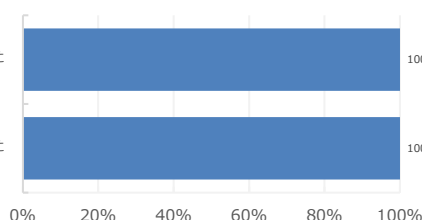
社外から社内とのコミュニケーションを取ることが可能に。

実施者(n=1)  
複数回答

### 生活面での効果

実施者(n=1)  
複数回答

家族との時間が増えた  
疲労感が少なかった

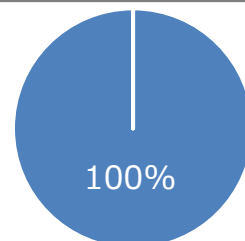


プライベートの充実

### テレワーク活用の働きやすさ

実施者(n=1)

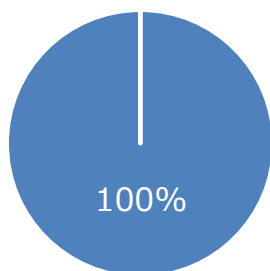
■ 働きやすくなると思う



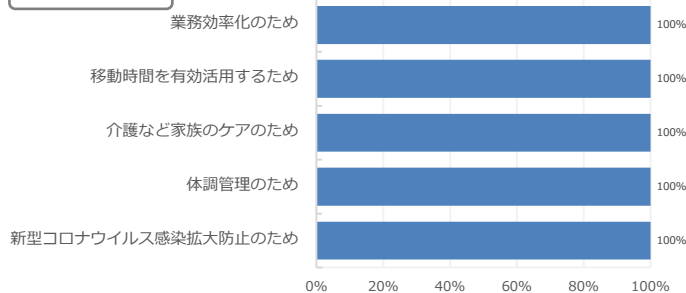
### テレワーク制度の利用意向

実施者(n=1)

利用したい理由  
複数回答



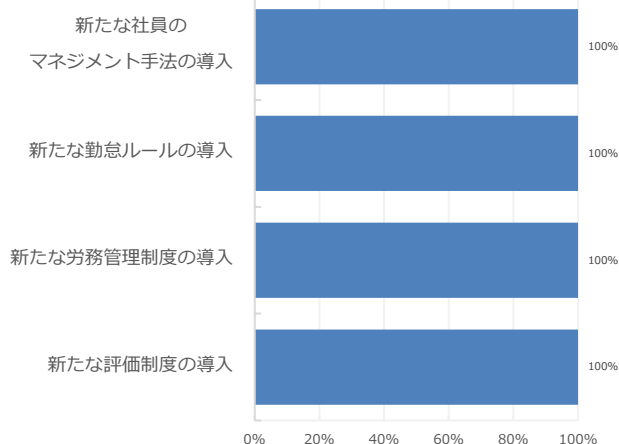
■ ぜひ利用したい



### 今後に向けた課題

実施者(n=1)  
複数回答

マネジメント全体のルール整備が課題



### 自由記述 より

- (+) 新型コロナウイルスの感染予防ができる。
- (+) 電話対応がない分、業務に集中でき、業務効率が向上した。
- (+) 会社内でも家庭内でも協力的で理解があった。
- (-) テレワーク時、自分以外の社員のスケジュールを把握するのが難しかった。

## 今回の支援を受けて

社内においてテレワーク初事例となり、導入意識はやや向上しました。  
テレワーク時に使用するツール（無料で使えるリモートデスクトップ方式でのアクセスやチャットツール等）の使用方法を具体的に教えていただき、実際にトライアルを行うことで感覚をつかむことができました。  
今のところ、今回の対象者以外で、テレワークを必要とする社員がいないため本格導入は現時点で未定ですが、ケースバイケースで対応していこうと思います。



## 企業概要

|       |                              |
|-------|------------------------------|
| 本社所在地 | 神奈川県横浜市港南区丸山台2-2-6           |
| 業種    | 医療、福祉                        |
| 従業員数  | 68名                          |
| 設立    | 2006年11月                     |
| 主たる事業 | 訪問介護、通所介護、福祉用具貸与・販売、建物管理、建設業 |

## テレワーク導入目的

- ・ 感染症拡大時や災害時などのBCP対策（事業継続性の確保）
- ・ 育児中の従業員や高齢者など多様な人材の雇用継続や採用
- ・ 移動時間の短縮による生産性の向上

## 試行のゴール

- ・ テレワーク勤務規程の策定
- ・ ICT環境の構築、試験運用

## 今回の取り組み内容

### 第1回：現状確認と課題の整理、試行計画

1. 課題のヒアリング。出社が必要な要因（タイムカード打刻、ホワイトボードでのスケジュール共有）を改善できるICTツールの選定を行う。
2. 2回目までにテレワーク勤務規程の概案イメージ作成を行っていただく。

### 第2回：テレワーク試行の準備

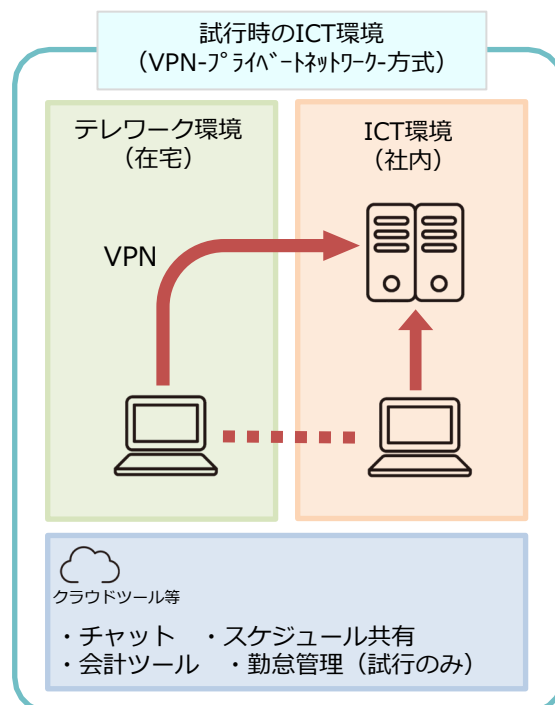
1. 打刻はジョブカン勤怠管理の試験運用を行う。
2. コミュニケーションはLINEWORKSを導入し、チャットとスケジュールの共有を行う。ホワイトボードでのスケジュール共有は年内で廃止とする。
3. 見積もり請求書の発行を行う会計ツールもクラウド化を検討。複数ツールの特徴をご説明。
4. テレワーク勤務規程とセキュリティガイドライン策定のポイントをご説明。策定を進めていただく。

### 第3回：テレワーク試行結果の検証

1. 課題：ペーパーレス化。テレワーク不可の従業員から不公平感が出ないか懸念。またトライアルを行った勤怠管理ツールが自社の労務管理に合わなかったため、別のツールのトライアルを行う。
2. 今後に向けて：ICT環境の整備ができたので、引き続き定着活用を目指していきたい。

## 試行で得られた効果

間引き出社は問題なく運用ができた。時間の有効活用に繋がった。  
在宅勤務中は雑音がないため、集中して業務に取り組むことができ、業務効率が向上した。

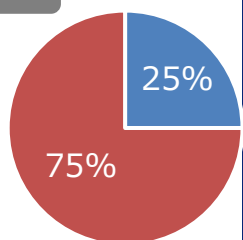


# テレワーク試行の結果と今後の課題

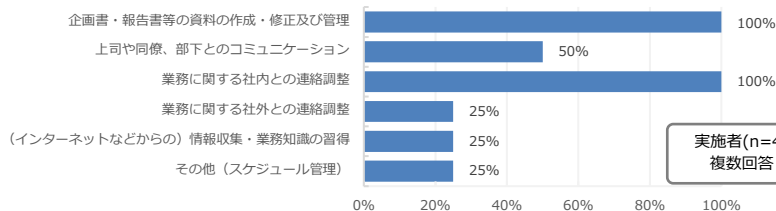
## 個人業務の効率

実施者(n=4)

- 業務効率は変わらない
- やや下がった



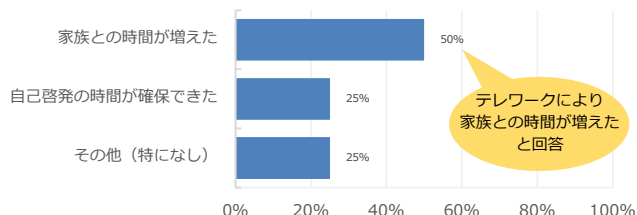
## テレワークでもできるようになった業務



実施者(n=4)  
複数回答

## 生活面での効果

実施者(n=4)  
複数回答

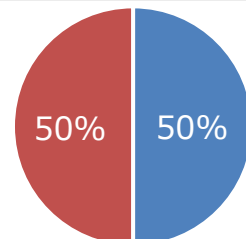


テレワークにより  
家族との時間が増えた  
と回答

## テレワーク活用の働きやすさ

実施者(n=4)

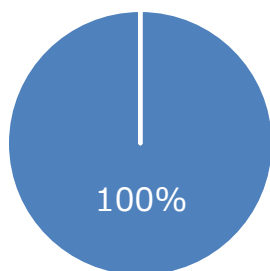
- 働きやすくなると思う
- ややそう思う



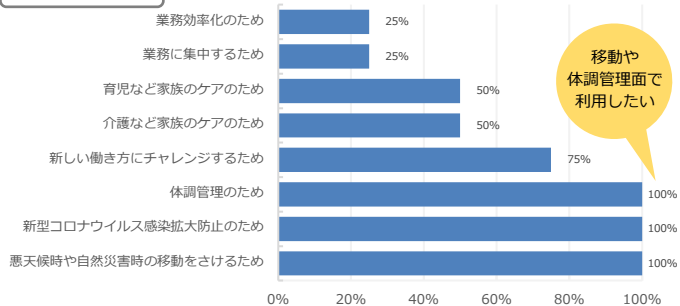
## テレワーク制度の利用意向

実施者(n=4)

利用したい理由  
複数回答



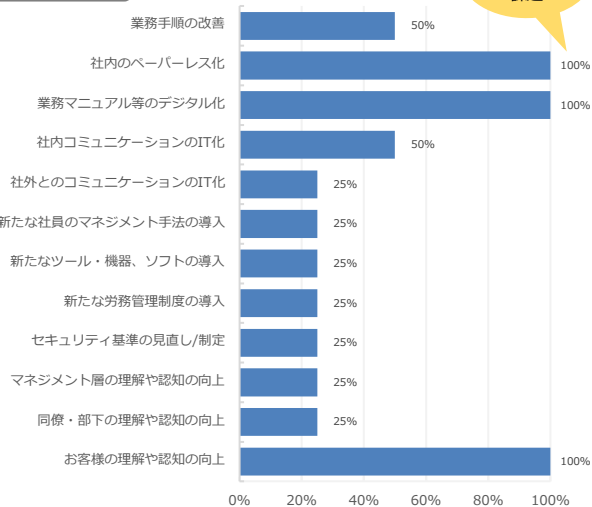
■ 利用したい



移動や  
体調管理面で  
利用したい

## 今後に向けた課題

実施者(n=4)  
複数回答



社内業務に  
関わるものが  
課題

## 自由記述 より

- (+) 今後の事業継続性の確保やコロナ禍の対応のため、重要なものと感じられました。
- (+) 業務がテレワークでもできることが確認できた。
- (+) 今後も続けておこなえば出来そうな印象を受けた。
- (+) 他部署でも導入できるようにしていきたい。

## 今回の支援を受けて

こちらの方針に沿った具体的な提案があり、費用もなるべく抑えられる方法を教えてもらうことができた。これにより選択肢が増え、テレワークを実践することができ、業務への取り組み方の幅が広がった。近いうちに導入を検討しているので、活用しやすいものにしていきたい。

## 企業概要

|       |                   |
|-------|-------------------|
| 本社所在地 | 神奈川県横浜市戸塚区川上町84-1 |
| 業種    | 医療、福祉             |
| 従業員数  | 250名              |
| 設立    | 1991年3月           |
| 主たる事業 | 福祉介護事業            |

## テレワーク導入目的

- 新型コロナウイルスへの対策等BCP対策（事業継続性の確保）

## 試行のゴール

- テレワーク勤務規程の策定
- 利用中のICTツールの活用

## 今回の取り組み内容

### 第1回：現状確認と課題の整理、試行計画

- ICT環境の確認。かなりクラウド化が進んでいる。オフィスのPCがデスクトップ型のため、補助金にてノートPCを購入し、在宅勤務で利用できるようにする。
- Teamsを利用しているが、SharePointやOneDriveなどのクラウドストレージの活用できていない。
- 規程は整備が進んでいる。不明点があるので確認を行う。

### 第2回：テレワーク試行の準備

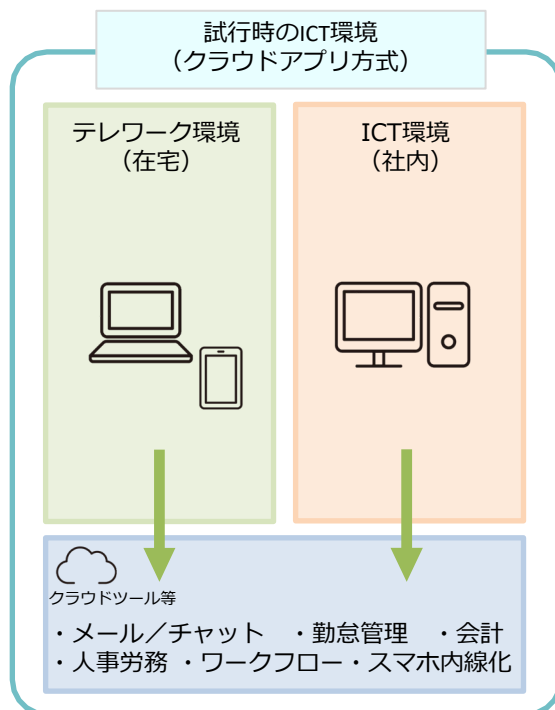
- TeamsのSharePointとOneDriveの違いや、利用する上でのメリットなどを説明。その他、Teamsに付随する機能を使った進捗管理やマネジメント活用事例の紹介。
- テレワーク規程の策定に向け、労務上の疑問点を解消。

### 第3回：テレワーク試行結果の検証

- 課題：会議への参加、社内業務や資料閲覧で出社の必要があったため、業務プロセスの見直しを行う。
- 今後に向けて：今後はお客様への新しい接客スタイルとしてオンライン相談会も開催できるように会議ツールの導入を検討していく。

### 試行で得られた効果

実際にやってみたら、思っていた以上に在宅勤務でも業務を遂行することが可能だった。オフィスへの通勤や電話対応が不要になることで、負担の軽減や生産性の向上などのポジティブな効果を実感した。

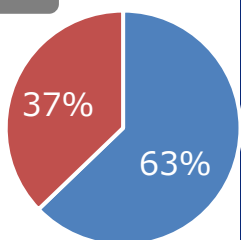


# テレワーク試行の結果と今後の課題

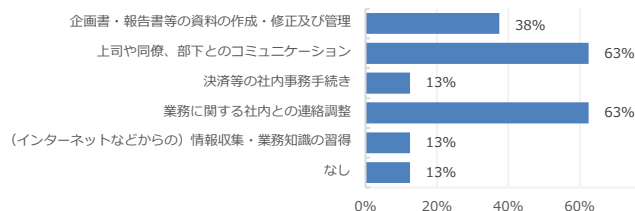
## 個人業務の効率

実施者(n=8)

- 業務効率が上がった
- やや上がった



## テレワークでもできるようになった業務

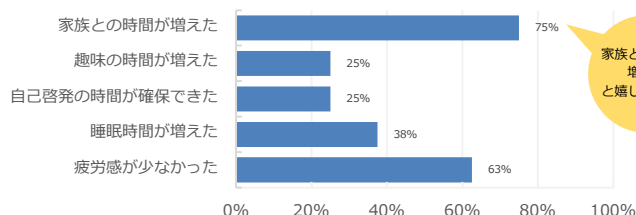


実施者(n=8)  
複数回答

在宅でも活発な  
コミュニケーション  
が可能に

## 生活面での効果

実施者(n=8)  
複数回答

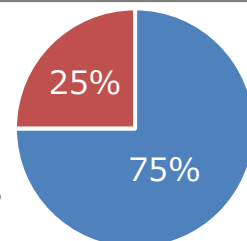


家族との時間が  
増えた  
と嬉しい結果に

## テレワーク活用の働きやすさ

実施者(n=8)

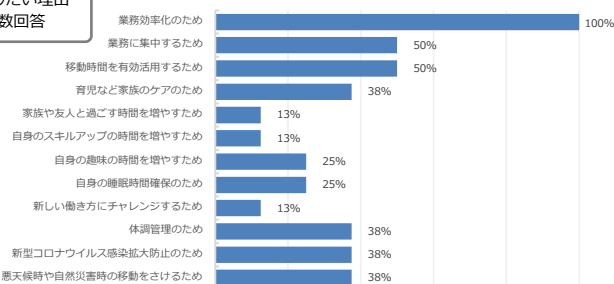
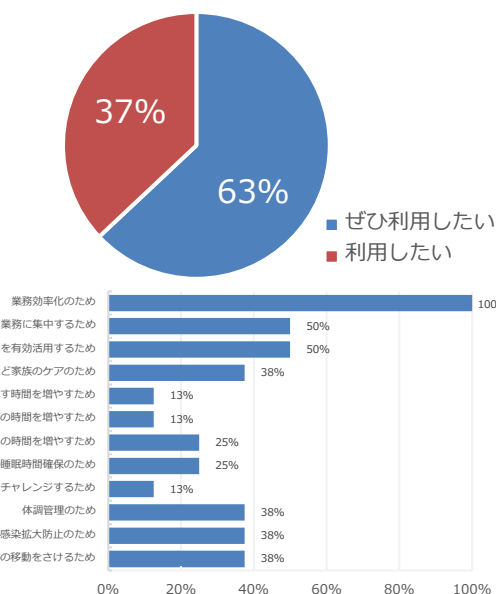
- 働きやすくなると思う
- 変わらない



## テレワーク制度の利用意向

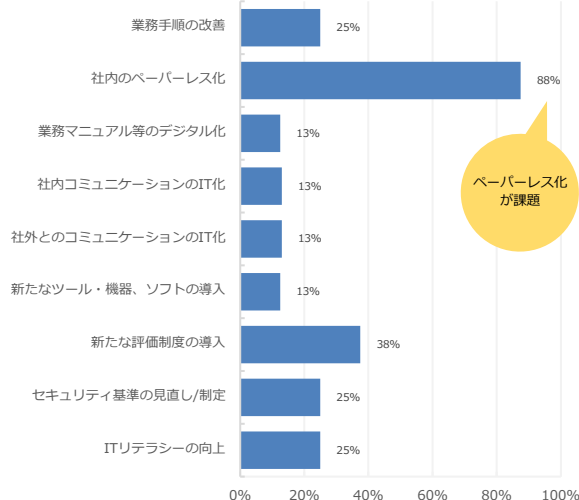
実施者(n=8)

利用したい理由  
複数回答



## 今後に向けた課題

実施者(n=8)  
複数回答



ペーパーレス化  
が課題

## 自由記述 より

- (+) 通勤がなくなることでの精神的、肉体的な負担減が非常に大きかった。
- (+) テレワークが申告制だったため、事前のスケジュールがたてやすかった。
- (+) 子どもや家族の時間をとることができ、ストレスなく行なうことができた。

## 今回の支援を受けて

テレワークを導入したい法人に対して補助金を申請しやすくするために協力を得られ非常に勉強になった。不明な点については細かい点まで調べていただき、様々なアドバイスをいただくことができた。各職員でテレワークのイメージや理解が異なったため、試行を行なうことで手ごたえや課題点などについて理解をすることができた。今後は週2回を目標に続けていきたいと思う。

## 企業概要

|       |                                     |
|-------|-------------------------------------|
| 本社所在地 | 神奈川県横浜市磯子区森が丘1-6-1                  |
| 業種    | 医療、福祉                               |
| 従業員数  | 5名                                  |
| 設立    | 2018年2月                             |
| 主たる事業 | 青少年の健全育成と若者の自立支援を行う。福祉施設自立援助ホームの運営。 |

## テレワーク導入目的

- ・ 感染症予防や従業員の安全対策
- ・ 特別な事情のある従業員の雇用継続支援（育児や介護など）

## 試行のゴール

- ・ ICTツールの利活用による業務効率化や生産性の拡大
- ・ 柔軟な働き方実現による就労継続支援

## 今回の取り組み内容

### 第1回：現状確認と課題の整理、試行計画

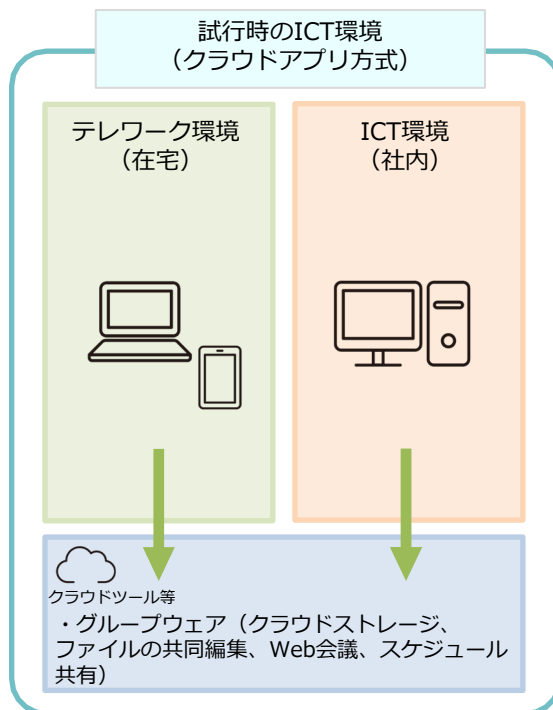
1. 現状の確認。テレワークのためのICT環境はGoogle Workspaceを導入し、構築している。
2. 事業の特性上、ブレインストームや意見の交換が求められるミーティングや研修の機会が多い。そのためリモート環境では、Web会議ツールのブレイクアウトルーム（グループ分け）やホワイトボードなど、高度な機能を活用する必要がある。

### 第2回：テレワーク試行の準備

1. 利用機会の多いZoomとGoogle Meetの両方のツールに実際に入室し、ブレイクアウトセッションとホワイトボード機能をハンズオンで操作確認を行う。
2. セキュリティーソフト導入後、ネットワーク速度の遅延が確認されたため、原因究明と改善を行った。

### 第3回：テレワーク試行結果の検証

1. 課題：従業員のICTツールの習熟。
2. 今後に向けて：全ての業務がテレワークで対応できるわけではないが、感染症拡大予防や柔軟な働き方が必要な職員のために活用を進めていきたい。



## 試行で得られた効果

テレワークを導入したことで、病院や職場見学の付き添いに伴う報告書の作成などが外出先から可能になったことで、時間の有効活用や業務効率化の促進に繋がった。

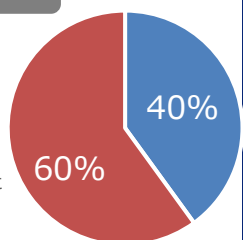


## テレワーク試行の結果と今後の課題

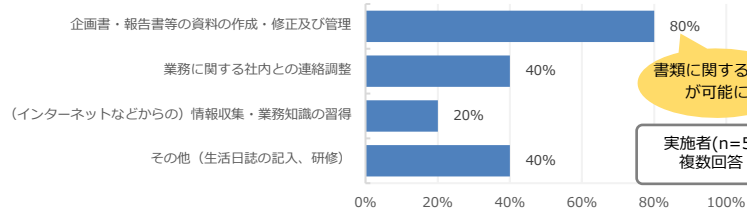
### 個人業務の効率

実施者(n=5)

- 業務効率がやや上がった
- やや下がった

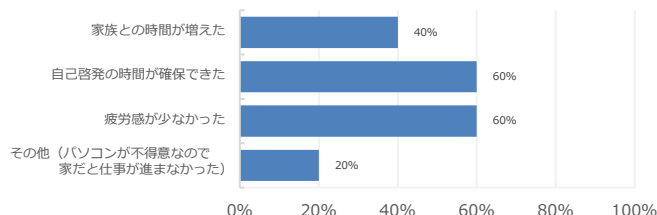


### テレワークでもできるようになった業務



### 生活面での効果

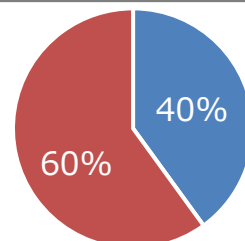
実施者(n=5)  
複数回答



### テレワーク活用の働きやすさ

実施者(n=5)

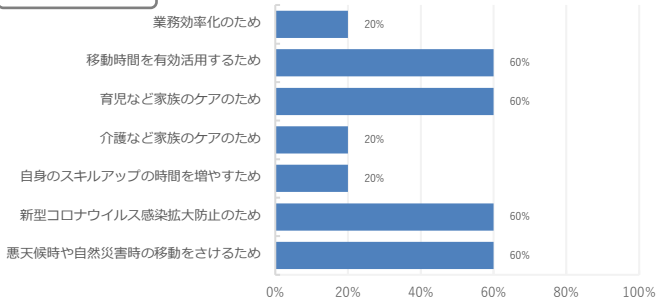
- 働きやすくなると思う
- ややそう思う



### テレワーク制度の利用意向

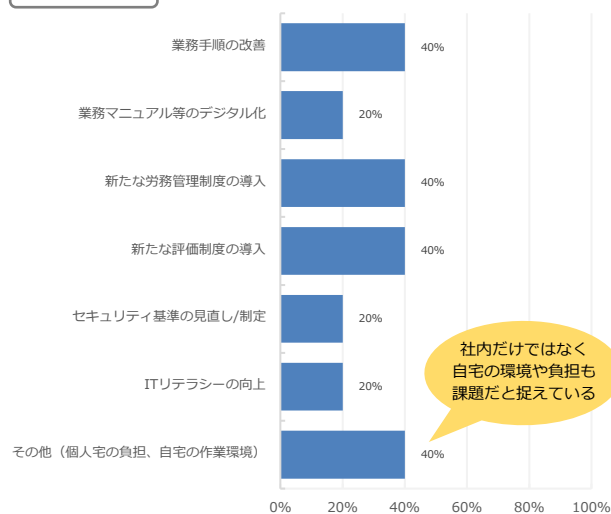
実施者(n=5)

利用したい理由  
複数回答



### 今後に向けた課題

実施者(n=5)  
複数回答



### 自由記述より

- (+) オンラインでも慣れると意見交換などスムーズにできる。
- (+) 研修会の質を高めることができた。
- (-) 家庭での仕事が、家族の負担になって困った。
- (-) 1人住まいなので困った時に質問できる人がおらず、仕事がとても手間取った。

## 今回の支援を受けて

アドバイザー派遣のおかげで色々学ぶことができました。  
困っている事柄に対して親切に対応してくださいました。  
Web会議ツールの使い方をレクチャーしていただいたことで出来ることが増えて可能性が広がりました。  
現在も日数や回数の制限を設けることなくテレワークは継続しており、今後も柔軟な働き方を推進する制度として行っていきたいと思います。

# 一般社団法人おやこえっせ

## 企業概要

|       |                          |
|-------|--------------------------|
| 本社所在地 | 神奈川県藤沢市城南3-4-6アルテ湘南2-201 |
| 業種    | 医療、福祉                    |
| 従業員数  | 15名                      |
| 設立    | 2018年1月                  |
| 主たる事業 | 保育園運営請負および児童クラブ運営        |

## テレワーク導入目的

- ・ BCP対策（感染症拡大時や自然災害時等の事業継続性の確保）
- ・ 生産性向上

## 試行のゴール

- ・ 目的を意識したテレワークの実施
- ・ 生産性を落とさずにテレワークを行うための環境整備や手法の確立

## 今回の取り組み内容

### 第1回：現状確認と課題の整理、試行計画

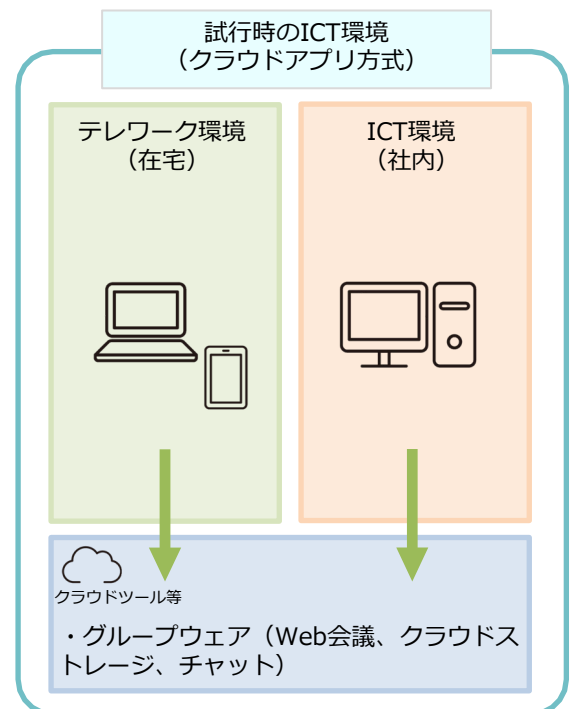
1. 導入状況の確認。緊急事態宣言により導入を開始。今後はより目的を意識し、導入環境などの整備を行って、生産性の向上を実現したい。
2. ICT環境の確認。GoogleWorkspaceを利用しているが、使いこなせていない機能がある。
3. 在宅勤務規程に関しては社労士に相談の上、策定済み。

### 第2回：テレワーク試行の準備

1. GoogleWorkspaceの活用方法をレクチャー。Web会議は使用しているが、チャットはまだ利用したことがないため、重点的にチャットの活用事例を紹介。
2. ハイブリッド型テレワークを行っているが、現場と在宅のシフト調整が課題。施設に出社の際は保育業務に専念し、在宅勤務時には事務作業を行うように、業務の切り分けを推奨。

### 第3回：テレワーク試行結果の検証

1. 課題：セキュリティガイドラインを策定し、対策の強化を行う。
2. 今後に向けて：対象者拡充に向け、規程類の更新を検討する。



## 試行で得られた効果

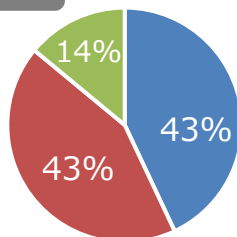
当初、テレワーク導入に期待した効果（業務の切り替えによる集中、感染リスクの軽減、生産性向上）は全て実感している。引き続き拡充に向けて体制を整備していく。

## テレワーク試行の結果と今後の課題

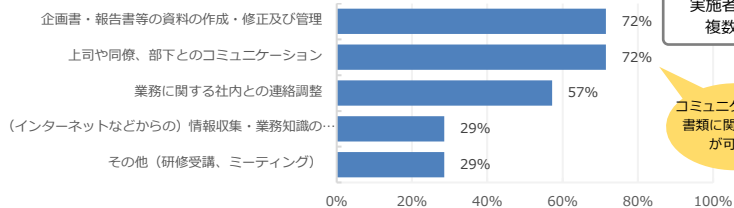
### 個人業務の効率

実施者(n=7)

- 業務効率が上がった
- やや上がった
- 変わらない



### テレワークでもできるようになった業務

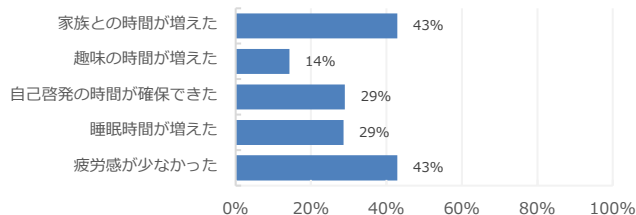


実施者(n=7)  
複数回答

コミュニケーション  
書類に関する業務  
が可能に

### 生活面での効果

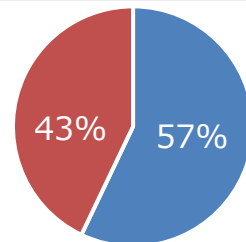
実施者(n=7)  
複数回答



### テレワーク活用の働きやすさ

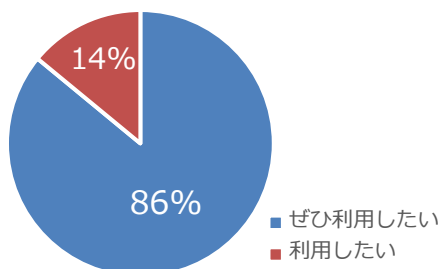
実施者(n=7)

- 働きやすくなると思う
- ややそう思う

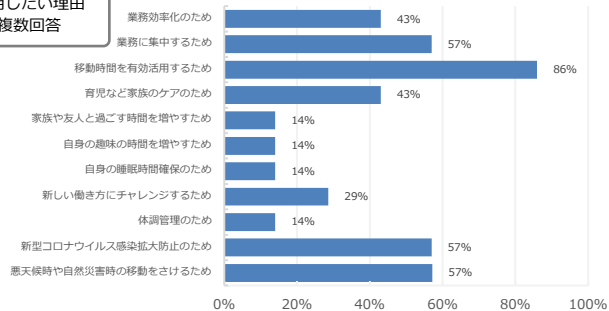


### テレワーク制度の利用意向

実施者(n=7)

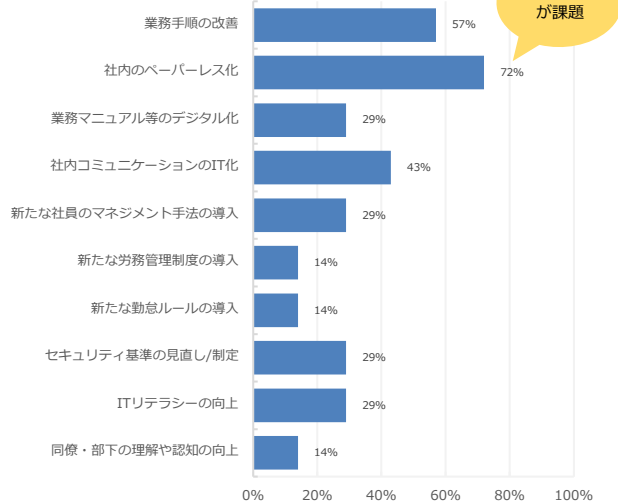


利用したい理由  
複数回答



### 今後に向けた課題

実施者(n=7)  
複数回答



ペーパーレス化  
が課題

### 自由記述 より

- (+) 書類等の作成は集中して取り組めるのが良かった。
- (+) オンライン研修を受けることが出来たので通勤に時間をかけなくて良かった。
- (+) 通勤時間が無くなったことで生産性と自分のやる気が上がった。
- (+) 時間を精一杯使えるので、仕事のボリュームを増やせた。

## 今回の支援を受けて

アドバイザーがとても丁寧に聞き取りしていただき、課題に対してクリアになりました。  
当団体の業務は福祉のため、全ての業務をテレワークにすることはできませんが、業務切り分けを行い、生産性を上げるという意識が従業員にも生まれたと感じています。  
全体を巻き込むことには時間がかかりそうですが、今回の支援を受けて手ごたえを感じることができました。

## 企業概要

|       |                            |
|-------|----------------------------|
| 本社所在地 | 神奈川県横浜市港北区新横浜3-16-14三協ビル2F |
| 業種    | 学術研究・専門・技術サービス業            |
| 従業員数  | 5名                         |
| 設立    | 2012年10月                   |
| 主たる事業 | 社会保険労務士業務                  |

## テレワーク導入目的

- ・ ストレスなく働ける環境作り
- ・ 時間の有効活用と生産性の向上
- ・ 業務の可視化と労働時間の管理

## 試行のゴール

- ・ 戸惑いやストレス負荷がなく在宅ワークができるようにし、緊急事態宣言下等の出社困難時でも業務を止めない仕組みを構築する

## 今回の取り組み内容

### 第1回：現状確認と課題の整理、試行計画

1. 現状の確認。テレワークを導入したが上手くいかなかったところがあった。
2. 課題としては、情報セキュリティ対策、ペーパーレス化、コミュニケーション、小さなお子様が傍にいないがらの業務遂行等が挙げられる。

### 第2回：テレワーク試行の準備

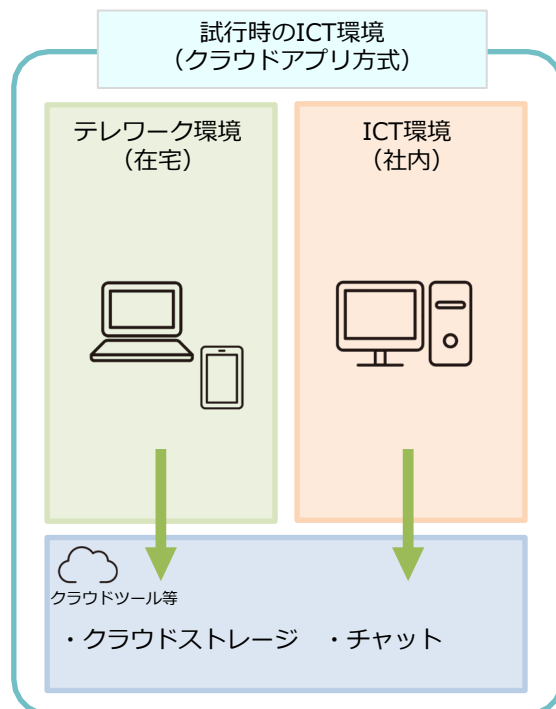
1. 情報セキュリティ対策について、アンチウイルスソフトの機能とネットバンキング利用における対策について説明。
2. ペーパーレス化について、PDFマーカや請求書のOCR（自動読み取り）のツールをご紹介。
3. コミュニケーションはチャットの活用とコミュニケーションルールの設定をご提案。
4. 小さなお子様が傍にいる際の業務遂行はお子様の年齢にもよるが、約束やルールを設定して上手くいっている事例をご紹介。

### 第3回：テレワーク試行結果の検証

1. 課題：ペーパーレス化によって業務効率が下がっている業務があるため、ツールの導入を検討する。
2. 今後に向けて：引き続きテレワーク環境の構築を行う。

## 試行で得られた効果

テレワークの実施によって通勤時間を有効活用することができ、ライフワークバランスがより両立しやすくなったと感じている。



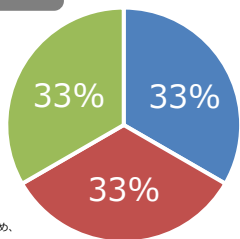
# テレワーク試行の結果と今後の課題

## 個人業務の効率

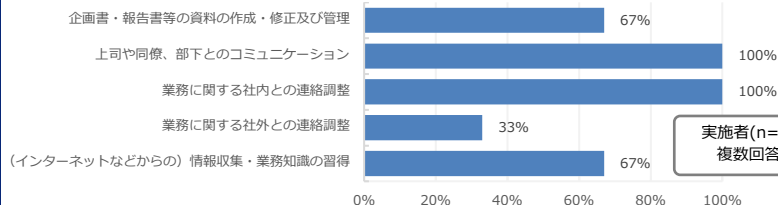
実施者(n=3)

- 業務効率がやや上がった
- 変わらない
- やや下がった

※ 構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100にはなりません。



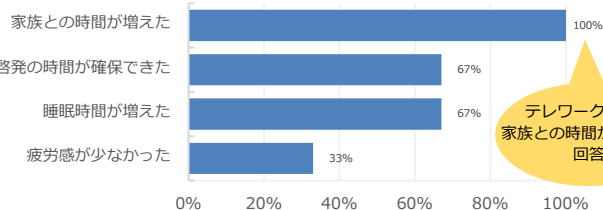
## テレワークでもできるようになった業務



実施者(n=3)  
複数回答

## 生活面での効果

実施者(n=3)  
複数回答

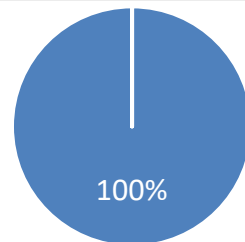


テレワークにより  
家族との時間が増えたと  
回答

## テレワーク活用の働きやすさ

実施者(n=3)

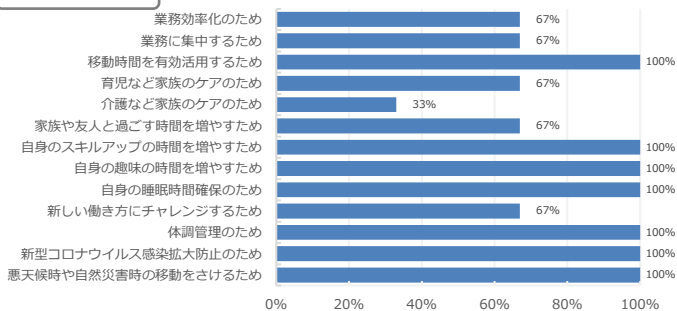
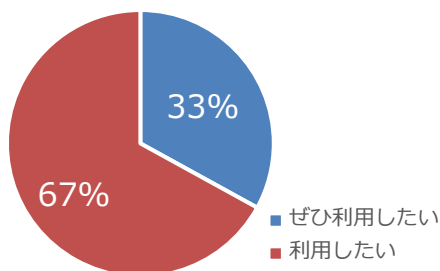
- やや働きやすくなると思う



## テレワーク制度の利用意向

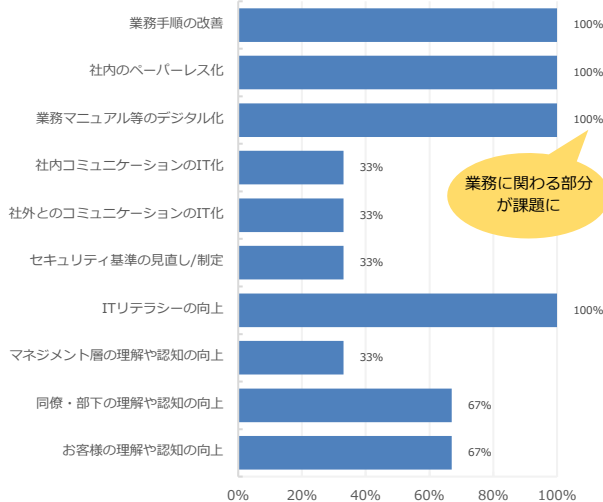
実施者(n=3)

利用したい理由  
複数回答



## 今後に向けた課題

実施者(n=3)  
複数回答



業務に関わる部分  
が課題に

## 自由記述 より

- (+) ズームなどでランチセッションなど細切れのセミナーが増えたので、在宅勤務であれば時間の調整がしやすいメリットを感じた。
- (+) アドバイスしてもらったITツールを活用して業務に役立てたい。
- (+) 業界関係なく、使用ツールなど情報の共有があれば聞いてみたいし、活用したい。

## 今回の支援を受けて

アドバイザー派遣を利用して知識が広がりました。

チャットツールは業務の効率化と所内で進捗状況や情報共有の認知度を上げる効果につながりました。

実際に試行をすることで、仕事と家庭の両立を体験でき、テレワークに切り替えることで得られるメリットを経験することができました。

## 企業概要

|       |                      |
|-------|----------------------|
| 本社所在地 | 神奈川県藤沢市湘南台1-16-13-2F |
| 業種    | 学術研究・専門・技術サービス業      |
| 従業員数  | 15名                  |
| 設立    | 2010年11月             |
| 主たる事業 | 事務代行業                |

## テレワーク導入目的

- ・ 感染症拡大時の従業員安全確保
- ・ 特別な事情のある従業員の雇用継続（育児、介護など）

## 試行のゴール

- ・ ICT環境の整備（固定電話代替ツール、勤怠管理のクラウド化）
- ・ テレワーク勤務規程の策定

## 今回の取り組み内容

### 第1回：現状確認と課題の整理、試行計画

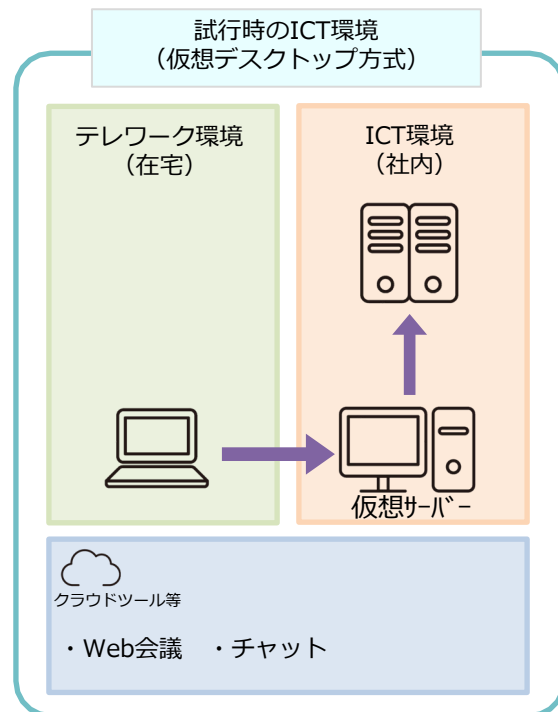
1. 出社が必要になっている業務の確認。電話対応、勤怠管理（現状：タイムカード打刻）でのICTツールの導入検討。
2. テレワーク勤務規程が未策定のため、準備を進める。
3. 従業員の自宅のインターネット環境のアンケートを実施。

### 第2回：テレワーク試行の準備

1. 固定電話のクラウド化における選択肢の提示、また選定のポイントの説明。
2. 勤怠管理システムは無償ツールのジョブカン勤怠管理をトライアル。自社のルールとの相性を確認。
3. テレワーク勤務規定の概要イメージ作成。就業規則へ足しこむ形で策定を進める。

### 第3回：テレワーク試行結果の検証

1. 課題：ペーパーレス化。また、テレワーク時の勤怠管理、固定電話のクラウド化等。
2. 今後に向けて：育児などの事情がある従業員も活用できるように呼びかけを行いたい。



## 試行で得られた効果

現在はほぼ全員がテレワークを体験し、在宅勤務・社内勤務の両方の土台を構築することができた。新型コロナウイルスの状況に合わせたペース調整ができています。

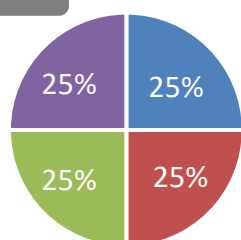


# テレワーク試行の結果と今後の課題

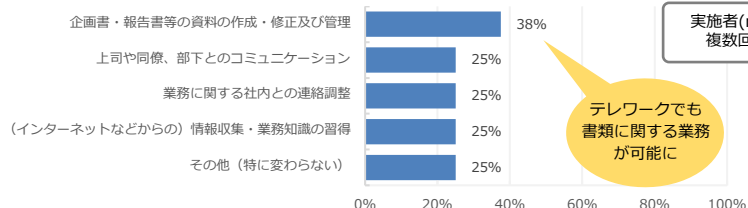
## 個人業務の効率

実施者(n=8)

- 業務効率が上がった
- やや上がった
- 変わらない
- やや下がった



## テレワークでもできるようになった業務

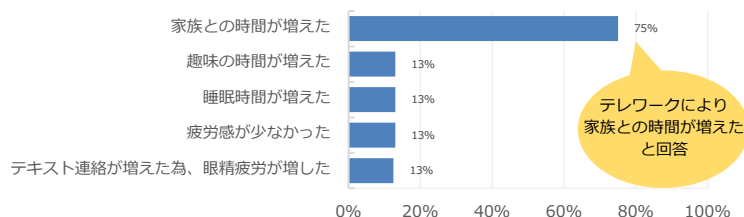


実施者(n=8)  
複数回答

テレワークでも  
書類に関する業務  
が可能に

## 生活面での効果

実施者(n=8)  
複数回答

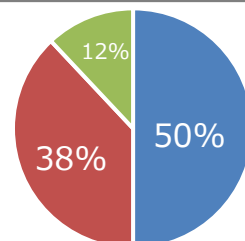


テレワークにより  
家族との時間が増えたと回答

## テレワーク活用の働きやすさ

実施者(n=8)

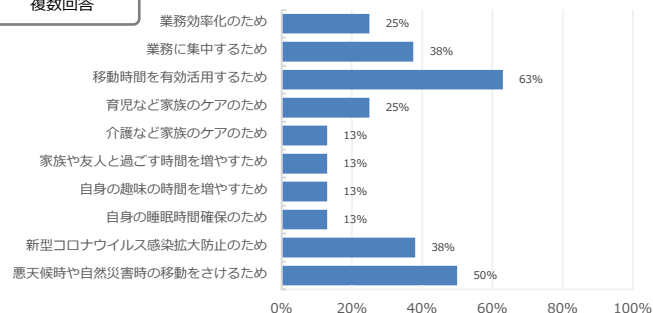
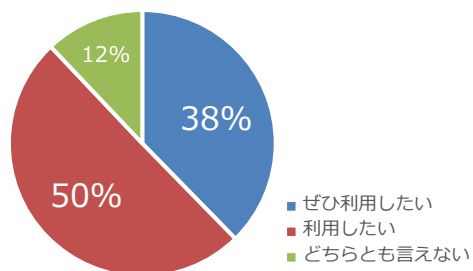
- 働きやすくなると思う
- ややそう思う
- 変わらない



## テレワーク制度の利用意向

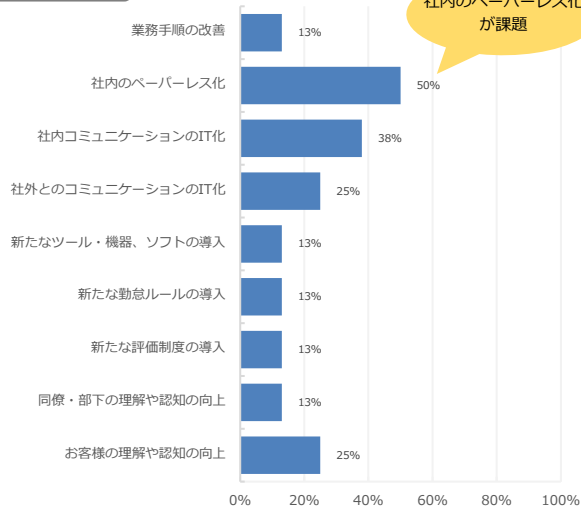
実施者(n=8)

利用したい理由  
複数回答



## 今後に向けた課題

実施者(n=8)  
複数回答



社内のペーパーレス化  
が課題

## 自由記述 より

- (+) 仕事を始める直前まで自分のことをできることが良かった。朝に時間の余裕が持てた。
- (-) 家が狭く個室での作業ができないので会社ほどは集中できなかった。
- (-) 文字でのコミュニケーションは難しいということが分かりました。

## 今回の支援を受けて

就業規則の改定など、やらなければいけないことを教えていただけたのがよかった。  
テレワークを実際に行ってみて全員が在宅勤務をすることができるとわかった。  
現時点ではツール整備の課題もあり、テレワークを必要とする社員がいないので今後については未定だが  
ケースバイケースで対応をしていこうと思う。

## 企業概要

|       |                                 |
|-------|---------------------------------|
| 本社所在地 | 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-23-2 TSプラザビル311 |
| 業種    | 学術研究・専門・技術サービス業                 |
| 従業員数  | 3名                              |
| 設立    | 2001年7月                         |
| 主たる事業 | 税理士業                            |

## テレワーク導入目的

- ICT化によるどこからでも働ける職場づくり、業務効率化

## 試行のゴール

- ICT環境の整備
  - 社内サーバーのクラウド化
  - コミュニケーションツール導入

## 今回の取り組み内容

### 第1回：現状確認と課題の整理、試行計画

- 現在利用中のICTツールがテレワーク時でもアクセスできるかを確認。会計ソフトが社内サーバーと連携しているため、クラウドストレージの導入を検討。
- 対象者の業務整理を行い、導入が必要なツールの追加検討を行う。
- テレワーク中のコミュニケーションツールとしてチャットの導入を推奨。

### 第2回：テレワーク試行の準備

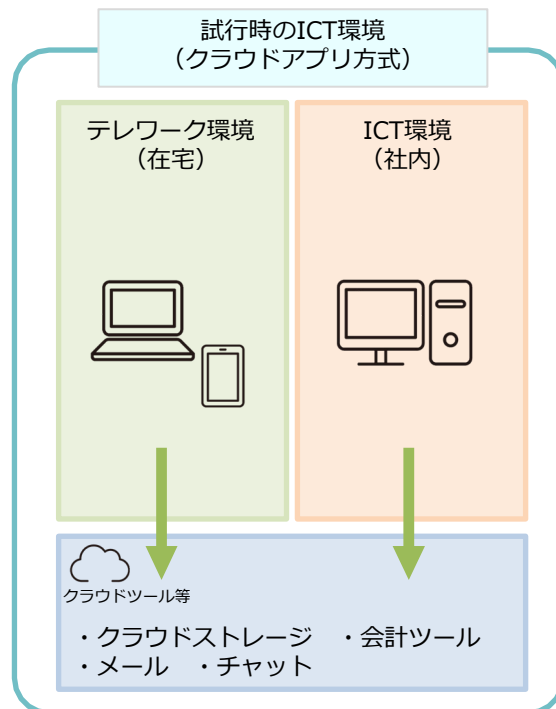
- 会計ソフトとクラウドストレージの連携は実証済み。セキュリティ上で注意したいポイントの説明。
- 使用するチャットツールの決定。WowTalkのトライアル運用を行い、利用を検討する。

### 第3回：テレワーク試行結果の検証

- 課題：大きなトラブルがなく試行を終えることができた。会計ソフト自体がクラウド環境に対応していることが判明したため、順次切り替えを行う。
- 今後に向けて：今後増員も検討しているため、就業場所を選ばない業務環境づくりを引き続き目指す。

## 試行で得られた効果

実際に試行を行ったことで、自社に必要なツールの洗い出しやツールの活用方法など、現場に即したICT環境の構築に繋がった。引き続きDX化の活用を進め、業務効率の向上を図る。

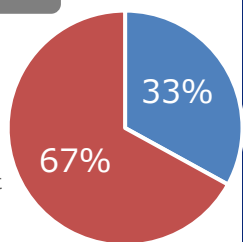


## テレワーク試行の結果と今後の課題

### 個人業務の効率

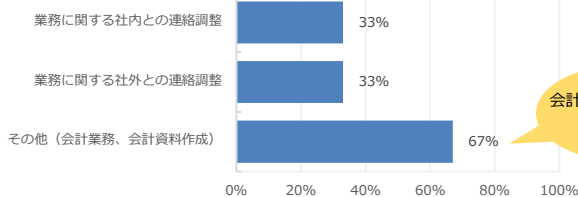
実施者(n=3)

- 業務効率がやや上がった
- 変わらない



### テレワークでもできるようになった業務

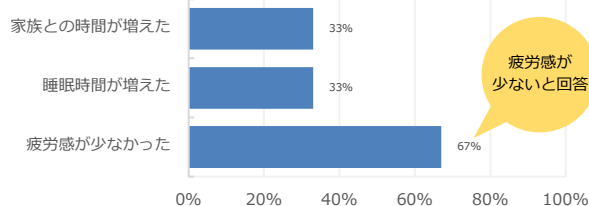
実施者(n=3)  
複数回答



会計に関する業務が可能に

### 生活面での効果

実施者(n=3)  
複数回答

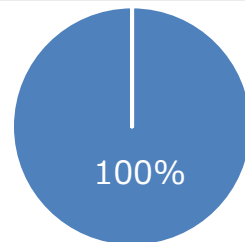


疲労感が少ないと回答

### テレワーク活用の働きやすさ

実施者(n=3)

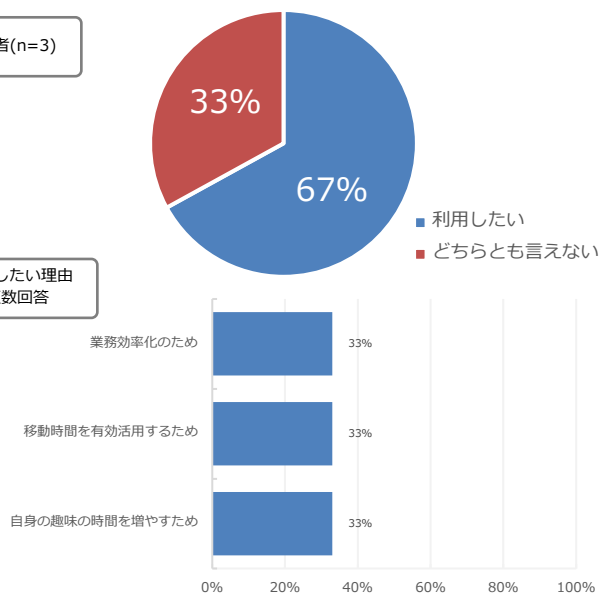
- やや働きやすくなると思う



### テレワーク制度の利用意向

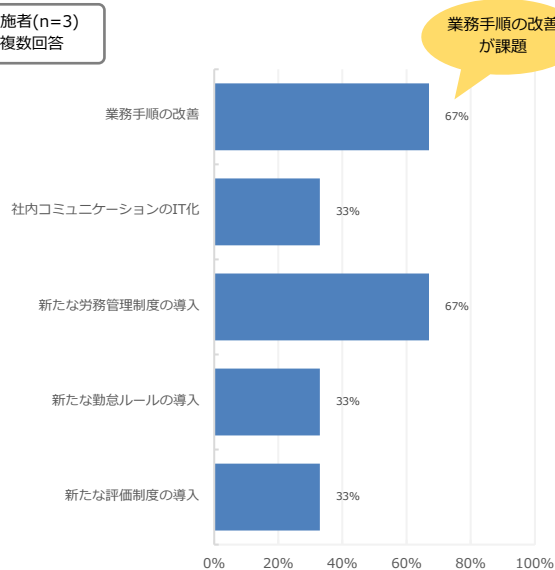
実施者(n=3)

利用したい理由  
複数回答



### 今後に向けた課題

実施者(n=3)  
複数回答



業務手順の改善が課題

自由記述  
より

(±) 特になし

## 今回の支援を受けて

アドバイザー派遣は非常に役に立ちました。

検討をしているツールに対してアドバイスをいただいたり、新しいツールをご紹介いただきました。

質問に対しても適切に回答していただけたので疑問点が解決できました。

テレワークの導入を近いうち検討しており、自分たちに合った形で進めていきたいと思っています。

## 企業概要

|       |                           |
|-------|---------------------------|
| 本社所在地 | 神奈川県相模原市緑区橋本3-10-5 ATビル3F |
| 業種    | 学術研究、専門・技術サービス業           |
| 従業員数  | 21名                       |
| 設立    | 2015年7月                   |
| 主たる事業 | 税理士業                      |

## テレワーク導入目的

- ・ 感染症予防対策
- ・ 育児中の社員の多様な働き方

## 試行のゴール

- ・ ICT環境の整備と見直し
- ・ テレワーク勤務の社内制度の確認

## 今回の取り組み内容

### 第1回：現状確認と課題の整理、試行計画

1. ICT環境の確認。トライアル環境は整備済み。利用する業務ツールによって、VPN、リモートデスクトップ、クラウドを使い分け。クラウド一元化やグループウェアの導入によって、運用や管理コストの削減に繋がることをご説明。コミュニケーションツールはチャットを追加で導入することを検討。
2. テレワーク勤務を行う上でのガイドラインは策定済み。過不足の確認や質疑応答を行う。

### 第2回：テレワーク試行の準備

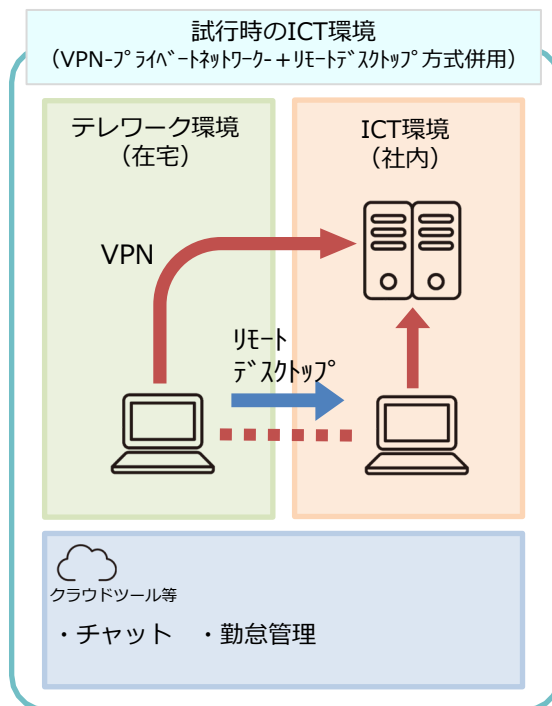
1. チャットを導入したが、確認しない従業員がおり、業務に支障が出ている。対策としては、出社時でもチャットで報連相を行うようにし習慣づけるよう推奨。
2. 客先から請求書を紙で持ち帰る作業があり、情報セキュリティ上の懸念から電子化したい。Adobe Scanなどスマートフォンのスキャンアプリを検討する。

### 第3回：テレワーク試行結果の検証

1. 課題：データの保管場所等運用ルールの方策。
2. 今後に向けて：従業員と話し合いを重ね、不平等感が出ないように、慎重に進めていきたい。

## 試行で得られた効果

コロナの収束が見られない中では新しい働き方の選択肢として有効だと感じている。

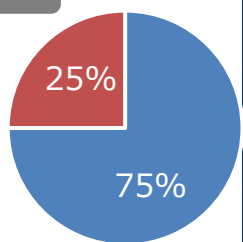


# テレワーク試行の結果と今後の課題

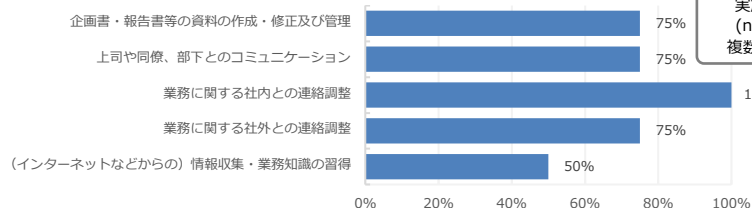
## 個人業務の効率

実施者(n=4)

- 業務効率は変わらない
- やや下がった

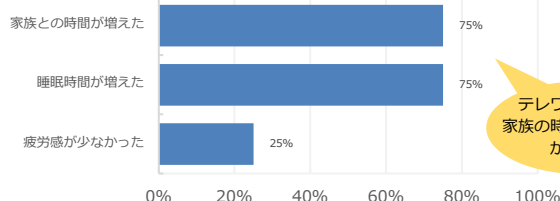


## テレワークでもできるようになった業務



## 生活面での効果

実施者(n=4)  
複数回答

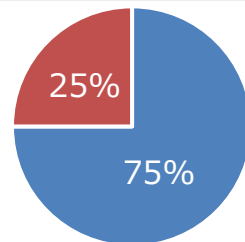


テレワークにより  
家族の時間、睡眠時間  
が増えた

## テレワーク活用の働きやすさ

実施者(n=4)

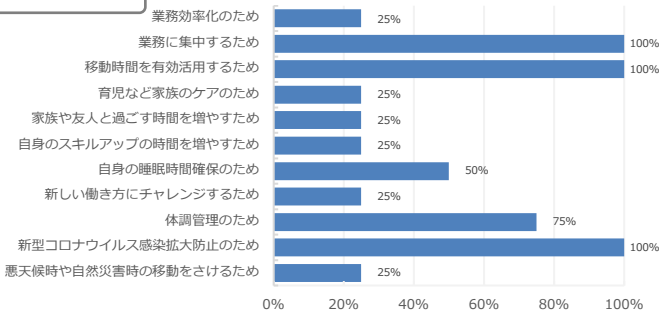
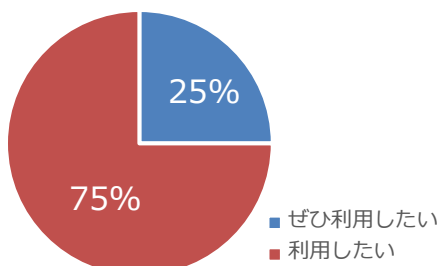
- 働きやすくなると思う
- ややそう思う



## テレワーク制度の利用意向

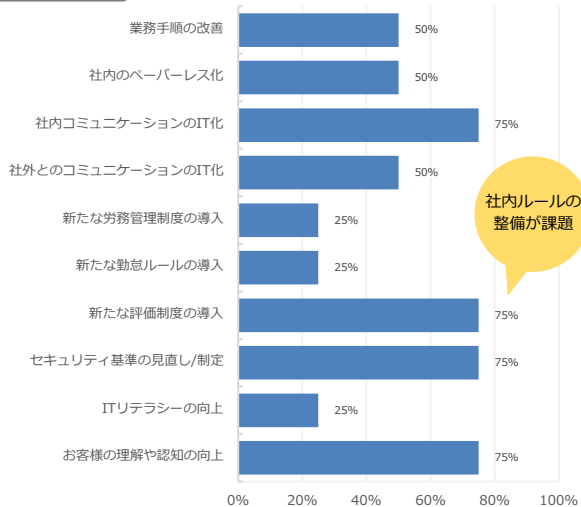
実施者(n=4)

利用したい理由  
複数回答



## 今後に向けた課題

実施者(n=4)  
複数回答



社内ルールの  
整備が課題

## 自由記述 より

- (+) 規定時間まで働き、一旦抜けて家事をやり、また再入できたことが一番良かった。
- (+) お客様とのWeb会議が当初お客様が抵抗があるのかと思っていたが、思っていたより理解してもらえた。
- (-) 自宅の環境や資料の持ち帰りなどができる環境が整っていないと難しいと感じた。

## 今回の支援を受けて

テレワークに関して他社の動向やシステム等をお聞きすることができました。

こちらからお聞きしたい内容について他社の事例を教えていただけたら、意見が伺えたり、ソフトの内容等、情報収集ができて参考になりました。

まだコロナが収束せず、テレワークの必要性を感じている中で事前準備ができる機会を持てたことはよかったです。

## 企業概要

|       |                    |
|-------|--------------------|
| 本社所在地 | 神奈川県相模原市緑区長竹210番地3 |
| 業種    | 学術研究、専門・技術サービス業    |
| 従業員数  | 50名                |
| 設立    | 1989年4月            |
| 主たる事業 | EMC試験受託サービス        |

## テレワーク導入目的

- ・ BCP対策（新型コロナウイルス対策）
- ・ 特別な事情のある社員の就業継続（育児、療養など）

## 試行のゴール

- ・ 社内導入ツールの利用促進
- ・ テレワーク勤務規程の策定
- ・ テレワーク利用者の拡大

## 今回の取り組み内容

### 第1回：現状確認と課題の整理、試行計画

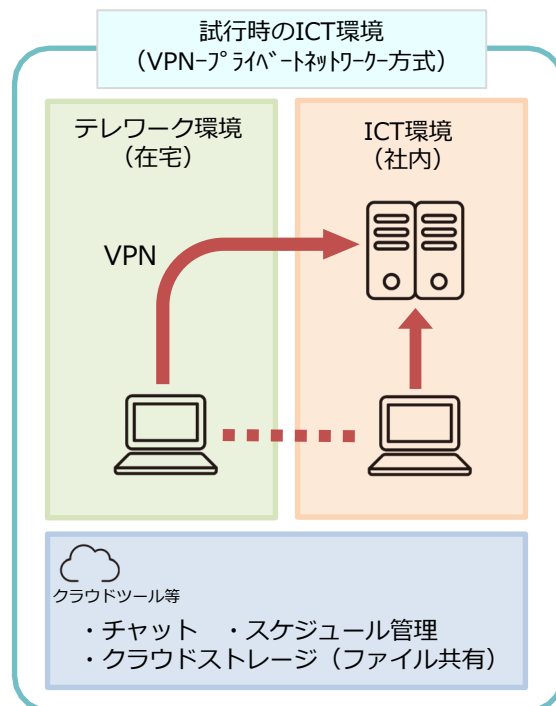
1. 現在、2名がテレワーク実施中。使用するツールや物品、就業規則の改定が一部未整備。
2. VPNを通じて社外からアクセスは可能だが、遅延することがある。

### 第2回：テレワーク試行の準備

1. ICT環境整備。サーバーの代替案、社内利用ツール（Teams等）の活用促進方法の検討。
2. 労務管理の整備。導入目的、社内制度のイメージ案の策定。就業規則は社労士の先生にご相談いただく。
3. テレワーク実施時の管理、パフォーマンスが落ちた場合の対応についてアドバイス。

### 第3回：テレワーク試行結果の検証

1. 課題：今のところなし。
2. 今後に向けて：社内サーバーのクラウド化の検討、また、Teamsの利活用の促進を行う。



## 試行で得られた効果

テレワーク環境の拡充と同時に、全社でのICTツール利活用を推進したところ、業務効率化やDX化の促進に繋がった。

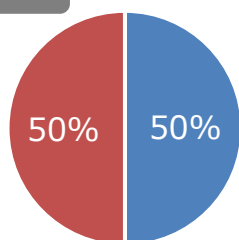


## テレワーク試行の結果と今後の課題

### 個人業務の効率

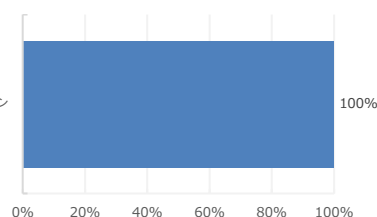
実施者(n=2)

- やや上がった
- 変わらない



### テレワークでもできるようになった業務

上司や同僚、部下とのコミュニケーション



実施者(n=2)  
複数回答

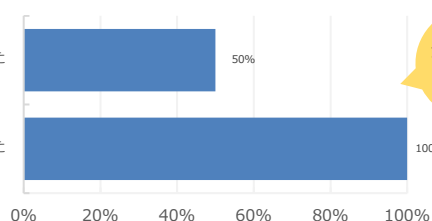
テレワークでも  
コミュニケーションが  
可能に

### 生活面での効果

実施者(n=2)  
複数回答

家族との時間が増えた

趣味の時間が増えた

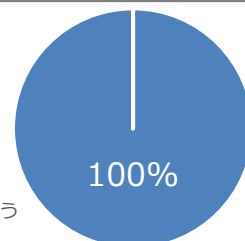


プライベートな  
時間が充実

### テレワーク活用の働きやすさ

実施者(n=2)

- やや働きやすくなると思う



### テレワーク制度の利用意向

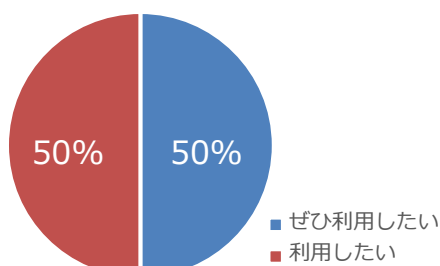
実施者(n=2)

利用したい理由  
複数回答

自身の睡眠時間の確保のため

体調管理のため

新型コロナウイルス感染拡大防止のため



- (+) 試行から正式運用に至った。
- (+) 業務を集中して行うことができた。
- (+) テレワーク勤務規程が制定され明確になったことが良かった。
- (+) ツールを利用し、会議室の予約やファイル共有ができるようになった。

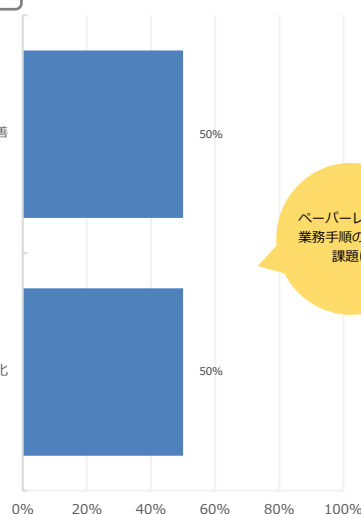
自由記述  
より

### 今後に向けた課題

実施者(n=2)

業務手順の改善

社内のペーパーレス化



ペーパーレス化や  
業務手順の改善が  
課題に

## 今回の支援を受けて

社内でもテレワーク導入への意識も高まり、試行から正式運用に至りました。  
アドバイザー派遣では、テレワーク勤務規程の策定を行うことができ、疑問等に対しても適切かつスピーディーに回答していただきました。

今後は、このような仕組みを持続できれば推進に繋がると考えております。

## 企業概要

|       |                       |
|-------|-----------------------|
| 本社所在地 | 神奈川県相模原市緑区長竹210番地3    |
| 業種    | 機械器具小売業               |
| 従業員数  | 4名                    |
| 設立    | 2005年10月              |
| 主たる事業 | データ消去装置の開発・製造・販売・サービス |

## テレワーク導入目的

- ・ BCP対策（事業の継続性の確保）
- ・ 仕事の効率化

## 試行のゴール

- ・ テレワーク勤務規程の策定
- ・ テレワークトライアルの実施

## 今回の取り組み内容

### 第1回：現状確認と課題の整理、試行計画

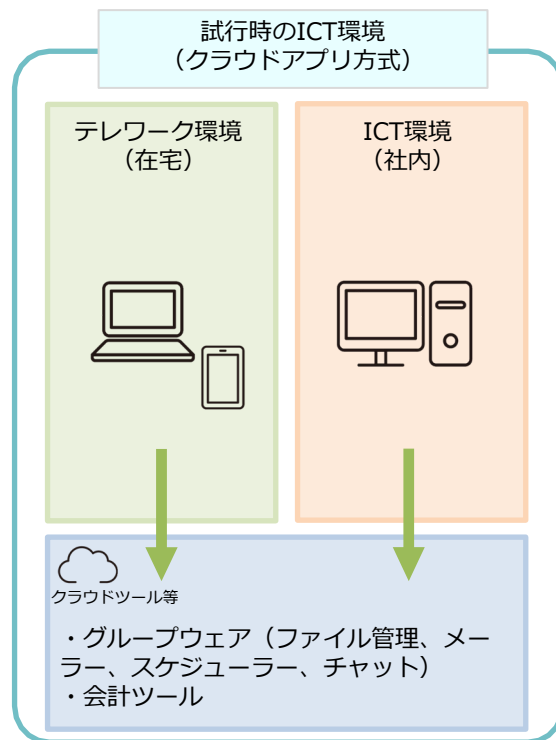
1. ICT環境については、Microsoft 365を中心にクラウド化が進んでいるが、運用とマッチしない部分があり、補填が必要だと感じている。また、会計ツールを導入しバックオフィス業務の効率化に繋げたい。
2. 就業規則はテレワークを想定したつくりになっていないため、規程の策定を行う。

### 第2回：テレワーク試行の準備

1. よりテレワークでの業務遂行力を高めるため、サイボウズの導入を行う。会計ツールはクラウド型のものを導入することに決定。
2. 厚生労働省のモデル規程の読み合わせ。自社バージョンの策定を行う。

### 第3回：テレワーク試行結果の検証

1. 課題：テレワークのトライアルは問題なく実施できた。これからは顧客管理のDX化を目指す。
2. 今後に向けて：テレワークだけではなく、業務のDX化を推進していきたい。



## 試行で得られた効果

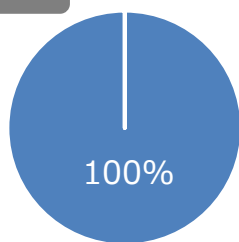
ツールの導入による業務の効率化、またそれに伴う受注数や売上の拡大、事業の継続性の確保や従業員の安全確保ができた。

## テレワーク試行の結果と今後の課題

### 個人業務の効率

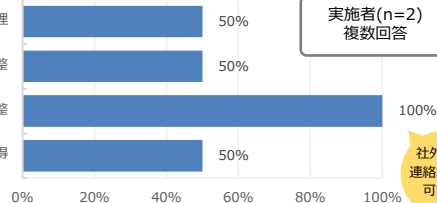
実施者(n=2)

■ 変わらない



### テレワークでもできるようになった業務

企画書・報告書等の資料の作成・修正及び管理  
業務に関する社内との連絡調整  
業務に関する社外との連絡調整  
(インターネットなどからの) 情報収集・業務知識の習得



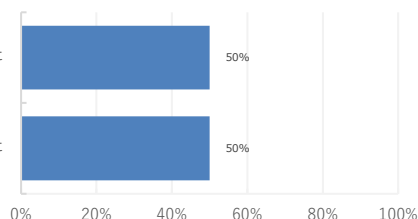
実施者(n=2)  
複数回答

社外との  
連絡調整が  
可能に

### 生活面での効果

実施者(n=2)  
複数回答

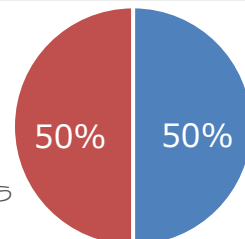
家族との時間が増えた  
疲労感が少なかった



### テレワーク活用の働きやすさ

実施者(n=2)

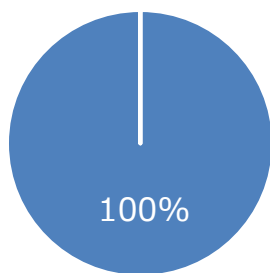
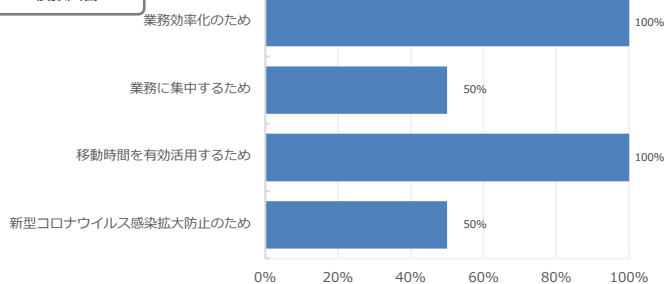
■ やや働きやすくなると思う  
■ 変わらない



### テレワーク制度の利用意向

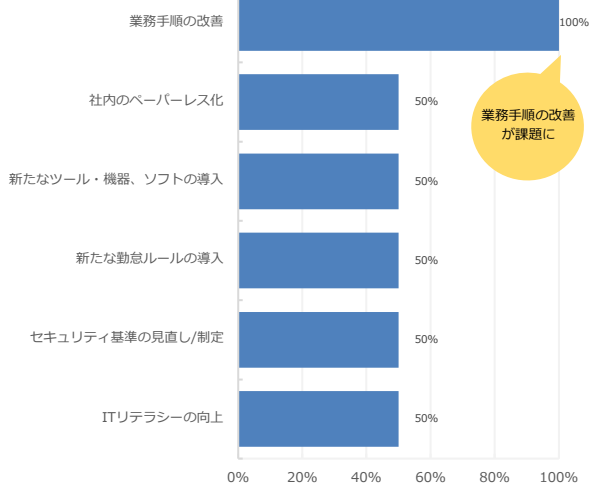
実施者(n=2)

利用したい理由  
複数回答



### 今後に向けた課題

実施者(n=2)  
複数回答



業務手順の改善  
が課題に

### 自由記述 より

(+) 時間をかけて環境を作らないといけないと難しいところ、簡単に進めていけるところがあると分かった。  
(-) セキュリティの問題を考える必要がある。

## 今回の支援を受けて

不明点のアドバイスや、ツールの提案をしてもらえた。  
今後も状況に応じてテレワークを導入していこうと思う。

# 株式会社マキオコーポレーション

## 企業概要

|       |                      |
|-------|----------------------|
| 本社所在地 | 神奈川県横浜市都筑区牛久保1丁目2番5号 |
| 業種    | 小売業                  |
| 従業員数  | 9名                   |
| 設立    | 1996年10月             |
| 主たる事業 | 中古輸入車販売              |

## テレワーク導入目的

- ・ BCP対策  
(感染症拡大、自然災害発生時の事業継続)
- ・ 従業員の働き方改善 (移動時間短縮等)
- ・ 従業員のライフワークバランスの向上  
(長時間労働の抑制を含む)

## 試行のゴール

- ・ テレワークに必要な環境の整備
- ・ テレワークトライアルの実施

## 今回の取り組み内容

### 第1回：現状確認と課題の整理、試行計画

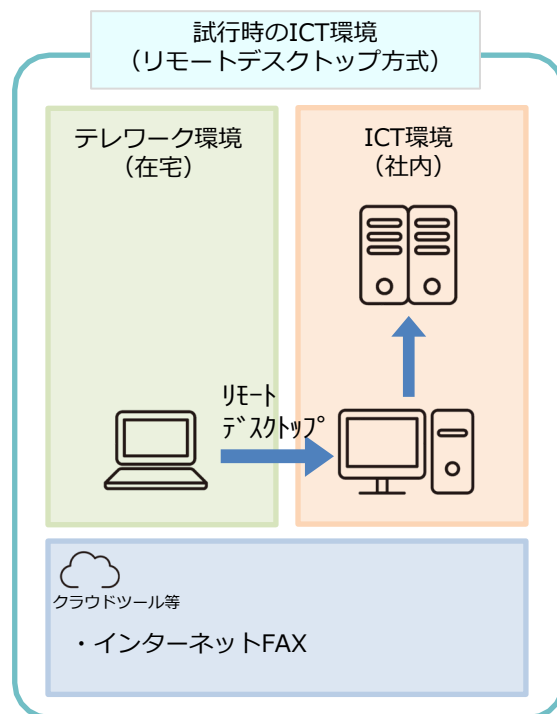
1. テレワーク環境の構築に向けて、現状の課題の確認を行い、必要なツールや端末の洗い出しを実施。
2. 社内LANへの社外からのアクセス手段の確立や、FAXのデジタル化の必要がある。
3. テレワーク試行計画として、実施人数や導入計画を確認。

### 第2回：テレワーク試行の準備

1. 導入するツールや端末の決定。
2. Chromeリモートデスクトップの使用方法的説明。

### 第3回：テレワーク試行結果の検証

1. 課題：特に大きな障害はなく、限界はあるものの各自で創意工夫をしながらテレワークができた。
2. 今後に向けて：今回の制度や試行を通じて、テレワーク環境は整備されたが、従業員の家庭環境や対応業務によって、テレワークの必要性や有効性の高低があるため、今後の利用については、各自が調整を行っていく。



## 試行で得られた効果

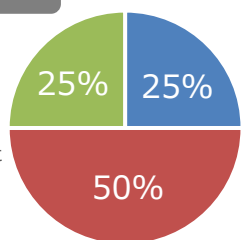
コロナ禍において、育児中のスタッフは子どもの休園や休校などによって大きな影響を受けたが、テレワーク導入後は、在宅勤務で業務遂行ができたため、とても有効性であると感じた。その他の導入目的についても全て効果を実感することができた。

## テレワーク試行の結果と今後の課題

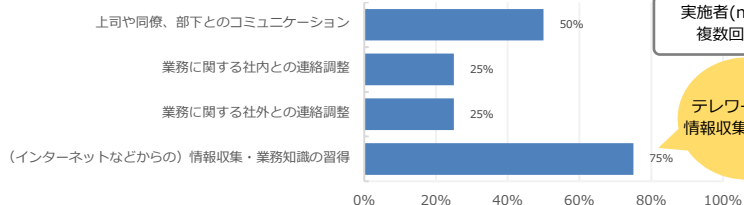
### 個人業務の効率

実施者(n=4)

- 業務効率がやや上がった
- 変わらない
- やや下がった



### テレワークでもできるようになった業務

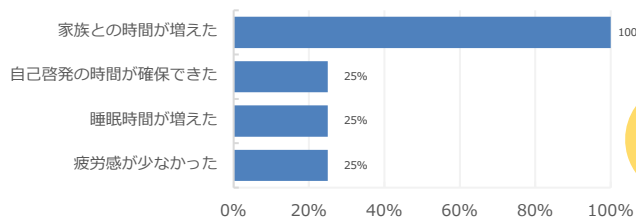


実施者(n=4)  
複数回答

テレワークでも  
情報収集が可能に

### 生活面での効果

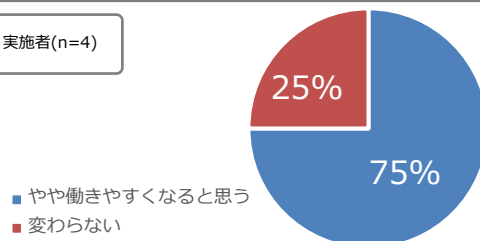
実施者(n=4)  
複数回答



家族との時間  
が充実

### テレワーク活用の働きやすさ

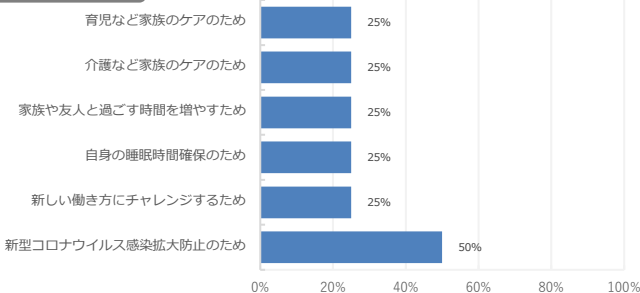
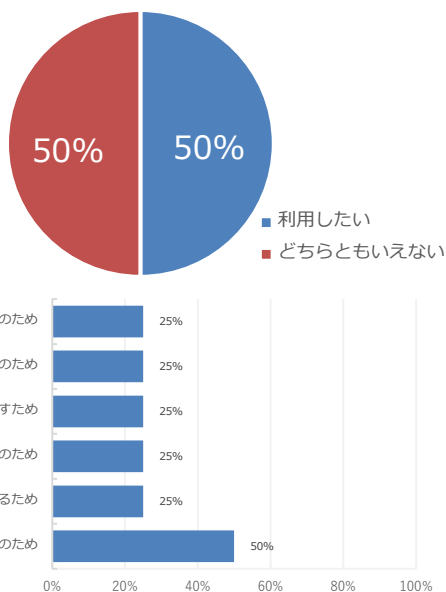
実施者(n=4)



### テレワーク制度の利用意向

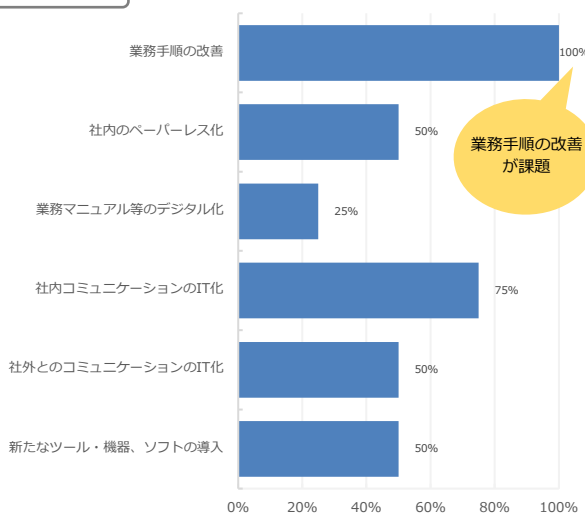
実施者(n=4)

利用したい理由  
複数回答



### 今後に向けた課題

実施者(n=4)  
複数回答



業務手順の改善  
が課題

### 自由記述 より

- (+) 子供が帰ってくる時間に家にいたことはとても良かったと思います。
- (+) 最初は抵抗があったが、テレワークでできることを探して取り組むことが大切。
- (-) 長期的に行った場合の体調不良が心配。
- (-) お客様とのやり取りでは、販売している現物が近くにあった方がいいことを実感。

## 今回の支援を受けて

特に大きな障害はなく、限界はあるものの、各自で創意工夫をしながらテレワークができました。このコロナ禍では、各自の家庭の事情によって調整でき、状況に合わせて働く環境が選べることはいいことだと思います。

わからないことの他にも色々なアドバイスをいただき、知らないことを知るきっかけになりました。テレワークを導入する良いきっかけになったと思います。

## 企業概要

|       |                    |
|-------|--------------------|
| 本社所在地 | 神奈川県横浜市神奈川区台町11-19 |
| 業種    | 飲食料品小売業            |
| 従業員数  | 20名                |
| 設立    | 1950年3月            |
| 主たる事業 | 酒類小売販売（業務用酒販が主体）   |

## テレワーク導入目的

- ・ BCP対策（事業継続性の確保）
- ・ 特別な事情のある従業員の就業継続（育児、介護、家庭の都合など）

## 試行のゴール

- ・ テレワーク勤務規定の策定
- ・ 運用コストを抑えたICT環境整備
- ・ テレワークトライアルの実施

## 今回の取り組み内容

### 第1回：現状確認と課題の整理、試行計画

1. 出社が必要な業務の確認。パッケージ型販売管理システム、タイムカード打刻が該当。
2. その他の業務を確認するため、対象者に業務整理シートを配布し、提出を依頼。
3. テレワーク勤務規程が未策定のため整備を行う。

### 第2回：テレワーク試行の準備

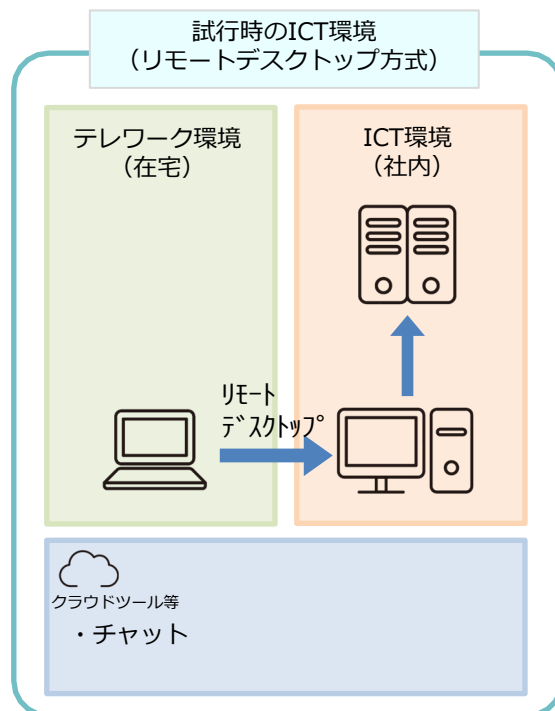
1. ICT環境の確認。パッケージ版の販売管理ソフトへ社外からアクセスする必要があるため、リモートデスクトップ方式を採用。今回のトライアルでは、無料で利用できるChromeリモートデスクトップを紹介。設定を行い使用方法の確認を行った。
2. テレワーク勤務規程の策定。テレワーク時の労務トラブルが起こりやすいポイントを中心に説明。自社に合った規程の整備を進める。

### 第3回：テレワーク試行結果の検証

1. 課題：長期的なテレワークの実施に向けて、従業員の習熟、業務プロセスの改善やペーパーレス化。
2. 今後に向けて：今回行ったBCP対策（事業継続性の確保）を目的とした有事の際に緊急対応的に行うテレワークに加え、育児や介護など特別な事情のある従業員が長期的に使えるように構築していく。

## 試行で得られた効果

まずはスモールスタートでのテレワークトライアルを大きな問題なく実施することができた。今後は育児や介護など、特別な事情のある従業員も使える制度として拡充していきたい。



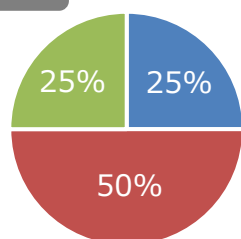


## テレワーク試行の結果と今後の課題

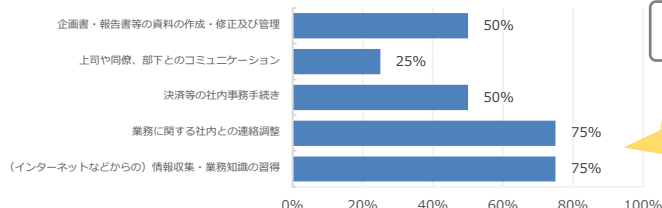
### 個人業務の効率

実施者(n=4)

- やや上がった
- 変わらない
- やや下がった



### テレワークでもできるようになった業務

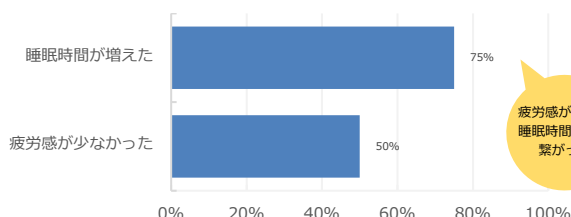


実施者(n=4)  
複数回答

社外からでも  
社内との連絡調整や  
知識習得が  
可能に

### 生活面での効果

実施者(n=4)  
複数回答

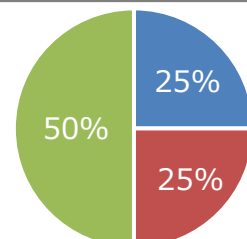


疲労感が少なく  
睡眠時間確保に  
繋がった

### テレワーク活用の働きやすさ

実施者(n=4)

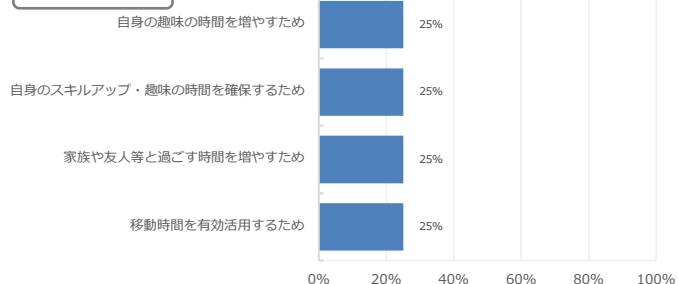
- 働きやすくなると思う
- ややそう思う
- 変わらない



### テレワーク制度の利用意向

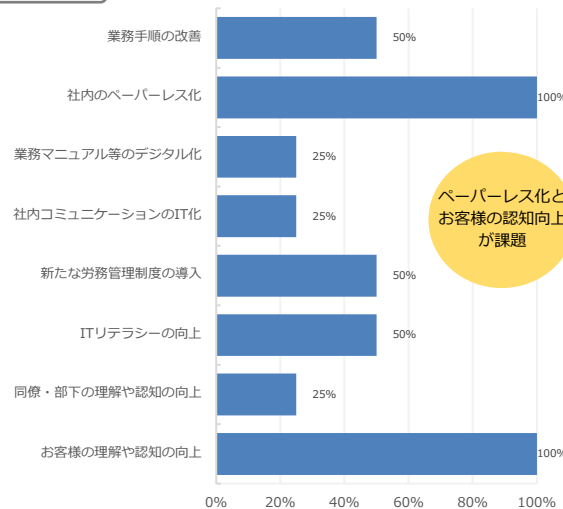
実施者(n=4)

利用したい理由  
複数回答



### 今後に向けた課題

実施者(n=4)  
複数回答



ペーパーレス化と  
お客様の認知向上  
が課題

### 自由記述 より

- (±) 試験段階なので今後回数を重ねてみないと改善点なども見つからない状態。
- (-) 期間が短かった為、わからない。
- (-) 出社している社員に負担がかかる。業務内容を改善していく必要がある。
- (-) 家でのネット環境がそこまでよくないのでサクサク進まなかった。

## 今回の支援を受けて

テレワークを初めて行うので導入がスムーズに行えて大変助かりました。  
ツールの導入については長期・短期それぞれの視点でご説明をいただき、テレワーク実施の際、トラブルを未然に防ぐためのアドバイスを具体的にいただきました。

導入については課題もありますが、コロナ禍のような状況下での対策に加え、育児や介護など特定の事情を抱える従業員が使えるようにしていきたいです。

## 企業概要

|       |                  |
|-------|------------------|
| 本社所在地 | 神奈川県横浜市青葉区寺家町127 |
| 業種    | 製造業              |
| 従業員数  | 5名               |
| 設立    | 1965年11月         |
| 主たる事業 | 石油製品精製加工及び販売     |

## テレワーク導入目的

- ・ 新型コロナウイルスなどへのBCP対策（事業継続性の確保）
- ・ 育児・介護・障害等による柔軟な働き方の必要性が高い従業員への対応

## 試行のゴール

- ・ 実際にテレワークでの勤務を必要とする社員のための試験運用
- ・ ICT環境の整備

## 今回の取り組み内容

### 第1回：現状確認と課題の整理、試行計画

1. ICT環境の確認。社内サーバーの導入、またそれに伴うVPNの導入は決定している。プラスしてリモートデスクトップ方式を組み合わせるとテレワーク中の業務の幅が広がるため、無料ツールを紹介。
2. FAXを利用する業務が多いため、テレワークに向けて複合機のインターネットFAX機能の設定を行う。

### 第2回：テレワーク試行の準備

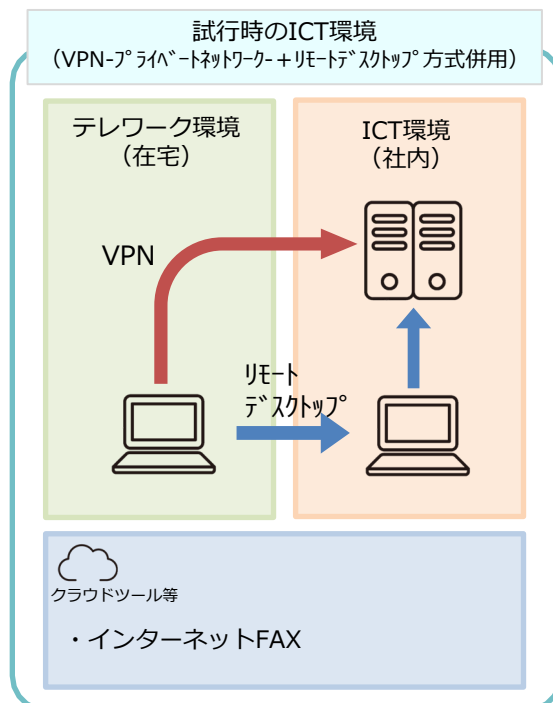
1. リモートデスクトップは設定確認済み。テレワークでも会社PC上にある会計ソフトへのアクセスができることを確認した。
2. 複合機のインターネットFAXも設定完了。

### 第3回：テレワーク試行結果の検証

1. 課題：インターネットFAXの設定を行ったことで、テレワーク環境でのFAXの受発信が可能となった。受信したFAXにメモを記入する必要があるため、印刷して手書きで行っている。データに直接記入ができれば更に業務効率が向上するため、ツールの導入を検討する。
2. 今後に向けて：テレワークの定着、また業務効率化に向けてICTツールの拡充も検討しながら進めていきたい。

## 試行で得られた効果

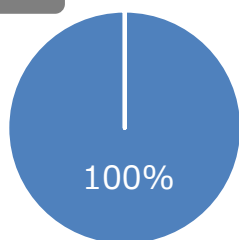
当初、テレワーク導入に期待した効果は全て実感している。（業務の切り替えによる集中、感染リスクの低減・軽減、生産性向上）引き続き拡充に向けて体制を整備していく。



# テレワーク試行の結果と今後の課題

## 個人業務の効率

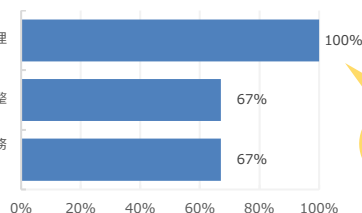
実施者(n=3)



■ 業務効率がやや上がった

## テレワークでもできるようになった業務

企画書・報告書等の資料の作成・修正及び管理  
業務に関する社内との連絡調整  
(インターネットなどからの) 情報収集・業務知識の習得

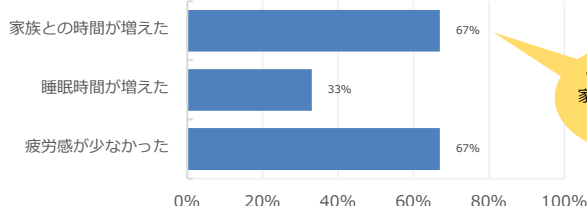


実施者(n=3)  
複数回答

テレワークでも書類に関する業務が可能に

## 生活面での効果

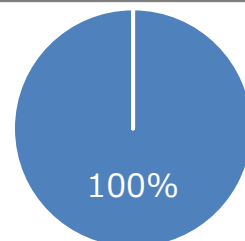
実施者(n=3)  
複数回答



テレワークで家族との時間が増えた

## テレワーク活用の働きやすさ

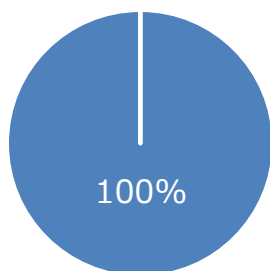
実施者(n=3)



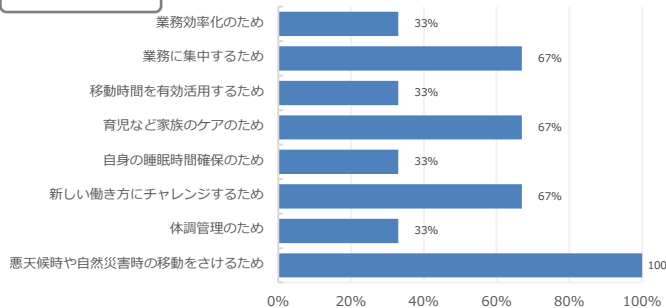
■ 働きやすくなったと思う

## テレワーク制度の利用意向

実施者(n=3)

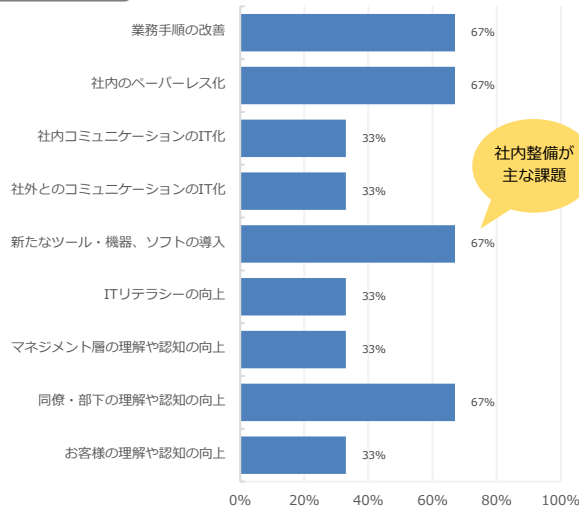


利用したい理由  
複数回答



## 今後に向けた課題

実施者(n=3)  
複数回答



社内整備が主な課題

## 自由記述より

- (+) 機器類の整備が整い、苦手意識がある方の理解度が上がればより良い環境になる。
- (+) はじめての在宅勤務で不安があったが思いのほか仕事ができる。
- (+) 通勤時間が減ったことで自由な時間が増えてよかった。

## 今回の支援を受けて

アドバイザーの方から助言で、テレワークの基本から運用までスムーズに行うことができました。また、今まで行っている勤務形態を変化させる機材、方法が見つかりました。それにより、テレワークの試行体験ができ、理解をすることができました。次年度以降は検討中ではあるものの、近いうちに導入できるよう検討をしていきたいです。

## 企業概要

|       |                                                                        |
|-------|------------------------------------------------------------------------|
| 本社所在地 | 神奈川県相模原市中央区鹿沼台1-9-15 プロミティふちのベビル3F                                     |
| 業種    | 製造業                                                                    |
| 従業員数  | 38名                                                                    |
| 設立    | 1989年10月                                                               |
| 主たる事業 | 精密機械設計・電気設計・ソフト設計全般の請負設計及び加工・製作・組立<br>強度解析等の業務・翻訳図面作成・3Dモデル作成（アニメーション） |

## テレワーク導入目的

- ・ BCP対策（事業継続計画のため）
- ・ 育児介護など特定のライフステージにある社員のため

## 試行のゴール

- ・ テレワークガイドラインの見直し（勤務規程とセキュリティガイドライン）

## 今回の取り組み内容

### 第1回：現状確認と課題の整理、試行計画

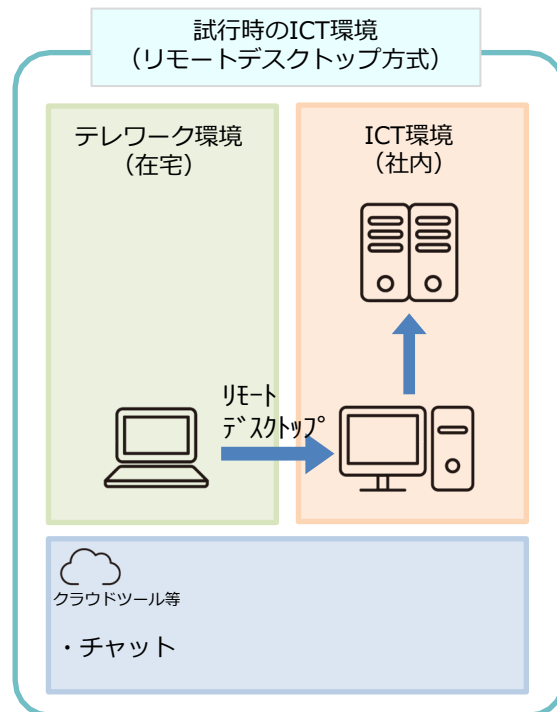
1. ICT環境については、既にリモートデスクトップ方式を使ってテレワークを実施している。
2. 社内ルールについては、緊急事態宣言時に策定した暫定的なガイドラインはあるが、長期的に運用可能なルールになるように、労務管理とセキュリティの両面から確認を行い、補填を行う。

### 第2回：テレワーク試行の準備

1. 労務上のルールは新しくテレワーク勤務規程を策定することに決定。厚労省のモデル規程を参考に現状のガイドラインに不足している項目の追加を行う。
2. 現在の情報セキュリティ基本方針では従業員が遵守すべきルールが明確でないため、情報セキュリティに関するルールを明文化。テレワーク時に限らずに参照できるものとする。

### 第3回：テレワーク試行結果の検証

1. 課題：業務効率化や生産性の可視化。
2. 今後に向けて：運用ルールの周知を進めていく。



## 試行で得られた効果

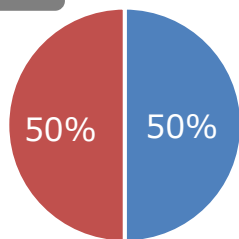
非常に多くの効果を実感することができた。コロナ拡大時の事業継続性の確保ができた。管理職による開錠や施錠など、出社のための出社が不要になった。移動時間が無くなったこと、また、悪天候時や交通機関遅延時にはテレワークに切り替えることで時間の有効活用が可能になった。増員時のスペース確保が困難だったが解消された。

# テレワーク試行の結果と今後の課題

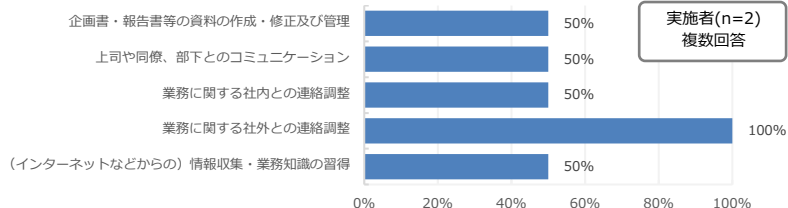
## 個人業務の効率

実施者(n=2)

- 業務効率は変わらない
- やや下がった

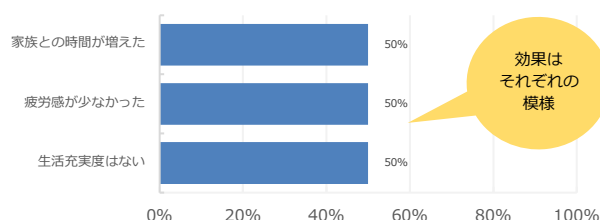


## テレワークでもできるようになった業務



## 生活面での効果

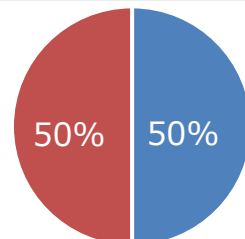
実施者(n=2)  
複数回答



## テレワーク活用の働きやすさ

実施者(n=2)

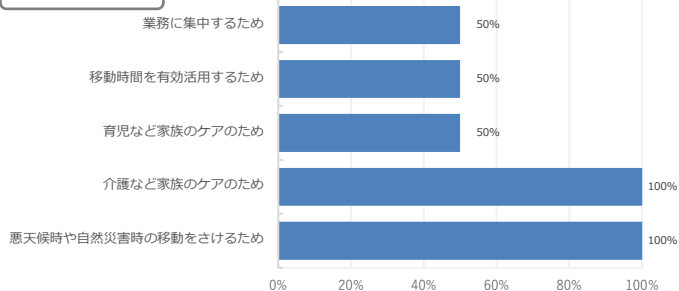
- やや働きやすくなると思う
- そう思わない



## テレワーク制度の利用意向

実施者(n=2)

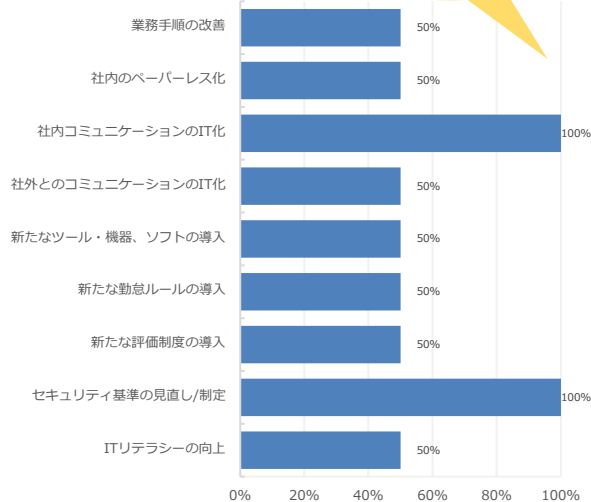
利用したい理由  
複数回答



## 今後に向けた課題

実施者(n=2)  
複数回答

コミュニケーションのIT化  
セキュリティ整備が課題



## 自由記述 より

- (+) あまり外に出ずとも仕事ができることに感激した。
- (+) 自然環境によって交通手段が止まった時でも、業務が進められるのはよい。
- (+) 家庭環境によりテレワークが実施できない方へのフォローを検討していきたい。
- (-) 同居家族からの理解がやや薄く感じた。

## 今回の支援を受けて

弊社の問題点について、事例を交えながら的確にアドバイスしてくださいました。

こちらが気が付かない点においても、質問形式で対応していただきました。

試行する事で、改善点が分かるようになりました。テレワーク可能な従業員の幅を広げられるよう、社内整備を進めたいと思います。

## 企業概要

|       |                            |
|-------|----------------------------|
| 本社所在地 | 神奈川県川崎市川崎区南町1-1 日本生命川崎ビル9階 |
| 業種    | 製造業                        |
| 従業員数  | 44名                        |
| 設立    | 1983年12月                   |
| 主たる事業 | 電子部品（スイッチ・ソレノイド・リレー）製造販売   |

## テレワーク導入目的

- ・ 新型コロナウイルス対策
- ・ 従業員のライフワークバランス両立
- ・ 多様な働き方の実現
- ・ 業務改善（可視化、効率化、標準化）

## 試行のゴール

- ・ テレワーク勤務規程の策定
- ・ セキュリティガイドラインの見直し

## 今回の取り組み内容

### 第1回：現状確認と課題の整理、試行計画

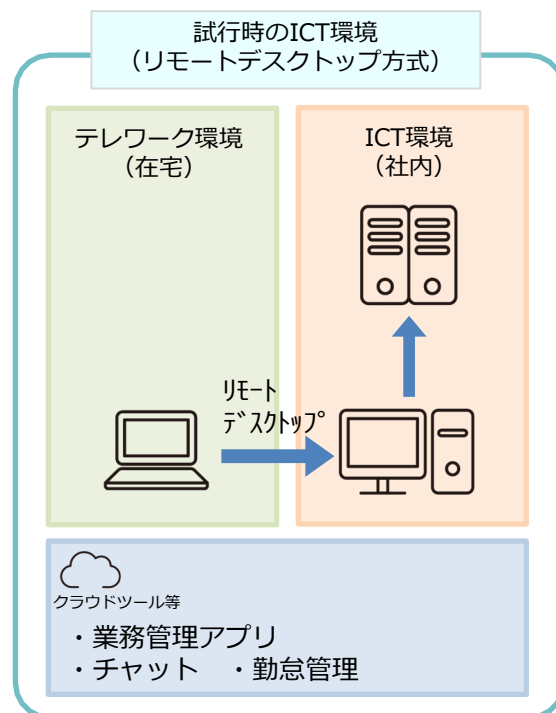
1. 現状の確認。2020年4月よりテレワークは新型コロナウイルス対策の一環として運用を開始済み。
2. ICT環境の確認。テレワーク環境としてリモートデスクトップを採択し、運用中。
3. 運用ルールの確認。暫定的な内容となっているため、労務面と情報セキュリティ面で補足を行い、長期的な運用ルールを策定する。

### 第2回：テレワーク試行の準備

1. テレワーク勤務規程の策定に向け、労務面と情報セキュリティ面での質疑応答に対応。他社事例を紹介し、自社に合う運用ルールの策定に繋げる。
2. 業務改善に向け、業務整理シートの活用方法をご説明。

### 第3回：テレワーク試行結果の検証

1. 課題：今回の目的である働き方改革の一環としてのテレワークは新型コロナウイルスの影響を受け、実施ができなかったため、効果や課題の検証が未完了。
2. 今後に向けて：新型コロナウイルス等の感染症への対策として、また働き方改革の一環として定着活用を目指していく。



## 試行で得られた効果

出社困難時に在宅ワークで業務を行うことが可能であること、新型コロナウイルスが猛威を振るう中で感染リスク低減の一策として有効だと感じている。

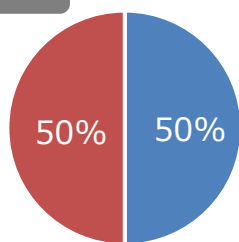


## テレワーク試行の結果と今後の課題

### 個人業務の効率

実施者(n=4)

- 変わらない
- やや下がった



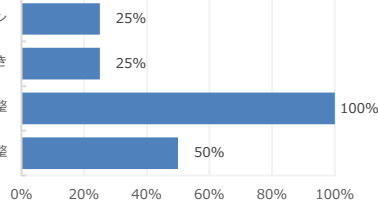
### テレワークでもできるようになった業務

上司や同僚、部下とのコミュニケーション

決済等の社内事務手続き

業務に関する社内との連絡調整

業務に関する社外との連絡調整



社外から社内との  
連絡調整が可能に

実施者(n=4)  
複数回答

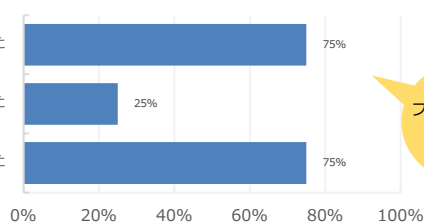
### 生活面での効果

実施者(n=4)  
複数回答

家族との時間が増えた

自己啓発の時間が確保できた

疲労感が少なかった

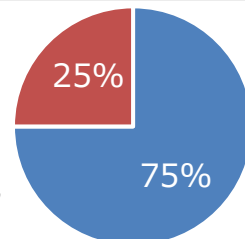


プライベート  
の充実

### テレワーク活用の働きやすさ

実施者(n=4)

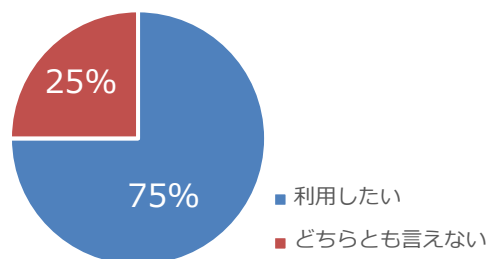
- やや働きやすくなると思う
- 変わらない



### テレワーク制度の利用意向

実施者(n=4)

利用したい理由  
複数回答



業務効率化のため

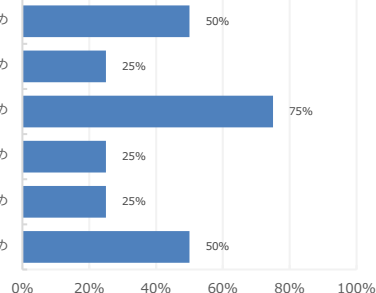
業務に集中するため

移動時間を有効活用するため

育児など家族のケアのため

自身のスキルアップの時間を増やすため

新型コロナウイルス感染拡大防止のため



### 今後に向けた課題

実施者(n=4)  
複数回答

業務手順の改善

社内のペーパーレス化

業務マニュアル等のデジタル化

社内コミュニケーションのIT化

社外とのコミュニケーションのIT化

新たな労務管理制度の導入

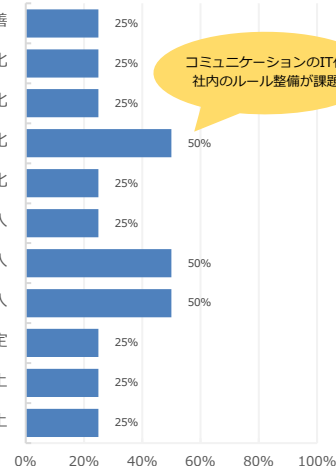
新たな勤怠ルールの導入

新たな評価制度の導入

セキュリティ基準の見直し/制定

同僚・部下の理解や認知の向上

お客様の理解や認知の向上



コミュニケーションのIT化  
社内のルール整備が課題

### 自由記述 より

(一) 評価制度の見直しが必要。

## 今回の支援を受けて

アドバイザー派遣を受けたことで、テレワーク勤務規程等のサンプルが入手できた。

専門知識が豊富で、就業ルールを策定する上で他社事例の共有や、自社に合った具体的なアドバイスをもらうことができた。また、アドバイザーとの面談では実際にZoomの活用ができたのでイメージを掴むことができた。

今後も行政からのテレワーク支援策として、先進事例やテレワークシステムの紹介（パンフレット等の配布）、テレワーク環境の整備資金の補助を期待したい。

## 企業概要

|       |                 |
|-------|-----------------|
| 本社所在地 | 神奈川県伊勢原市歌川2-3-1 |
| 業種    | 製造業             |
| 従業員数  | 53名             |
| 設立    | 1987年1月         |
| 主たる事業 | 水産物の製造及び卸売業     |

## テレワーク導入目的

- ・ BCP対策（有事の際の事業継続性確保）
- ・ 働き方改革
- ・ ペーパーレス化によるコストダウン
- ・ どこからでも働ける職場づくり

## 試行のゴール

- ・ テレワーク試行対象者の選定
- ・ テレワーク勤務規程の策定
- ・ セキュリティガイドラインの策定

## 今回の取り組み内容

### 第1回：現状確認と課題の整理、試行計画

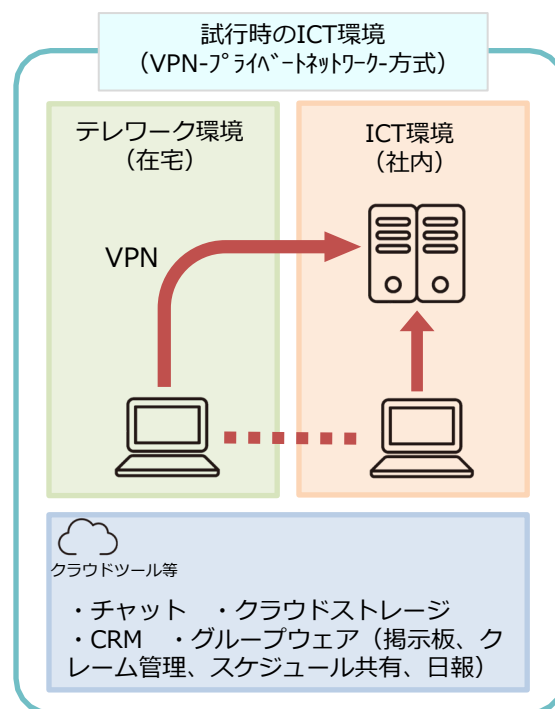
1. 現状のICT環境について確認。クラウド化が進んでいるが、販売管理ソフトのみオンプレのため、VPN環境も必要となっている。リモートデスクトップ方式もオンプレへの有効なアクセス方法として提案。
2. テレワーク対象が営業職のみとなっているが、事務職へも拡充したい。まずは業務整理を行う。

### 第2回：テレワーク試行の準備

1. 事務職のテレワークトライアルの実効性を確認。現状はすぐにテレワークを行うことが難しいため長期的に整備を行う。
2. テレワーク勤務規程とセキュリティガイドライン策定に向け、ひな型を参考に自社に寄り添うルール作成のポイントを提示。

### 第3回：テレワーク試行結果の検証

1. 課題：テレワーク導入目的を達成するため、対象者を拡大できるように従業員の理解を深める。
2. 今後に向けて：テレワークの実施頻度などの運用ルールを策定し、自社に合った制度として整備を行う。



## 試行で得られた効果

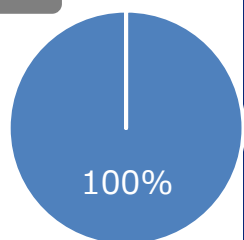
通勤時の負担が低減したことで集中して業務を行うことができた。またテレワーク時と出社時の業務を振り分けることで、業務の効率化に繋がったと実感した。

# テレワーク試行の結果と今後の課題

## 個人業務の効率

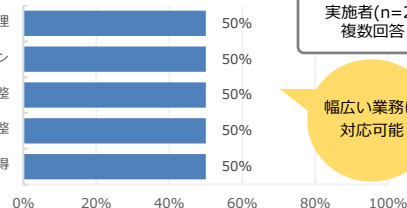
実施者(n=2)

■ 業務効率が上がった



## テレワークでもできるようになった業務

企画書・報告書等の資料の作成・修正及び管理  
上司や同僚、部下とのコミュニケーション  
業務に関する社内との連絡調整  
業務に関する社外との連絡調整  
(インターネットなどからの) 情報収集・業務知識の習得

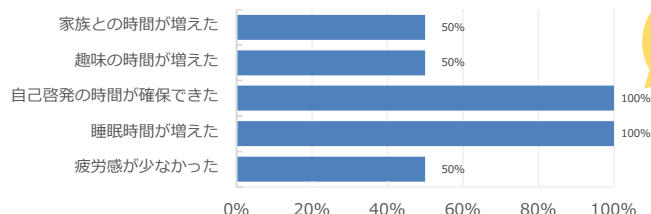


実施者(n=2)  
複数回答

幅広い業務に  
対応可能

## 生活面での効果

実施者(n=2)  
複数回答

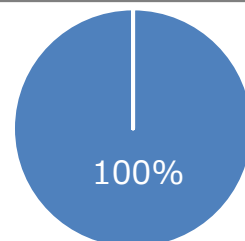


疲労回復、  
自己啓発の  
時間を確保

## テレワーク活用の働きやすさ

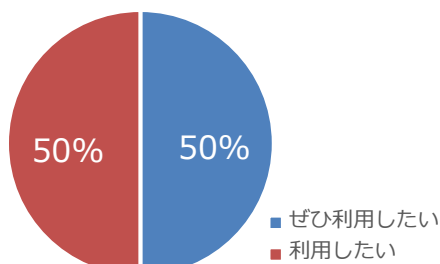
実施者(n=2)

■ 働きやすくなると思う

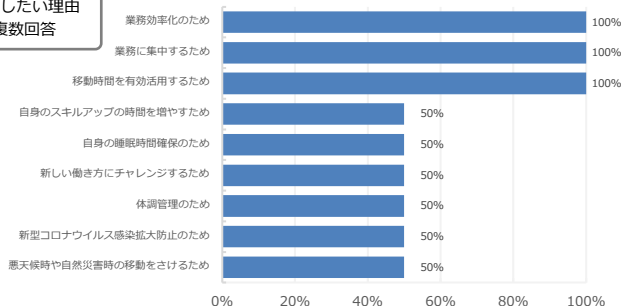


## テレワーク制度の利用意向

実施者(n=2)

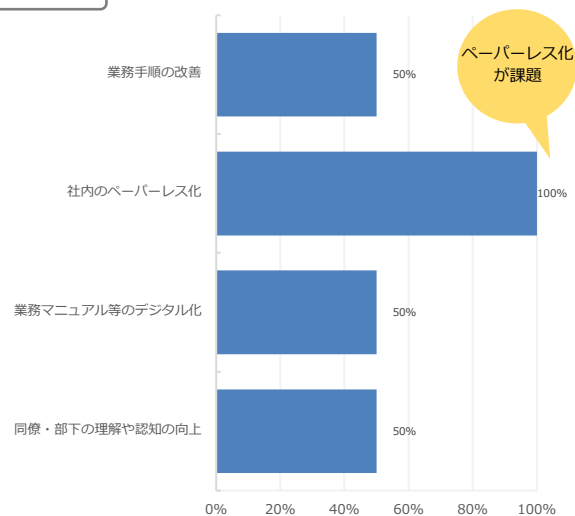


利用したい理由  
複数回答



## 今後に向けた課題

実施者(n=2)  
複数回答



ペーパーレス化  
が課題

## 自由記述 より

- (+) 移動時間の削減等により時間の有効活用が出来ました。
- (+) 通勤しない事が満足度向上。作業効率アップになり、自分の仕事に完全集中できる。かなりメリットがある。デメリット少ない。

## 今回の支援を受けて

わからない事を何でも教えてもらうことができ、質問に対する返事も早くてありがたかった。  
アドバイザーから意見をもらいながらテレワークの環境を整える期間を決め、進めることができたので  
導入を加速させることができた。

通勤面での負担が減り、業務効率が向上した。  
今後は週1日～2日程度実施し、従業員の理解を受けた上で事務員のテレワーク化を行いたい。

## 企業概要

|       |                                      |
|-------|--------------------------------------|
| 本社所在地 | 神奈川県横浜市保土ケ谷区今井町1125番地                |
| 業種    | 製造業                                  |
| 従業員数  | 58名                                  |
| 設立    | 1963年12月                             |
| 主たる事業 | 空調用吹出口・吸込口並びに防火ダンパー他各種ダンパー及び一般板金製造販売 |

## テレワーク導入目的

- 新型コロナウイルスやインフルエンザなどの感染症対策

## 試行のゴール

- ICT環境整備
- テレワーク勤務規定整備

## 今回の取り組み内容

### 第1回：現状確認と課題の整理、試行計画

- ICT環境の確認。デスクトップ型PCを利用しているため、持ち出し用のノートPCを導入。また社内サーバーの老朽化に伴い、クラウドストレージの導入を検討しているが、今回の試行では導入済みのVPN接続を行う。その他リモートデスクトップ方式もご紹介。
- テレワーク勤務規程の策定を推奨。

### 第2回：テレワーク試行の準備

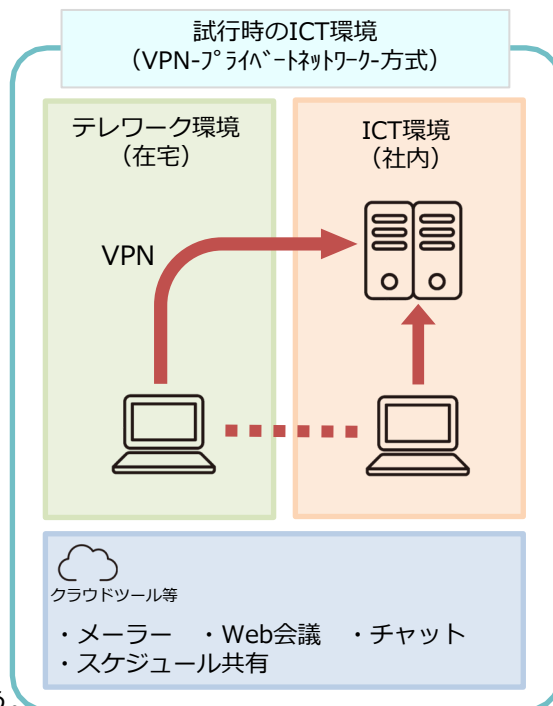
- Chromeリモートデスクトップを利用した会社PCへのアクセス方法を確認。
- Zoomへの接続をデモンストレーション実施。
- テレワーク勤務規程の自社案の確認を行った。

### 第3回：テレワーク試行結果の検証

- 課題：オーダーシステムにアクセスできないことで業務効率が下がってしまったメンバーがいた。ツール類の周知が行き渡っていないため、再周知を行う。
- 今後に向けて：ICTツールの活用の習熟、推進、テレワークの方針決定を行い、より活用しやすいものにしていく。

## 試行で得られた効果

時間の有効活用ができ、業務効率も向上。どこからでも情報へアクセス可能になれば、在宅勤務時以外でも業務効率化に繋がると期待ができる。

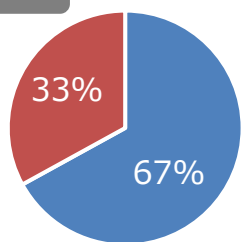


# テレワーク試行の結果と今後の課題

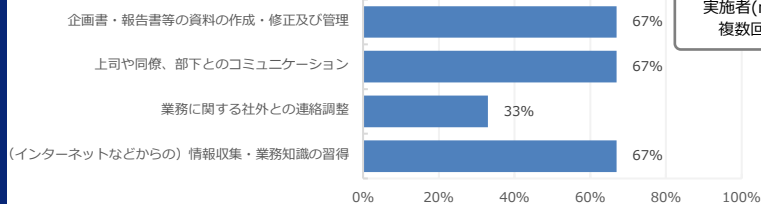
## 個人業務の効率

実施者(n=3)

- 業務効率がやや上がった
- 下がった

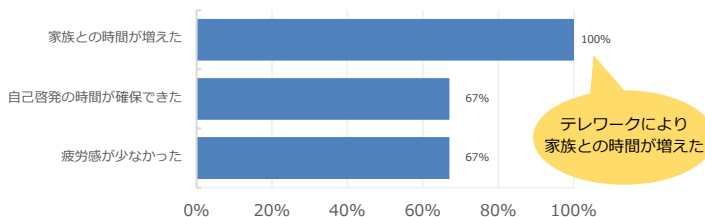


## テレワークでもできるようになった業務



## 生活面での効果

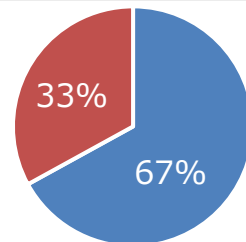
実施者(n=3)  
複数回答



## テレワーク活用の働きやすさ

実施者(n=3)

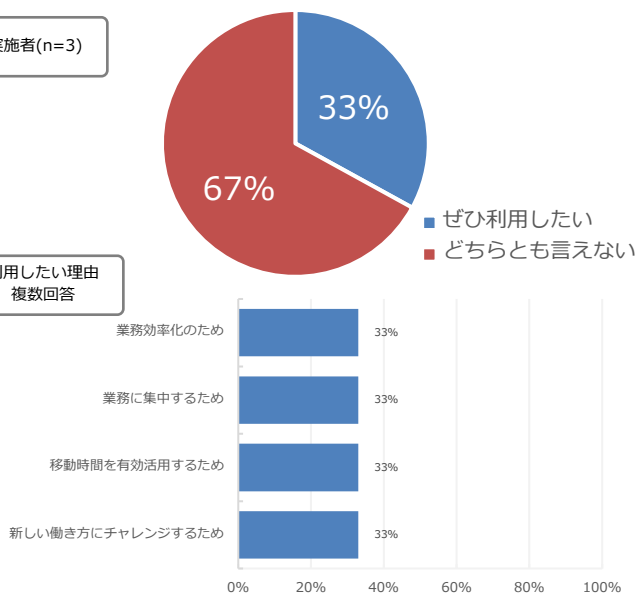
- 働きやすくなると思う
- ややそう思う



## テレワーク制度の利用意向

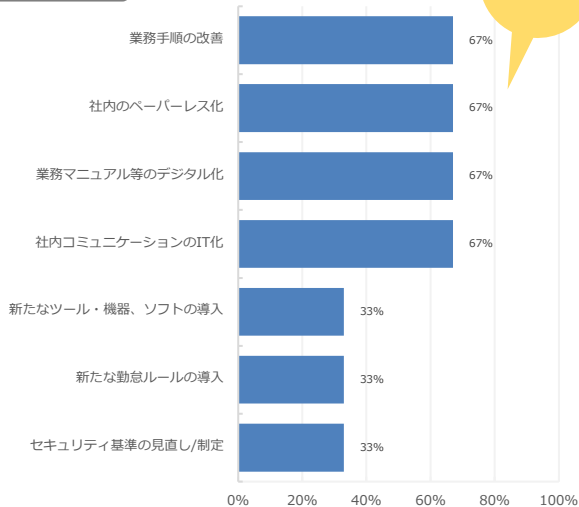
実施者(n=3)

利用したい理由  
複数回答



## 今後に向けた課題

実施者(n=3)  
複数回答



## 自由記述より

- (+) 他の従業員からの割り込みで時間を遮られることが無い。
- (+) 通勤時間がなくなるのは良かった。
- (-) 社内システムに入れない為、会社で業務をしたほうが効率は良かった。テレワーク中でも効率よく仕事できるような環境構築が必要だと感じた。

## 今回の支援を受けて

初めてテレワークを実施したので、考え方や方法について色々勉強になりました。業種がテレワークに合わず導入環境が十分に整っていなかったものの、社内の情報へどこからでもアクセスが可能となり、出勤時・テレワーク関係なく、業務効率向上に繋がるという効果を感じることができました。

今後は方針を決定し、クラウド化などITツール活用の促進を行っていききたいと思います。

## 企業概要

|       |                                              |
|-------|----------------------------------------------|
| 本社所在地 | 神奈川県横浜市金沢区福浦1-4-2                            |
| 業種    | 製造業                                          |
| 従業員数  | 96名                                          |
| 設立    | 1954年1月                                      |
| 主たる事業 | 精密プレス金型、精密樹脂金型等の設計製作、精密治工具、自動化機器、専用機の開発、設計製作 |

## テレワーク導入目的

- ・ 通勤による感染リスクの低減
- ・ 交通費の削減
- ・ 子育て中の社員が働きやすい環境づくりや離職抑制

## 試行のゴール

- ・ テレワーク環境下でのセキュリティ対策として不足している事柄の確認と補填

## 今回の取り組み内容

### 第1回：テレワーク試行結果の検証

1. 既にテレワークの試行が完了しているため、試行結果の検証と課題の整理を行った。

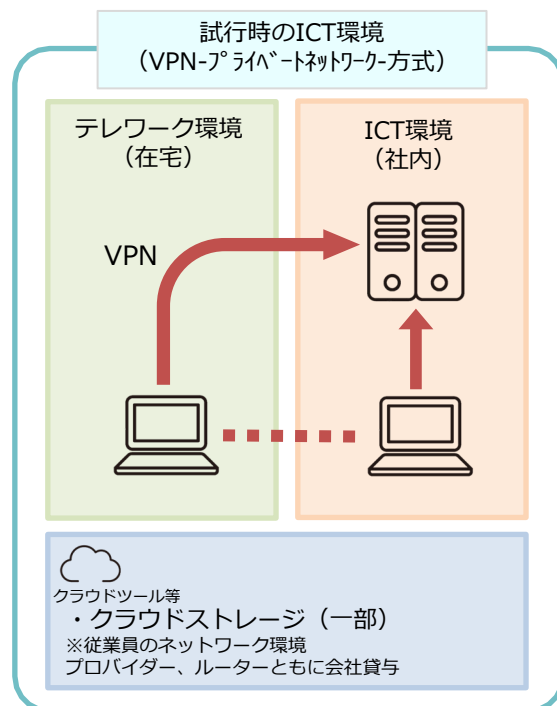
課題1) 営業職：成果の確認などテレワーク環境下でのマネジメント  
⇒業務報告型・パフォーマンス型の解決策を提案。

課題2) 在宅勤務時のWi-Fi利用など情報セキュリティの拡充の必要性があるか  
⇒接続方式、WEBフィルタリングについて説明。  
ルーターは会社貸与をしているが、プロバイダ契約も会社で行うことを決定。

課題3) テレワークを行うことが難しい製造部との不平等感の払しょく  
⇒会社として導入目的を明確にすること、テレワーク以外の柔軟な働き方（時短勤務、時差出勤や休憩時間のスライド）の認可を行うことを提案。

#### 2. 今後のテレワーク

- ・ 今回の試行では通勤による感染リスクが高い社員を対象としたが、育児中の社員などへも対象を拡充していきたい。またゆくゆくはオフィスコストの削減に繋がることも期待している。



### 試行で得られた効果

今回の試行ではコロナ禍での出勤に不安がある社員を対象としたため、感染リスクの低減ができた。対象者からは通勤時間が減ることで働きやすくなったという声が上がっている。またコスト面では通勤交通費の削減に繋がった。

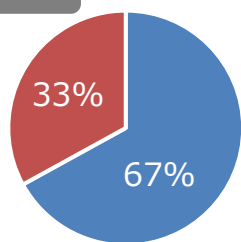


# テレワーク試行の結果と今後の課題

## 個人業務の効率

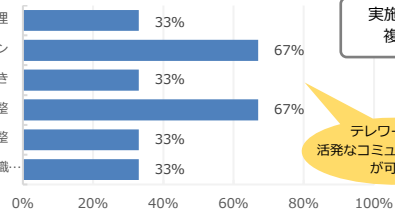
実施者(n=3)

- 業務効率が上がった
- やや上がった



## テレワークでもできるようになった業務

企画書・報告書等の資料の作成・修正及び管理  
上司や同僚、部下とのコミュニケーション  
決済等の社内事務手続き  
業務に関する社内との連絡調整  
業務に関する社外との連絡調整  
(インターネットなどからの) 情報収集・業務知識...

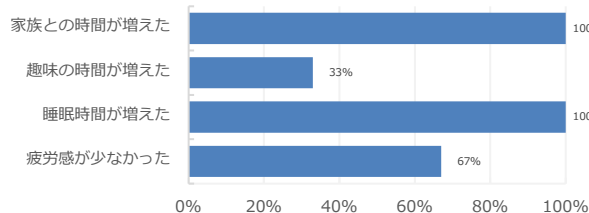


実施者(n=3)  
複数回答

テレワークでも  
活発なコミュニケーション  
が可能に

## 生活面での効果

実施者(n=3)  
複数回答

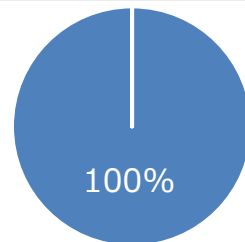


休息が取れ  
家族との時間が  
増えた

## テレワーク活用の働きやすさ

実施者(n=3)

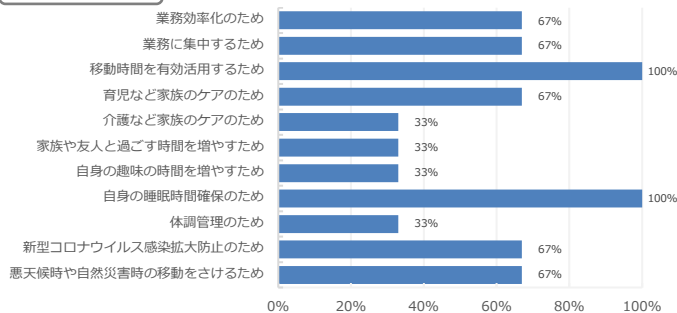
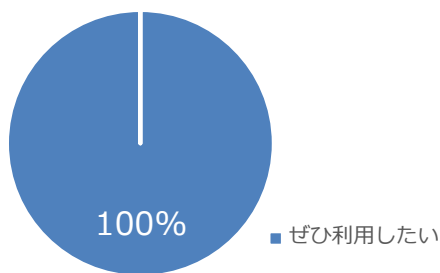
- 働きやすくなると思う



## テレワーク制度の利用意向

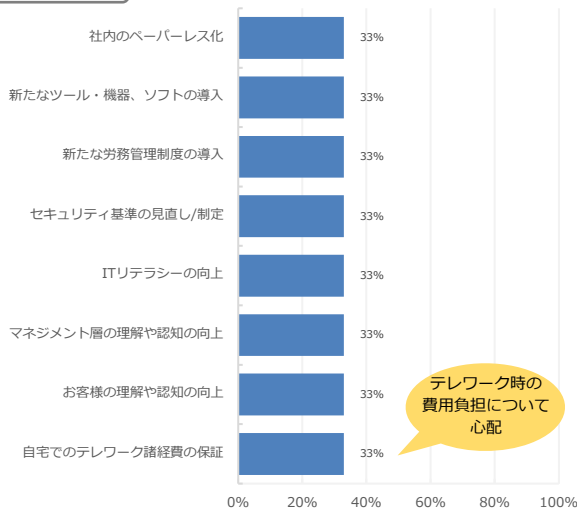
実施者(n=3)

利用したい理由  
複数回答



## 今後に向けた課題

実施者(n=3)  
複数回答



テレワーク時の  
費用負担について  
心配

## 自由記述 より

- (+) 朝早く家を出て出勤前に保育園に預けたり、退勤後に急いで保育園にお迎えに行くことが無くなり、圧倒的に疲労感が軽減された。
- (-) 家で作業するにあたり、PCの性能やネット速度に左右されることが分かった。
- (-) 自宅の広さによって作業環境を整える必要がある。

## 今回の支援を受けて

アドバイザーから他社事例等を聞くことができ、安心してテレワークを推進できました。

テレワークを進めるにあたって、不明点が多く試行錯誤しながらの対応でしたが、アドバイザーの回答は明確でしたので、経験値の高さが安心感に繋がりました。

## 企業概要

|       |                     |
|-------|---------------------|
| 本社所在地 | 神奈川県横浜市南区井土ヶ谷上町3-7  |
| 業種    | 建設業                 |
| 従業員数  | 3名                  |
| 設立    | 1971年8月             |
| 主たる事業 | 建設業、電気工事、家電販売、リフォーム |

## テレワーク導入目的

- ・ 業務品質の向上
- ・ 従業員の働き方の改善
- ・ 従業員のライフワークバランスの向上

## 試行のゴール

- ・ テレワークに必要なICT環境整備
- ・ コミュニケーション改善

## 今回の取り組み内容

### 第1回：現状確認と課題の整理、試行計画

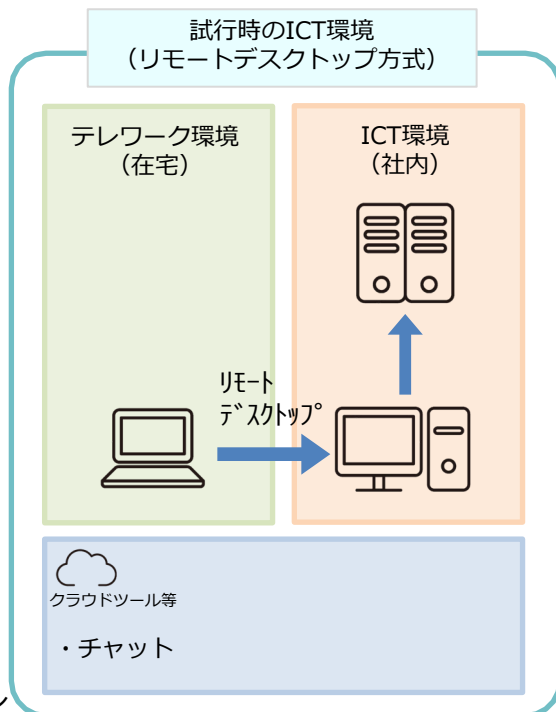
1. ICT環境について、リモートデスクトップを検討中。無料、もしくは低コストで行えるものをご提案。また導入のために既存PCの入れ替えが必須と確認。
2. 従業員間のコミュニケーション手段の確認。テレワークを導入するにあたり、会社貸与はスマートフォンに変更し、チャットツールの導入をご提案。

### 第2回：テレワーク試行の準備

1. 新しいPCへの移行作業は完了。
2. 無料で使用できるChromeリモートデスクトップの使い方をレクチャー。
3. スマートフォンを貸与し、LINEを利用開始。
4. 補助金についての確認や、トライアルを実施する上での質疑応答。

### 第3回：テレワーク試行結果の検証

1. 課題：材料や工具や商品などは出社して取りに来なければならない。また一部の従業員がコミュニケーションツールの導入と活用に懸念を示している。
2. 今後に向けて：継続してテレワークの活用。ツールの習熟機会を増やし、リテラシーの向上を図る。



## 試行で得られた効果

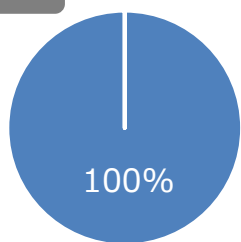
毎日報告することによって報告漏れがなくなったことで業務品質の向上に繋がった。コロナの影響を受けて急遽出社困難となった従業員がいたが、業務の打ち合わせなどのやり取りが可能だった。

## テレワーク試行の結果と今後の課題

### 個人業務の効率

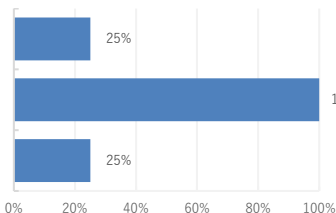
実施者(n=4)

■ 業務効率は変わらない



### テレワークでもできるようになった業務

企画書・報告書等の資料の作成・修正及び管理  
業務に関する社内との連絡調整  
(インターネットなどからの) 情報収集・業務知識の習得



実施者(n=4)  
複数回答

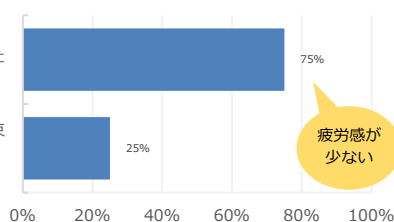
テレワークでも社内との連絡調整も可能に

### 生活面での効果

実施者(n=4)

その他(自宅での仕事は家族の中でしない約束になっている)

疲労感が少なかった

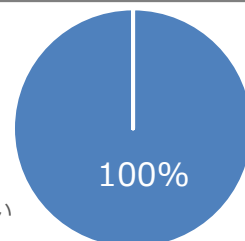


疲労感が少ない

### テレワーク活用の働きやすさ

実施者(n=4)

■ 働きやすさは変わらない

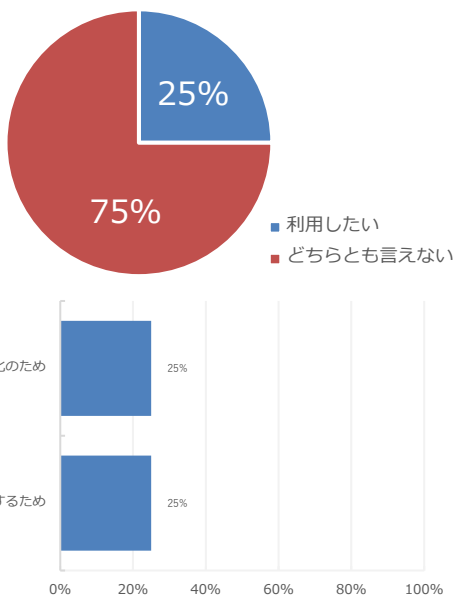


### テレワーク制度の利用意向

実施者(n=4)

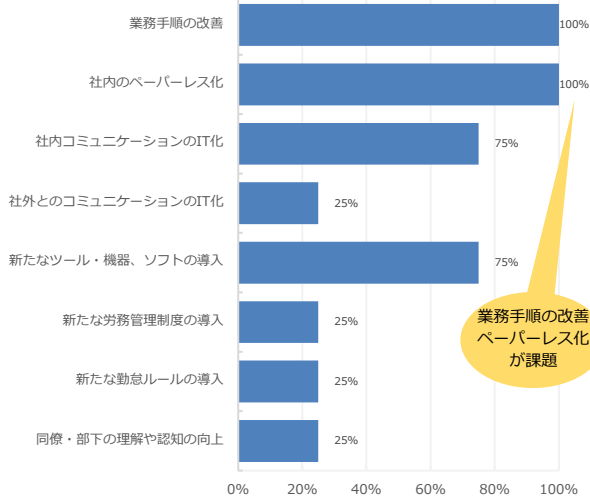
利用したい理由  
複数回答

業務効率化のため  
業務に集中するため



### 今後に向けた課題

実施者(n=4)  
複数回答



業務手順の改善  
ペーパーレス化が課題

### 自由記述より

- (+) 今までにない報告時間が必要だったが、今後やらなければいけないと思います。
- (+) 余分な作業が増えましたが、本来は必要と考えています。

## 今回の支援を受けて

余分な作業が増えたという声も上がっているが、実行をしなければならなかったと感じた。  
状況に応じて業務や打ち合わせを行えるため良い経験になった。  
テレワークが業種に合わなかったため、現時点では導入をどのようにするか決め兼ねているが、  
まずは毎日テレワークを活用して直行直帰ができる体制を目指したいと考えている。

# 株式会社スキャンインター

## 企業概要

|       |                                            |
|-------|--------------------------------------------|
| 本社所在地 | 神奈川県川崎市宮前区鷺沼1-18-1 303                     |
| 業種    | 建設業                                        |
| 従業員数  | 7名                                         |
| 設立    | 1991年7月                                    |
| 主たる事業 | 輸入機械、（物流機械）販売施工工事、 大型ドア輸入販売、 取付施工、その他輸入品販売 |

## テレワーク導入目的

- ・ BCP対策（感染症拡大時や自然災害時の事業継続性の確保）
- ・ 多様な人材の働きやすさの追求

## 試行のゴール

- ・ テレワーク時のICT環境の整備

## 今回の取り組み内容

### 第1回：現状確認と課題の整理

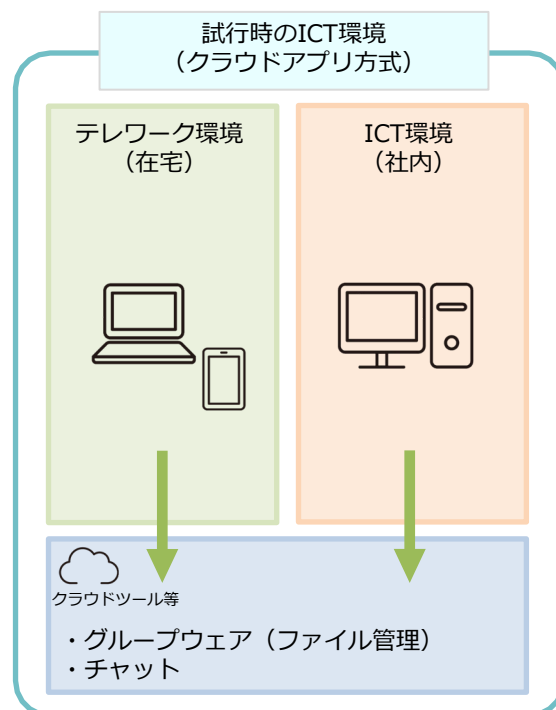
1. 現状の確認。既にテレワークトライアルは開始済。
2. ICT環境について確認。社内LAN上の共有フォルダが不調のため、サイボウズOfficeのファイル管理を緊急対応として利用。会社のデスクトップにインストールされている弥生会計等ソフトウェアを利用した業務を行う必要がある際は出社をしているとのことだったため、テレワーク中もアクセスできるように、無料で利用できるChromeリモートデスクトップの利用方法をレクチャー。テレワーク中でも会社PCにアクセスする手段を確立した。

### 第2回：テレワーク試行の準備

1. Chromeリモートデスクトップは利用頻度がそこまで高くはないが、トライアルを実施している。

### 第3回：テレワーク試行結果の検証

1. 課題：全社統一のルールを策定する。
2. 今後に向けて：テレワークの定着に向けて引き続きルールや規程類の整備を進める。



## 試行で得られた効果

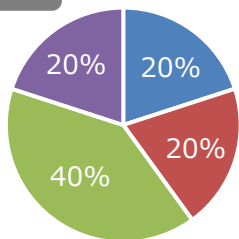
お客様の所へ直行直帰が可能になり、時間を有効活用できるようになった。  
また試行を通じて、事務職のみだった対象を営業職まで拡大することができた。

## テレワーク試行の結果と今後の課題

### 個人業務の効率

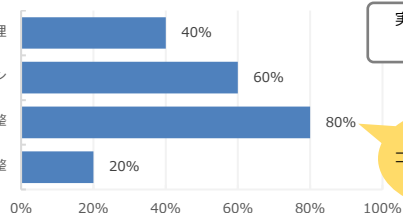
実施者(n=5)

- 業務効率が上がった
- やや上がった
- 変わらない
- やや下がった



### テレワークでもできるようになった業務

企画書・報告書等の資料の作成・修正及び管理  
上司や同僚、部下とのコミュニケーション  
業務に関する社内との連絡調整  
業務に関する社外との連絡調整



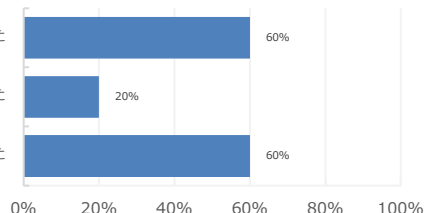
実施者(n=5)  
複数回答

テレワークでも  
コミュニケーション  
が活発

### 生活面での効果

実施者(n=5)  
複数回答

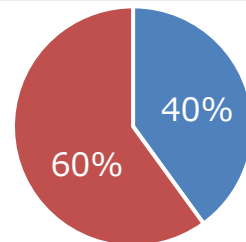
家族との時間が増えた  
自己啓発の時間が確保できた  
疲労感が少なかった



### テレワーク活用の働きやすさ

実施者(n=5)

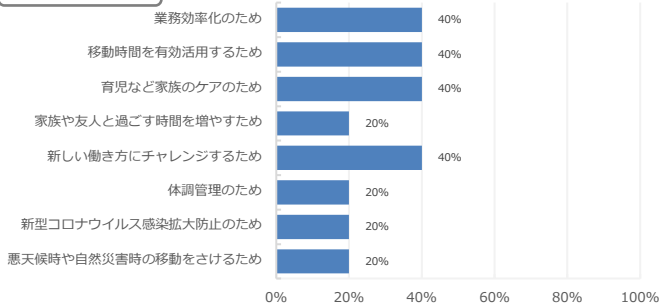
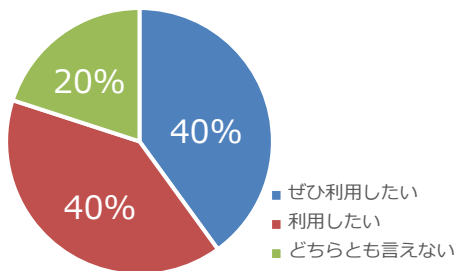
- 働きやすくなると思う
- ややそう思う



### テレワーク制度の利用意向

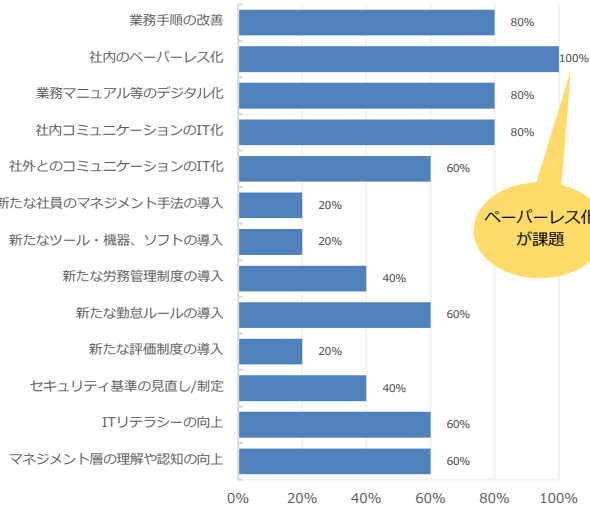
実施者(n=5)

利用したい理由  
複数回答



### 今後に向けた課題

実施者(n=5)  
複数回答



ペーパーレス化  
が課題

### 自由記述 より

- (+) テレワークには基幹システム、データベースを充実させることが必要であることを社員全員が理解したこと。
- (-) 同居家族が共に在宅だと、テレワークはしにくいという印象。

## 今回の支援を受けて

アドバイザーのアドバイスが的確で、難しいと思っていたテレワークが実現できた。  
色々なツールを試すことができ、それぞれの使い勝手を実際に確認することができた。  
導入には社内ルールの整備が必要などところもあるが、事情がある従業員のためにも近いうちにテレワークを導入したい。

## 企業概要

|       |                    |
|-------|--------------------|
| 本社所在地 | 神奈川県横浜市中区宮川町2-28-3 |
| 業種    | 飲食サービス業（飲食店）       |
| 従業員数  | 4名                 |
| 設立    | 2015年12月           |
| 主たる事業 | 居酒屋                |

## テレワーク導入目的

- ・ BCP対策（事業継続性の確保）
- ・ 業務習得スピードアップによるサービスの質の向上や売上の向上

## 試行のゴール

- ・ テレワーク勤務規程の策定
- ・ テレワーク試行の実施

## 今回の取り組み内容

### 第1回：現状確認と課題の整理、試行計画

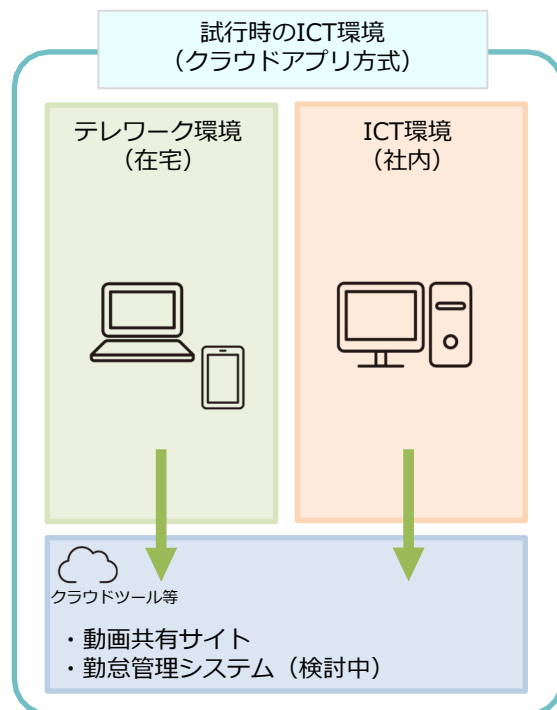
1. 対象業務の確認。居酒屋を運営しており、調理や接客などのメイン業務はテレワークができないが、調理等を動画で習得してもらうことによってサービス向上を目指したい。テレワーク時の勤怠管理はクラウド化を検討したい。
2. 就業規則がテレワークを想定していないため、規程を策定する。

### 第2回：テレワーク試行の準備

1. テレワーク勤務規程の概案はひな型を編集したものを作成済。就業規則にも委任規程として明記する場合のモデル文面をご紹介。さらに読み合わせを通して自社の運用ルールに合うように調整。

### 第3回：テレワーク試行結果の検証

1. 課題：大きなトラブルは無かった。
2. 今後に向けて：調理動画はテレワーク以外にもYouTubeや店内での配信など、幅広く活用を検討したい。



## 試行で得られた効果

まずはテストが成功したのでさらに活用を進め、新メニュー提供までのスピードアップに繋がっていきたい。また新しいことにチャレンジすることは新しい流行を取り入れることに繋がるため、とても重要なことだと感じている。

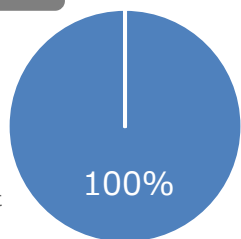


## テレワーク試行の結果と今後の課題

### 個人業務の効率

実施者(n=2)

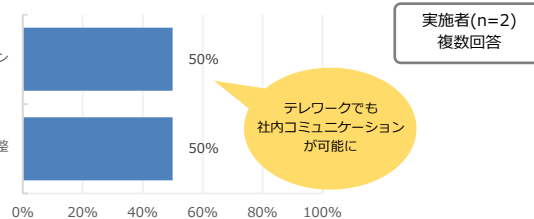
■ 業務効率がやや上がった



### テレワークでもできるようになった業務

上司や同僚、部下とのコミュニケーション

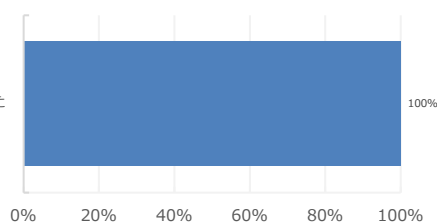
業務に関する社内との連絡調整



### 生活面での効果

実施者(n=2)  
複数回答

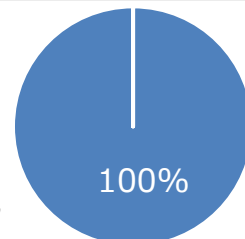
疲労感が少なかった



### テレワーク活用の働きやすさ

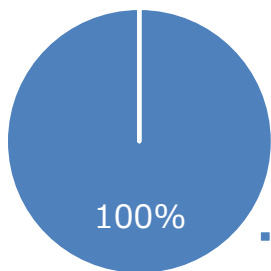
実施者(n=2)

■ やや働きやすくなると思う



### テレワーク制度の利用意向

実施者(n=2)

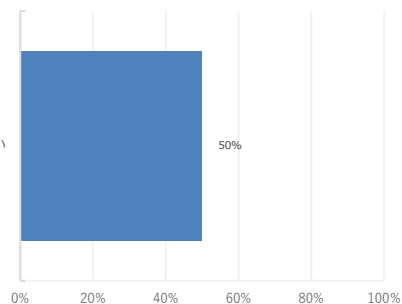


■ どちらとも言えない

どちらとも言えない理由

※無回答：1

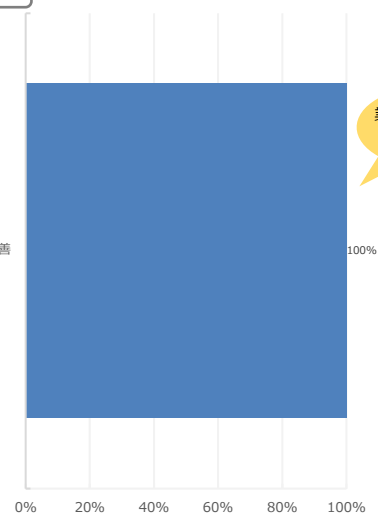
必要な場合のみでよい



### 今後に向けた課題

実施者(n=2)  
複数回答

業務手順の改善



自由記述  
より

(-) 早く蔓延防止が解除されて現場の仕事ができるようにしたいと思っています。

## 今回の支援を受けて

丁寧でわかりやすい説明を親身になってアドバイスをしてくれました。

テレワーク導入については蔓延防止に入ったこと、業種に合わなかったのが現時点ではテスト段階ですが、実務性が出てくれば活用できると考えています。

## 企業概要

|       |                                                                             |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------|
| 本社所在地 | 神奈川県相模原市緑区橋本6-4-15 FLOS橋本3F                                                 |
| 業種    | サービス業（他に分類されないもの）                                                           |
| 従業員数  | 4名                                                                          |
| 設立    | 2021年4月                                                                     |
| 主たる事業 | 相模原市の観光事業の進行を図り、地域の産業・文化・経済の発展に努め、市内の観光情報の収集・発信、地域資源を活かした観光振興に寄与することを目的とする。 |

## テレワーク導入目的

- ・ オフィス内での感染予防
- ・ 業務プロセスの見直し
- ・ 時間の有効活用や業務効率化
- ・ 新規事業への着手

## 試行のゴール

- ・ テレワーク勤務規程の策定
- ・ ツールの追加検討  
(リモートデスクトップ、チャット)

## 今回の取り組み内容

### 第1回：現状確認と課題の整理、試行計画

1. テレワーク導入にあたっての課題の確認を行った。
2. テレワーク勤務規定にあたるものがないため、厚生労働省のモデルを活用し、策定を行う。
3. テレワークで対応できる業務の幅を広げるため、リモートデスクトップとチャットのトライアルを行う。

### 第2回：テレワーク試行の準備

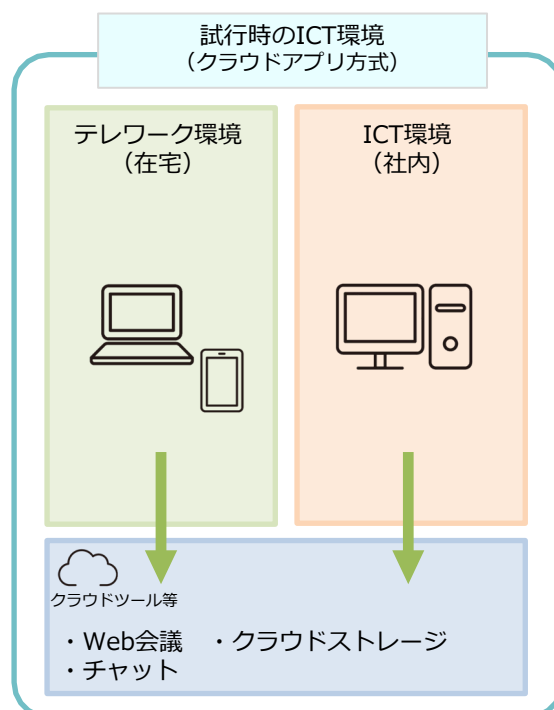
1. テレワーク勤務規定に関する確認。テレワーク中の中抜け、またそれによって勤務時間が短くなるケースが想定されるため、対応事例をご紹介。
2. リモートデスクトップのトライアル準備。
3. 業務整理をご紹介。各業務のテレワーク可否と導入ツールの選定に利用するが、マネージャーが手を動かさずすぎているか、業務の最適化、業務過多の把握など、働き方改革全般に有効。各自で活用いただく。

### 第3回：テレワーク試行結果の検証

1. 課題：稟議が多いため、ハンコレス化を促進すべく、ワークフローツールの導入を検討する。
2. 導入に向けて：引き続きICTツールの拡充・見直しを行い、更なる業務効率化を目指す。

## 試行で得られた効果

トライアルで導入を決定したチャットを活用することで外出先からのコミュニケーションが可能になった。

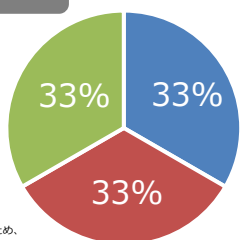


## テレワーク試行の結果と今後の課題

### 個人業務の効率

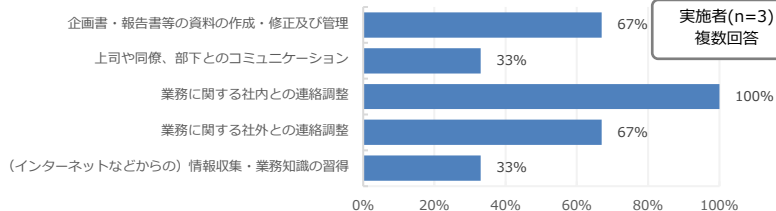
実施者(n=3)

- 業務効率が上がった
- やや上がった
- 変わらない



※ 構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても100にはなりません。

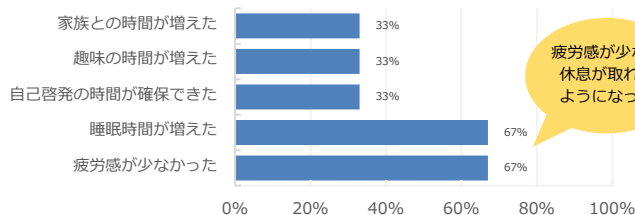
### テレワークでもできるようになった業務



実施者(n=3)  
複数回答

### 生活面での効果

実施者(n=3)  
複数回答

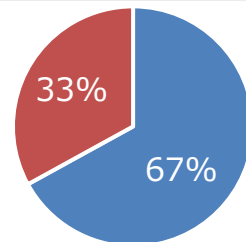


疲労感が少なく  
休息が取れる  
ようになった

### テレワーク活用の働きやすさ

実施者(n=3)

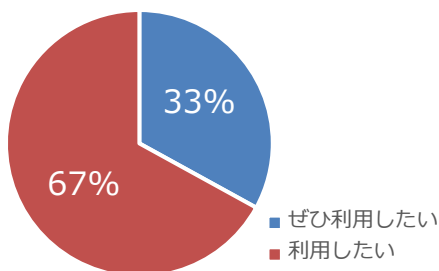
- 働きやすくなると思う
- ややそう思う



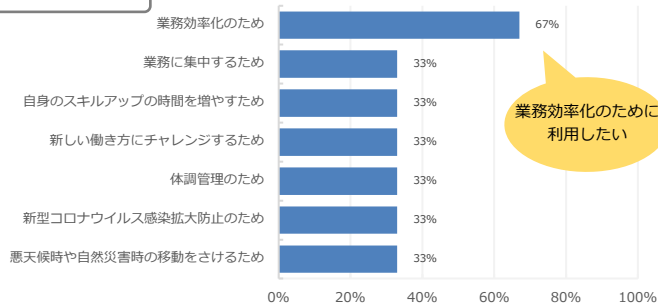
### テレワーク制度の利用意向

実施者(n=3)

利用したい理由  
複数回答

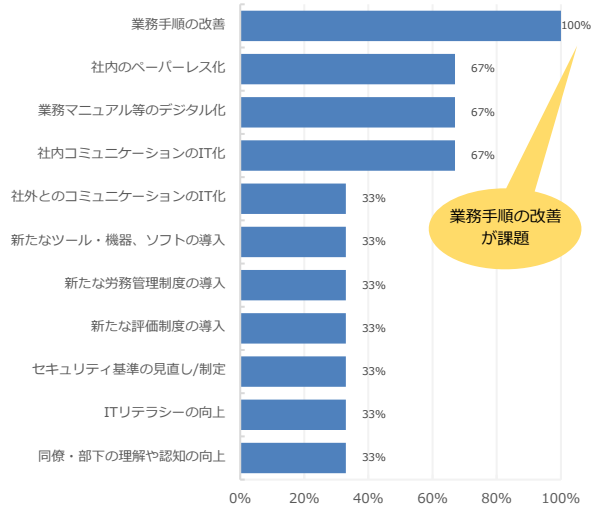


業務効率化のために  
利用したい



### 今後に向けた課題

実施者(n=3)  
複数回答



業務手順の改善  
が課題

### 自由記述 より

- (+) テレワークへの取り組みが、考えるより簡単にできて良かった
- (+) 会議はオンラインでも十分効率化できて便利だった。
- (+) まだまだ改善点は多いが、実施する職員や回数が増えたため職員の理解も進み、実施しやすくなっている。

## 今回の支援を受けて

終始丁寧に話を聞いていただき、こちらの職場環境やレベルに合わせた提案を的確にしてくださいました。また、他社、他団体様での事例をお話ししていただけたりと、参考資料なども提示してくれたので、職場に見合った形でのテレワークのルール作りにつながりました。以前より、上司のテレワークに対する意識が高くなったように感じられます。

## 企業概要

|       |                                |
|-------|--------------------------------|
| 本社所在地 | 神奈川県横浜市神奈川区三ツ沢西町3番1号 県立スポーツ会館内 |
| 業種    | サービス業（他に分類されないもの）              |
| 従業員数  | 19名                            |
| 設立    | 1971年2月                        |
| 主たる事業 | スポーツ振興事業                       |

## テレワーク導入目的

- ・ 感染症対策（職場の密を減らす）
- ・ 働き方改革の一環（介護、育児、療養などにも対応できるように）

## 試行のゴール

- ・ 本格導入に向けて課題の洗い出し

## 今回の取り組み内容

### 第1回：現状確認と課題の整理、試行計画

1. ICT環境の確認。VPNの整備や機器類、Web会議システムの整備を行った。
2. テレワーク実施可能な方は開始しているが、個人情報を取り扱う業務や体育館等の会場を使用した企画運営では対応が難しい。
3. 不公平感が出るのではないかと懸念している。事業の特性上、テレワークができない業務はどうしても残るため、柔軟な働き方全般を支援すること、導入目的を十分に周知し従業員の理解を得ることを推奨。

### 第2回：テレワーク試行の準備

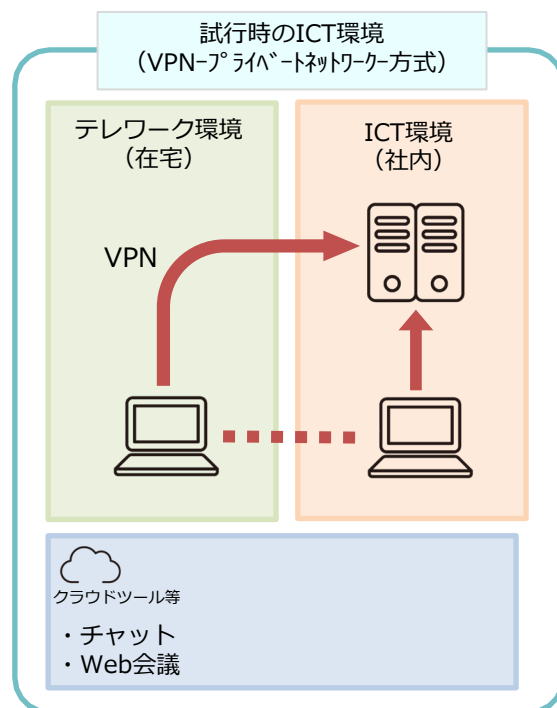
1. 社内サーバーのリースが切れるため、代替案の提示。
2. コミュニケーションツールにチャットを導入提案。
3. トライアルの課題の確認。

### 第3回：テレワーク試行結果の検証

1. 課題：テレワーク中のコミュニケーションが取りにくかったところがあった。
2. 今後に向けて：テレワーク勤務規程が4/1より施行開始となる。テレワークがどうしても難しい業務が多いが、各自で調整を行い、引き続き密の回避に努める。

## 試行で得られた効果

コロナ禍ということで密を回避することができた。VPN等のツールを導入したことで、できないと思っていた業務も可能となり、時間の有効活用に繋がった。働き方改革が推進していることを実感。

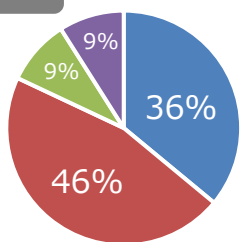


# テレワーク試行の結果と今後の課題

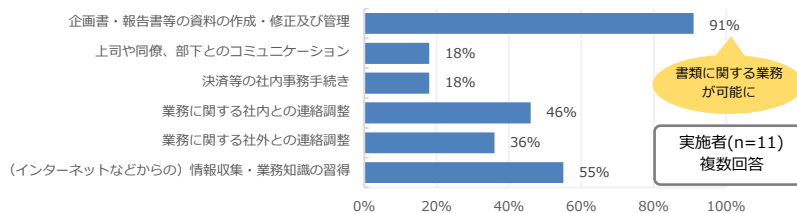
## 個人業務の効率

実施者(n=11)

- 業務効率がやや上がった
- 変わらない
- やや下がった
- 下がった

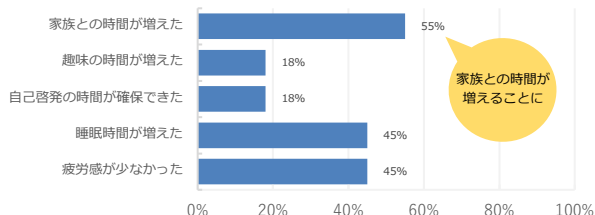


## テレワークでもできるようになった業務



## 生活面での効果

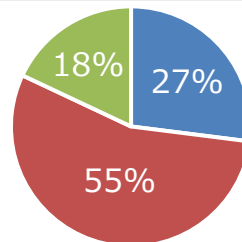
実施者(n=11)  
複数回答



## テレワーク活用の働きやすさ

実施者(n=11)

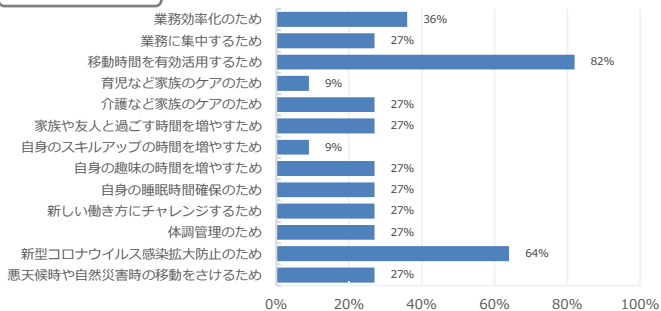
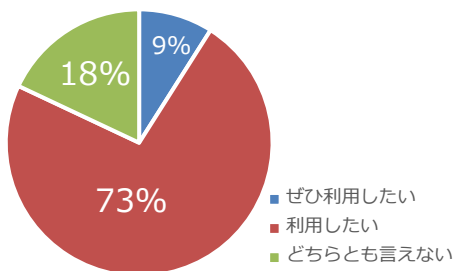
- 働きやすくなると思う
- ややそう思う
- あまりそう思わない



## テレワーク制度の利用意向

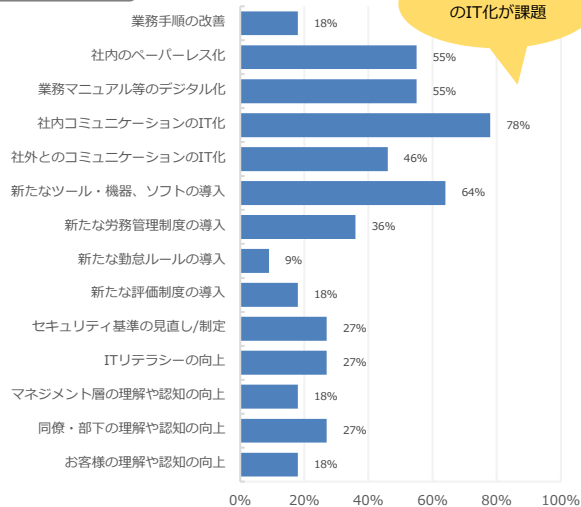
実施者(n=11)

利用したい理由  
複数回答



## 今後に向けた課題

実施者(n=11)  
複数回答



## 自由記述より

- (+) 効率的な仕事の進め方について見直す機会となった。
- (+) テレワークのトライアルをやって職員の意識も変わり、よかったと思う。
- (+) 時間、コストが削減できることはメリットである。
- (-) 同居家族が在宅の時は、カフェ等の利用も必要と感じた。

## 今回の支援を受けて

今後のテレワーク促進の参考になった。

テレワーク実施の際、様々なツールがあり、テレワークができないと思っていた業務も対応することが可能になった。

今後の拡充については2022年4月から規程施行を行うので、それに伴いケースバイケースで進めていきたいと考えている。

## 企業概要

|       |                                    |
|-------|------------------------------------|
| 本社所在地 | 神奈川県川崎市多摩区宿河原219-13スカイハイツ向ヶ丘202    |
| 業種    | 情報通信業（情報サービス業）                     |
| 従業員数  | 4名                                 |
| 設立    | 2020年6月                            |
| 主たる事業 | 通信事業に対する代理営業、人材派遣業、イベント企画、運営、アプリ開発 |

## テレワーク導入目的

- ・ 新型コロナウイルス等の感染症対策
- ・ 移動にかかるコスト削減（時間や交通費）
- ・ 業務の効率化

## 試行のゴール

- ・ テレワーク勤務規程の策定
- ・ セキュリティガイドラインの策定
- ・ 端末等ICT環境の整備

## 今回の取り組み内容

### 第1回：現状確認と課題の整理、試行計画

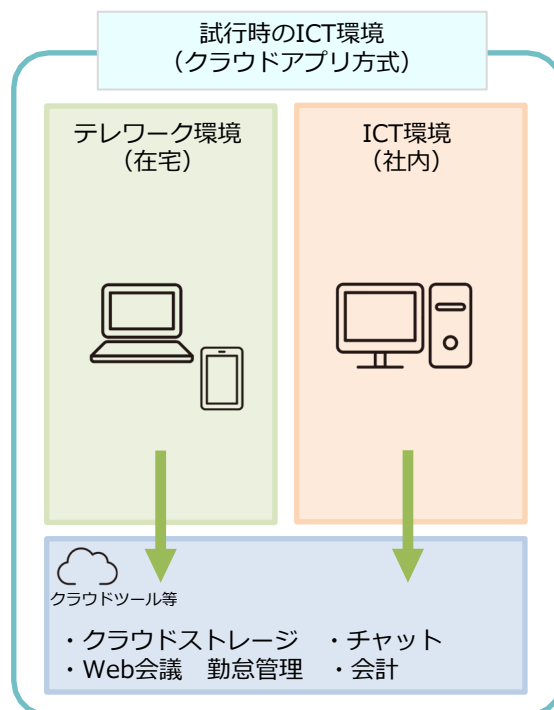
1. 現状の確認。テレワークは導入済みだが、従業員のITスキルやPCのスペック不足により満足な結果となっていない。
2. ICT環境の確認。情報量が増えてきたため、Googleドライブの導入を検討。
3. 規程類の確認。就業規則にテレワークについての条項を追加し、セキュリティガイドラインの策定も行う。

### 第2回：テレワーク試行の準備

1. 就業規則へテレワーク勤務のルールを入れ込むことを決定。気を付けたいポイントや注意点の説明。従業員全体、また、従業員個人に分けて、必要な書面、手続きの事例を紹介。
2. セキュリティガイドラインのひな型を使い、網羅したい項目についてご説明。

### 第3回：テレワーク試行結果の検証

1. 課題：従業員の理解  
（テレワークで仕事をする事／計画を立てること）
2. 今後に向けて：テレワークは拡充し定着をしていきたいと考えている。



## 試行で得られた効果

導入当初に期待していた効果はほとんど実感することができた。移動にかかる時間や費用の削減、新型コロナウイルスの感染予防として有効だったと思う。また従業員からは「今風」の働き方になったことでモチベーションの向上に繋がったという声もあった。

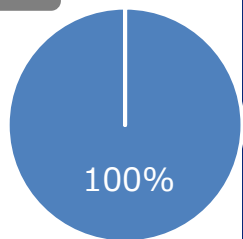


## テレワーク試行の結果と今後の課題

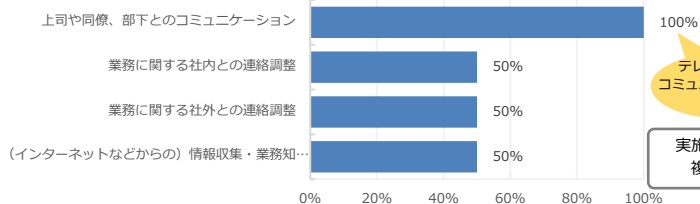
### 個人業務の効率

実施者(n=2)

■ 業務効率が上がった



### テレワークでもできるようになった業務

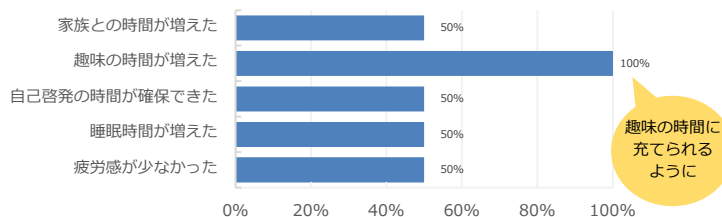


テレワークでもコミュニケーションが活発に

実施者(n=2)  
複数回答

### 生活面での効果

実施者(n=2)  
複数回答

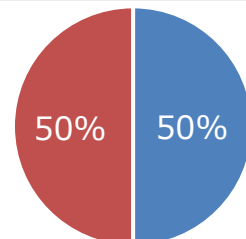


趣味の時間に充てられるように

### テレワーク活用の働きやすさ

実施者(n=2)

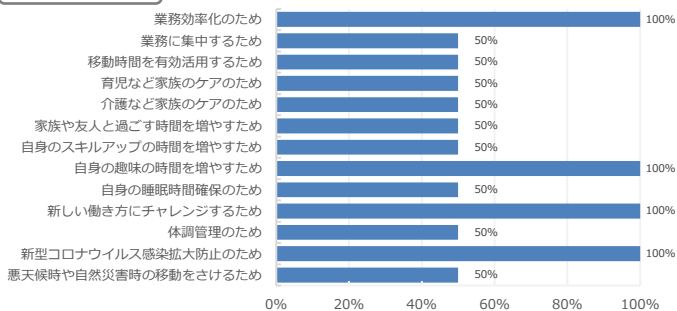
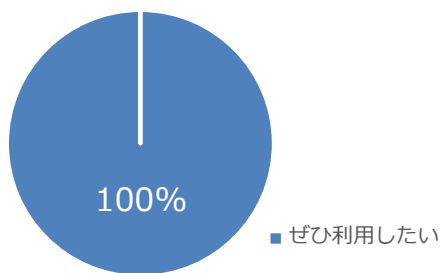
■ 働きやすくなると思う  
■ ややそう思う



### テレワーク制度の利用意向

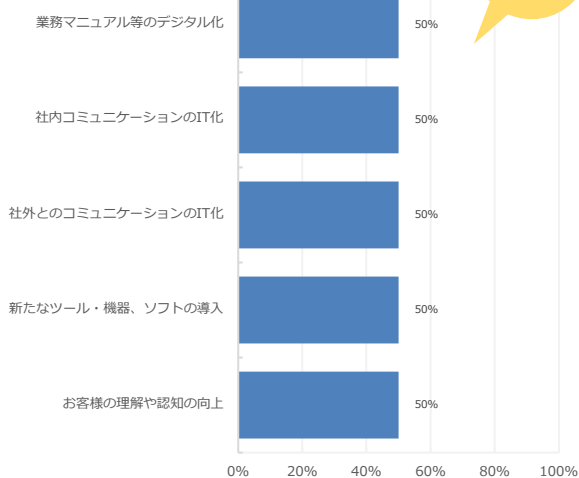
実施者(n=2)

利用したい理由  
複数回答



### 今後に向けた課題

実施者(n=2)  
複数回答



様々なことが課題に

### 自由記述 より

(+) やったことがなかったため理解に繋がった。  
(+) リラックスして業務にあたることができた。

## 今回の支援を受けて

親切丁寧に弊社に寄り添ったご提案をいただきました。

イメージにあったテレワーク導入と比べ、実際に規則の整備など必要な事がわかりました。

業務の効率化も効果として見られ、従業員のモチベーションも上がり、今後も週1~2日程度のテレワークを継続し、定着させていきたいと考えています。

## 企業概要

|       |                            |
|-------|----------------------------|
| 本社所在地 | 神奈川県横浜市中区太田町1-9 神奈川県興業ビル5階 |
| 業種    | 金融、保険業                     |
| 従業員数  | 17名                        |
| 設立    | 2004年5月                    |
| 主たる事業 | 損害保険、生命保険代理店業              |

## テレワーク導入目的

- ・ Eコマースモデルの導入
- ・ 事業継続計画（自社の新型コロナによる出社制限や自然災害時の対策として。また災害時には保険金の処理業務が発生するため）

## 試行のゴール

- ・ ICT環境の追加整備
- ・ テレワーク頻度の向上

## 今回の取り組み内容

### 第1回：現状確認と課題の整理、試行計画

1. テレワーク導入状況の確認。既に実施しており、規程等は策定済み。労使間のトラブルを未然に防ぐため、費用負担について明記するよう推奨。
2. テレワークが可能な業務、不可能な業務の確認。書類を取り扱う業務は出社の必要があるが、入力系、電話などは問題ない。
3. ChromeリモートデスクトップやLINEWORKSなど無料で使用できるツールをご紹介。

### 第2回：テレワーク試行の準備

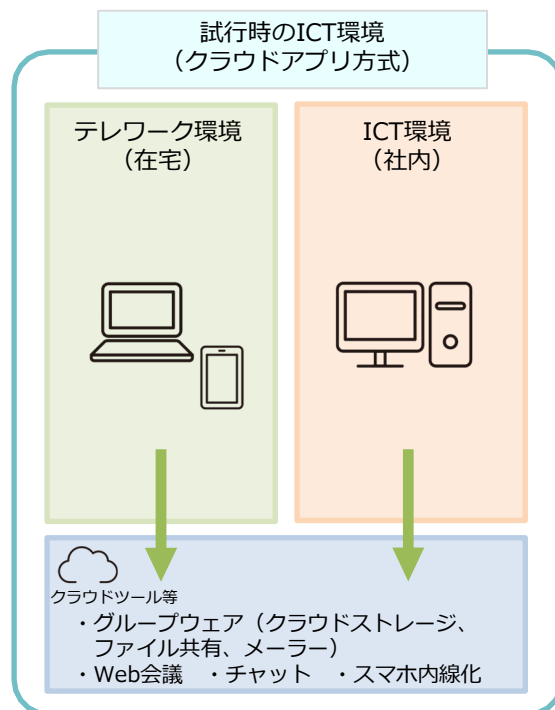
1. トライアル期間中の課題を確認。書類を取り扱う業務はやはり出社が必要だったが、コミュニケーションツールのLINEWORKSは問題なく使用できている。
2. セキュリティ対策の確認。保険会社から提示されたセキュリティガイドラインを遵守している。

### 第3回：テレワーク試行結果の検証

1. 課題：書類の取り扱いが多いため、業界全体のペーパーレス化が進むまでは、印刷や郵送手配をどのようにしていくか検討の必要がある。
2. 今後に向けて：これからもテレワークを制度として残していく。更にオンラインセミナーでの集客等も検討中。

### 試行で得られた効果

家族の事情、自分の体調やコロナの状況に合わせて柔軟に在宅勤務を選択することができた。在宅勤務時はより集中して業務を行うことができたため、業務効率化を実感した。保険会社主催の研修もテレワークで参加が可能になり、移動時間の短縮、時間の有効活用が可能だった。

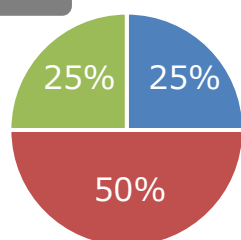


## テレワーク試行の結果と今後の課題

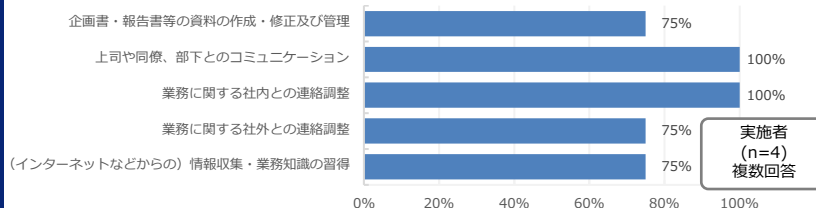
### 個人業務の効率

実施者(n=4)

- 業務効率が上がった
- やや上がった
- 変わらない

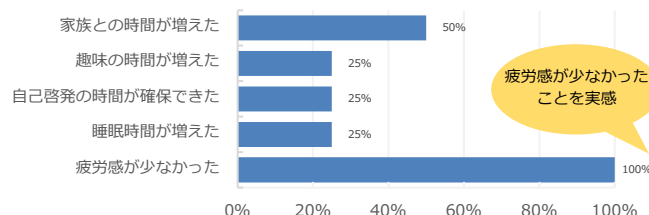


### テレワークでもできるようになった業務



### 生活面での効果

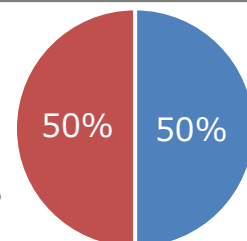
実施者(n=4)  
複数回答



### テレワーク活用の働きやすさ

実施者(n=4)

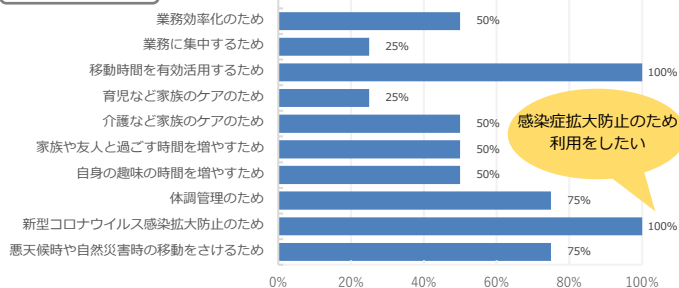
- 働きやすくなると思う
- ややそう思う



### テレワーク制度の利用意向

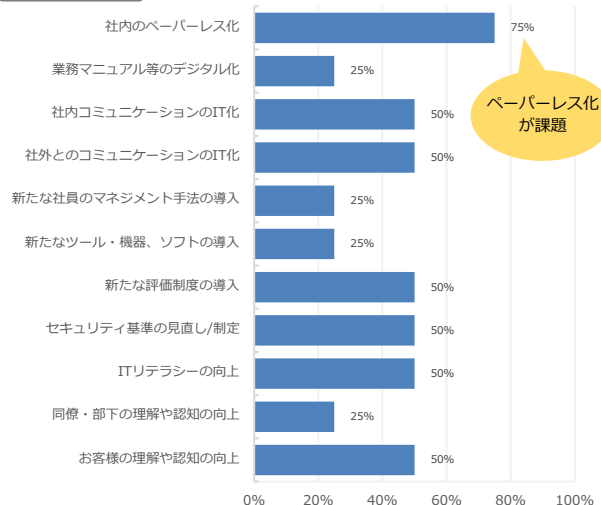
実施者(n=4)

利用したい理由  
複数回答



### 今後に向けた課題

実施者(n=4)  
複数回答



### 自由記述より

- (+) 外勤が多いため、テレワーク中に資料作成等に専念することができた。
- (+) オンラインセミナーは出社でも自宅からテレワークでも要領は変わらず、在宅の方が中断されず集中できるので良かった。郵便物や電話が多いので、完全テレワークは効率が悪く感じるが、週1回位ならテレワークでも業務に支障はないと思った。

## 今回の支援を受けて

アドバイザーの方の指導も分かりやすく、かつ、多くの気づきがありました。  
多くの事例のやデジタルツールをご紹介いただき、社内のコミュニケーションツールとしてLINEWORKSをお勧めいただき即採用、使用を開始しました。  
また、まん延防止等重点措置の適用期間だったため指導いただいたことを実践することができました。  
今後もテレワークを週1~2回程度実施し、オンラインセミナーでの集客等を行っていきたいと考えています。

# 株式会社アップ総合企画

## 企業概要

|       |                                             |
|-------|---------------------------------------------|
| 本社所在地 | 神奈川県川崎市川崎区元木2-5-16                          |
| 業種    | その他                                         |
| 従業員数  | 13名                                         |
| 設立    | 1992年8月                                     |
| 主たる事業 | 建築設備業、管工事、ビルメンテナンス業、とび土工、防水工事、塗装工事、土木資材販売 他 |

## テレワーク導入目的

- ・ 企業ブランド、イメージの向上
- ・ 生産性の向上
- ・ 雇用継続、離職抑制（介護等の理由）

## 試行のゴール

- ・ ツールの見直し
- ・ テレワーク勤務規程の策定
- ・ ライフワークバランスの向上

## 今回の取り組み内容

### 第1回：現状確認と課題の整理、試行計画

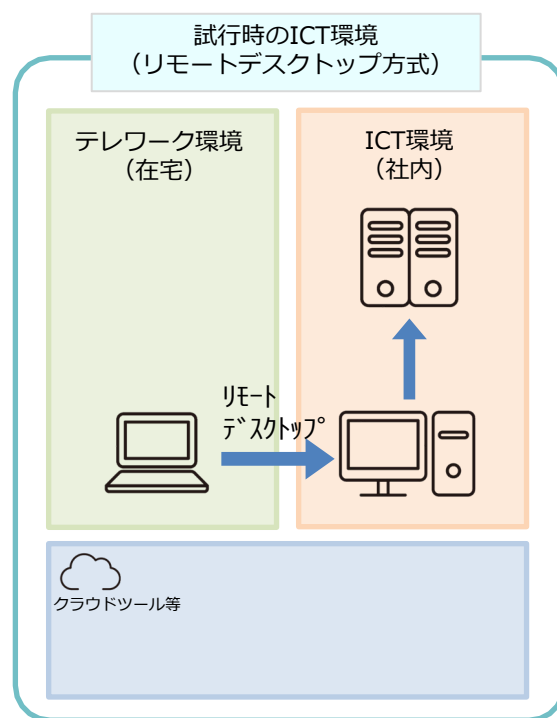
1. テレワークは導入済で、基本的なテレワーク時のICT環境についてはリモートデスクトップ方式を採用し、業務遂行ができていたが、電話業務や請求書の処理等のICT化を検討したい。
2. テレワーク勤務規程が未策定のため整備を行う。

### 第2回：テレワーク試行の準備

1. リモートデスクトップは無料で利用できるツールをご紹介。トライアルを行う。その他、業務効率に繋がるツールのご紹介を行った。
2. 現状のセキュリティ見直し。エンドポイントの対策、接続の種類についてアドバイス。
3. テレワーク規程はモデル規程を9割活用。
4. 業務整理を行い、更なる業務効率化を図る。

### 第3回：テレワーク試行結果の検証

1. 課題：更なる業務効率化やコスト最適化に向けてICTツールの見直しや新規導入を行う。
2. 今後に向けて：テレワークによるメリットをより明確にし、「攻めのテレワーク」を行っていきたい。



## 試行で得られた効果

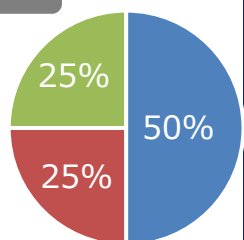
昨年度からテレワークを導入し、問題なく実施ができていたが、今回の試行を通じて、テレワーク勤務規程の整備やセキュリティ対策の確認を行うことができた。また他社事例を知ること、ICTツールの見直しや新規導入の検討の必要性を再認識することができた。

# テレワーク試行の結果と今後の課題

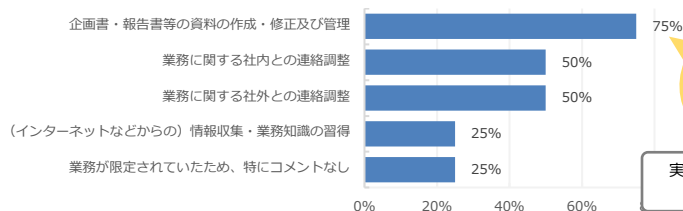
## 個人業務の効率

実施者(n=4)

- 上がった
- やや上がった
- やや下がった



## テレワークでもできるようになった業務

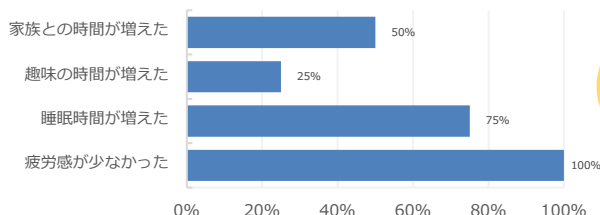


社外からでも書類に関する業務が可能に

実施者(n=4)  
複数回答

## 生活面での効果

実施者(n=4)  
複数回答

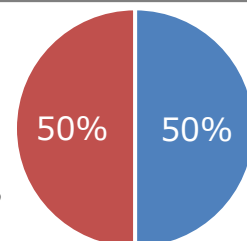


疲労感が少なく睡眠時間確保。体調面の改善

## テレワーク活用の働きやすさ

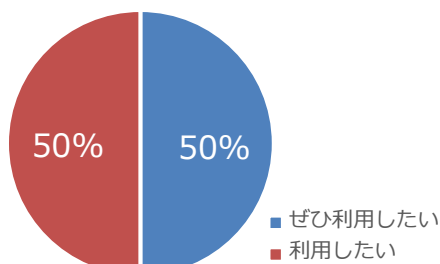
実施者(n=4)

- 働きやすくなると思う
- ややそう思う

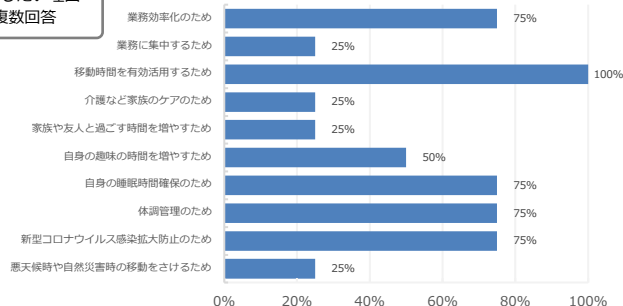


## テレワーク制度の利用意向

実施者(n=4)

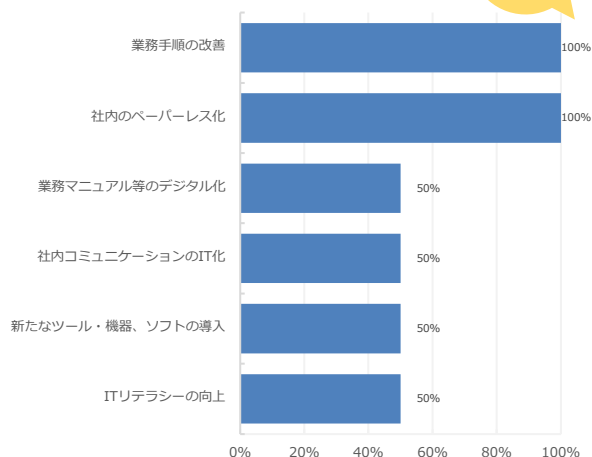


利用したい理由  
複数回答



## 今後に向けた課題

実施者(n=4)  
複数回答



業務手順の改善ペーパーレス化が課題

## 自由記述より

- (+) 現場での待ち時間で作業ができたので良かった。
- (±) 作業場所、業務内容が限定されていたため特になし。

## 今回の支援を受けて

テレワークに関する新しい情報を得られ、第一段階の方向性としては概ね上手くいっていると思います。作業場所や業務内容を限定していた中でもテレワーク可能な業務があり、今後に向けた課題も明確になりました。

今後はテレワーク勤務規程の整備を進め、長期的な「攻めのテレワーク」を行っていければと考えています。

## 企業概要

|       |                |
|-------|----------------|
| 本社所在地 | 神奈川県厚木市田村町7-31 |
| 業種    | その他            |
| 従業員数  | 30名            |
| 設立    | 2006年4月        |
| 主たる事業 | 女性用下着の企画・製造・販売 |

## テレワーク導入目的

- ・ 新型コロナウイルス等BCP対策  
(事業継続性の確保)
- ・ 人材確保(募集地域の拡大等)
- ・ 社内コミュニケーションの見直し・活性化

## 試行のゴール

- ・ テレワーク勤務規程の策定
- ・ コミュニケーションの強化

## 今回の取り組み内容

### 第1回：現状確認と課題の整理、試行計画

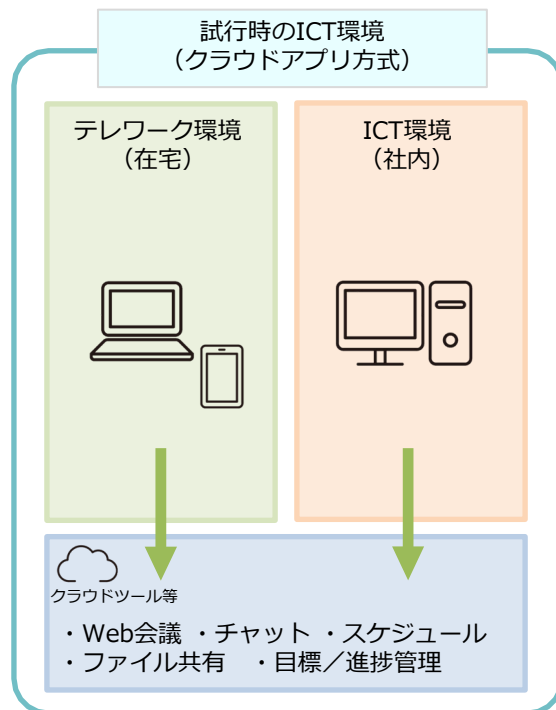
1. テレワーク導入状況の確認。昨年度に導入を行っており、ICT環境は整備されている。セキュリティ対策については一部不安な点がある。
2. テレワーク勤務規程がまだないため策定を行う。
3. 今後テレワークの定着を目指す上でこれから入社してくる社員がテレワークをする際の良いマネジメントやコミュニケーション方法について知りたい。

### 第2回：テレワーク試行の準備

1. セキュリティ対策として、個人宅でインターネットを使う際の注意点を説明し、アンチウイルスソフトに付随する機能の活用事例をご紹介。
2. 規程は厚生労働省のモデルをもとに策定を進める。
3. 新しい社員がテレワークをする際のモデルケースとして、頻度の調整や業務の切り出しなどを紹介。

### 第3回：テレワーク試行結果の検証

1. 課題：規程の許可申請の項目の精査、全社で共通したセキュリティ対策のルール策定。
2. 今後に向けて：引き続き従業員のコミュニケーションに配慮しながら活用を進め、募集地域を拡大した採用活動を実現したい。



## 試行で得られた効果

感染症の影響を受ける場面はあったものの、テレワークでの業務遂行が可能だった。自身の通院や介護など、プライベートと仕事の両立がスムーズにできた。

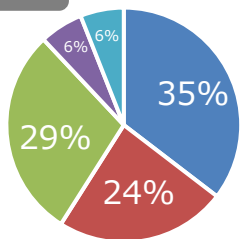


## テレワーク試行の結果と今後の課題

### 個人業務の効率

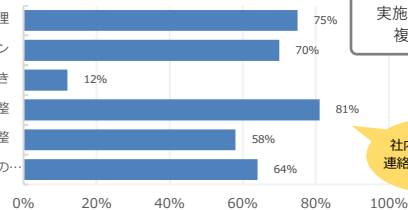
実施者(n=17)

- 業務効率が上がった
- やや上がった
- 変わらない
- やや下がった
- 下がった



### テレワークでもできるようになった業務

企画書・報告書等の資料の作成・修正及び管理  
上司や同僚、部下とのコミュニケーション  
決済等の社内事務手続き  
業務に関する社内との連絡調整  
業務に関する社外との連絡調整  
(インターネットなどからの) 情報収集・業務知識の...

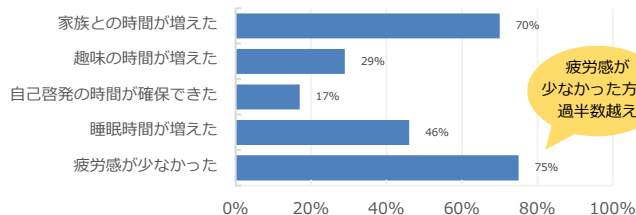


実施者(n=17)  
複数回答

社内・外問わず  
連絡調整が可能に

### 生活面での効果

実施者(n=17)  
複数回答

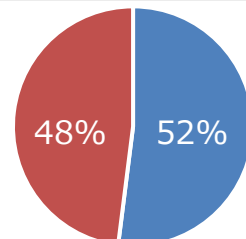


疲労感が  
少なかった方が  
過半数越え

### テレワーク活用の働きやすさ

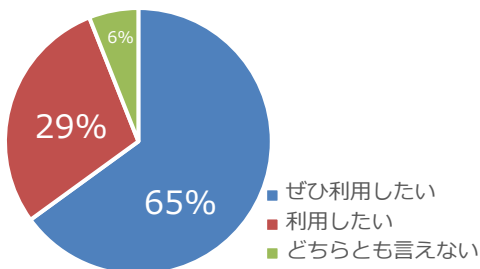
実施者(n=17)

- 働きやすくなると思う
- ややそう思う

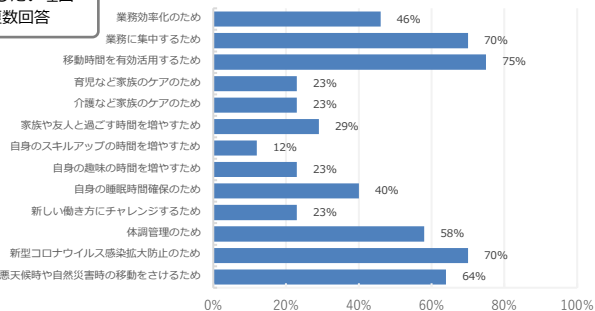


### テレワーク制度の利用意向

実施者(n=17)

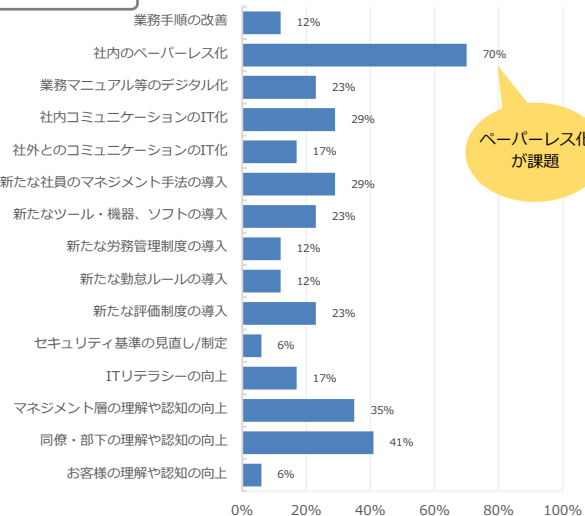


利用したい理由  
複数回答



### 今後に向けた課題

実施者(n=17)  
複数回答



ペーパーレス化  
が課題

### 自由記述 より

- (+) 最初のころは一人で仕事をするのが寂しいと感じたが今はそれが集中に変わった。
- (+) オンラインセミナーへの参加やWEB商談、海外とのミーティングなど時間と場所を選ばず打ち合わせが出来るようになった。
- (-) 同居人と在宅がかぶるときは、やりにくい時がありました。

## 今回の支援を受けて

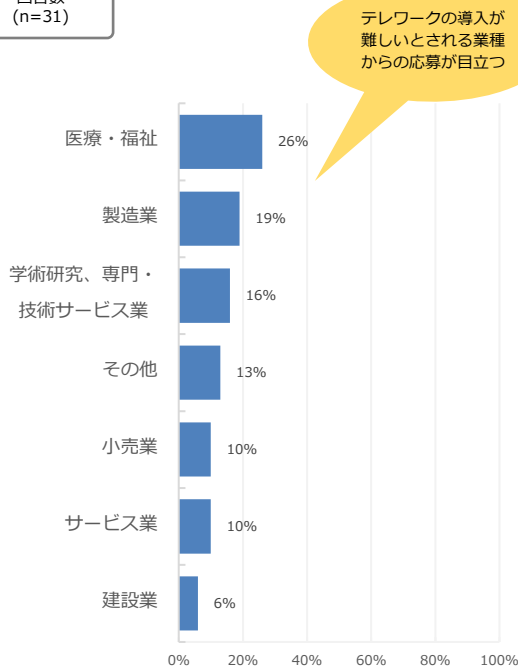
テレワーク全般に関して大変詳しく的確にアドバイスをいただくことができ、テレワーク勤務規定を中心に色々な疑問にお答えいただき助かりました。

今後、2022年4月から本格的に導入を考えており、テレワークを進める上での問題点の対策をすることができたのがよかったです。

# 参加企業へのアンケート結果

## 業種

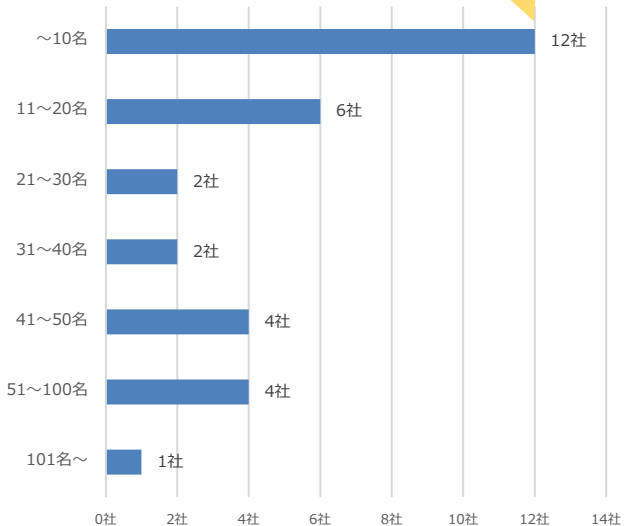
回答数  
(n=31)



## 従業員数

回答数  
(n=31)

10名以下の企業が最も多い  
平均値：33名  
中央値：17名

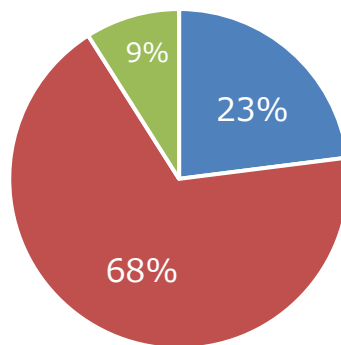


## テレワーク導入支援事業全般の満足度

回答数  
(n=31)

- 非常に満足
- 満足
- 少し不満
- 不満

※「不満」の回答はありませんでした。



### 「非常に満足」「満足」と回答した方の理由

- ・ 無料でアドバイスを受けられたこと。
- ・ 今後のテレワーク促進の参考になった。
- ・ 説明が分かりやすく、議事録も作ってくれたことで後で確認もできた。
- ・ テレワークのための機器は必要なので補助金は大変助かった。
- ・ 助成金で機材が購入できた。アドバイザーのお陰でいろいろ学べた。
- ・ テレワークを導入したい法人に対して、補助金を申請しやすくするために、アドバイザーなどの協力が得られ、非常に勉強になった。
- ・ 初めて補助金の申請をしましたが、分からないところも事務局が丁寧に教えてくれたので安心できた。アドバイザー派遣についても、細かにアドバイスや提案、参考資料なども提示してくれたので、職場に見合った形でのテレワークのルール作りに繋がった。
- ・ アドバイザーの方の指導も分かりやすく、かつ多くの気づきがあった。
- ・ テレワークに関して他社の動向やシステム等をお聞きすることができた。

- ・ テレワークに関する全般のことをアドバイザーからご指導頂けたことが良かった。
- ・ 今まで行っている勤務形態を変化させる機材、方法が見つかった。
- ・ 設計業務のテレワークに必要なモニター類が助成金で購入でき、またアドバイザーからも他社事例等を聞くことができ、安心してテレワークを推進できた。
- ・ 県が実施してくださるので中立な立場で営業の関係もなく、弊社のことを考えてアドバイスしてくれたのありがたい。私も含めこの相談ができる人がいない。外部のコンサルに頼むと高額でもあるし、利害関係もあるから。

### 「少し不満」と回答した方の理由

- ・ 余分な作業が増えたけど実行をしなければならなかったと感じた。
- ・ 導入設備費が不足しているため、来年度以降も事業継続して欲しい。
- ・ 環境整備が十分にできなかった。

# 参加企業へのアンケート結果

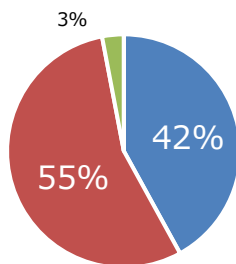
## アドバイザー派遣の効果

回答数  
(n=31)

97%が効果を実感

- 非常に役に立った
- 役に立った
- 分からない
- 役に立たなかった

※「役に立たなかった」の回答はありませんでした。



「非常に役に立った」「役に立った」と回答した理由

- ・ 初めてだったので、いろいろ勉強になった。
- ・ 多くの事例やデジタルツールをご紹介してもらえた。
- ・ 専門知識が豊富で、規程サンプルも入手できた。
- ・ アドバイザーの助言で、テレワークの基本から運用までスムーズに行えた。
- ・ PCやチャットに関することを詳しく直接教えて頂けたことが良かった。
- ・ Web会議のやり方の可能性を広げてくれたり、ソフトの利用法を助言してくれたから。
- ・ 問題点について事例を交えながら、的確にアドバイスをもらうことができた。
- ・ 当方みのスケジュール感でいくと、テレワークの具体的な運用が先延ばしになっていたかもしれないから。
- ・ 具体的な提案があり、経費もなるべくかからない方法を聞くことが出来た。
- ・ イメージにあったテレワーク導入と比べ、実際に規則の整備など必要な事がわかった。
- ・ 投資予定だった高額インフラの投資を専門家に相談できて不要だったと分かった。中立な立場の専門家はいないので本当に有難かった。
- ・ 細かにアドバイスや提案、参考資料なども提示してくれたので、職場に見合った形でのテレワークのルール作りにつながりました。派遣終了後もメールなどで状況を確認してくださり、大変感謝している。

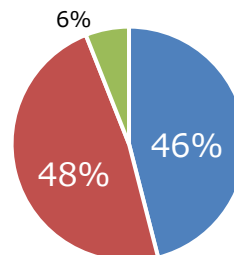
## アドバイザー派遣の満足度

回答数  
(n=31)

94%が満足と回答

- 非常に満足
- 満足
- どちらとも言えない
- 不満足

※「不満足」の回答はありませんでした。



「どちらとも言えない」と回答した理由

- ・ 3月に3回目を予定していたが、トラブル対応に追われており、アドバイザー派遣の延期を依頼したところ、事業のスケジュール上難しいと断られた。スケジュールが柔軟に組めると有難い。
- ・ 期間が決まっており、急いで対応をしなければならなかった。

アドバイザー派遣で改善してほしい点

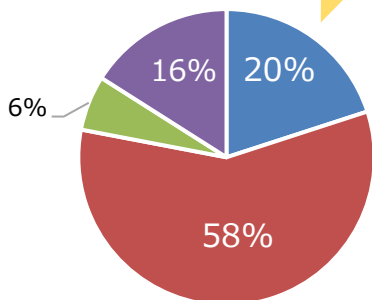
- ・ テレワークの取り組み状況に応じて、訪問回数を増やしていただけるといいと思った。
- ・ もっと回数を増やしていただくとしくは、期間を短くしていただけるとありがたい。
- ・ テレワークの導入時だけではなく、今後定着を進めて行く中で相談に乗っていただける体制を作っていただきたい。
- ・ 3回のうち2回がZoomによる非対面方式だった。リアルで出来ればなおのこと良かったと思います。
- ・ 3回だと全ての改善は難しく、あと数回お願いできれば尚、会社としても効率化も出来るしセキュリティ強化もさらにできると思う。

## テレワーク試行体験の効果

回答数  
(n=31)

78%が効果を実感

- 非常に役に立った
- 役に立った
- 役に立たなかった
- 分からない



「役に立たなかった」「分からない」と回答した理由

- ・ コロナ感染予防のため、既に自社でテレワークを実施済みのため。
- ・ 環境が不十分であったこと
- ・ まだ実験段階なので、実務性が出てくれば、活用できると考えている。
- ・ 効果の測定が難しいため

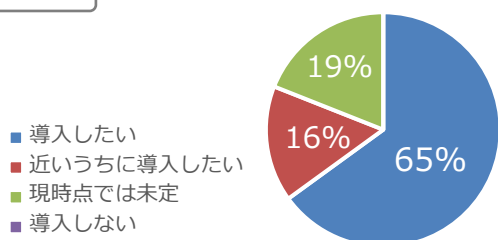
「非常に役に立った」「役に立った」と回答した理由

- ・ 初めてだったのでちょうど良かった。
- ・ 今後テレワークを進めるうえで参考になった。
- ・ 難しかったと思っていたテレワークが実現できた。
- ・ 導入する良いきっかけになったと思う。
- ・ 非常時に自宅でも仕事ができると考えると安心。
- ・ 環境整備期間を決め、アドバイスを元に進められたので加速した。
- ・ まだ実験段階なので、実務性が出てくれば、活用できると考えている。
- ・ 全員が在宅勤務をすることができるとわかった。
- ・ 実際にトライアルを行うことで先に感覚をつかむことができた。
- ・ 今まで自己流だったやり方などを整備できた。
- ・ テレワークを行う方法が試行体験により、現実的に経験でき理解ができた。
- ・ 以前よりも、上司のテレワークに対する意識が良くなったように感じる。
- ・ テレワーク自体のイメージが各職員で理解が異なった。試行で行なうことで手ごたえや課題点などについて理解することができた。
- ・ 試行する事で、改善点が分かるようになった。テレワーク可能な従業員の幅を広げられるように社内整備を進めたいと思う。
- ・ 今後、本格的にテレワークを進める上での問題点などが出たので対策することができた。
- ・ まだコロナが収束しない等、テレワークの必要性を感じている中、事前準備ができる機会を持てたことは良かった。
- ・ 業務が福祉のため、全ての業務をテレワークにすることはできないが、業務を切り分けることや生産性を上げるという意識が従業員にも生まれたと感じた。

# 参加企業へのアンケート結果

## 次年度以降のテレワーク導入意向

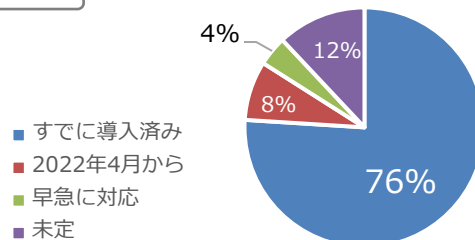
回答数  
(n=31)



※「導入しない」の回答はありませんでした。

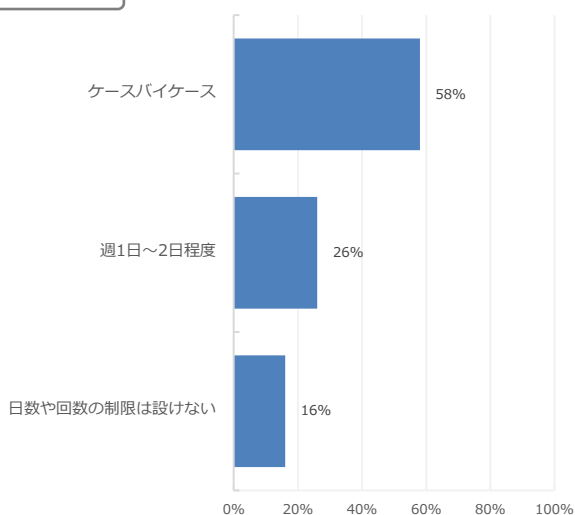
## テレワーク制度の導入時期

回答数  
(n=31)



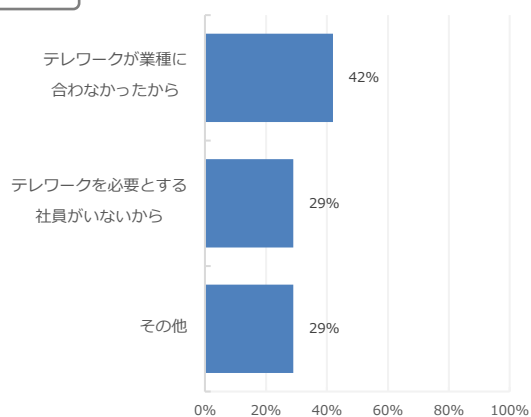
## 導入予定のテレワークの実施頻度

回答数  
(n=31)



## 導入意向が未定の理由

回答数  
(n=7)

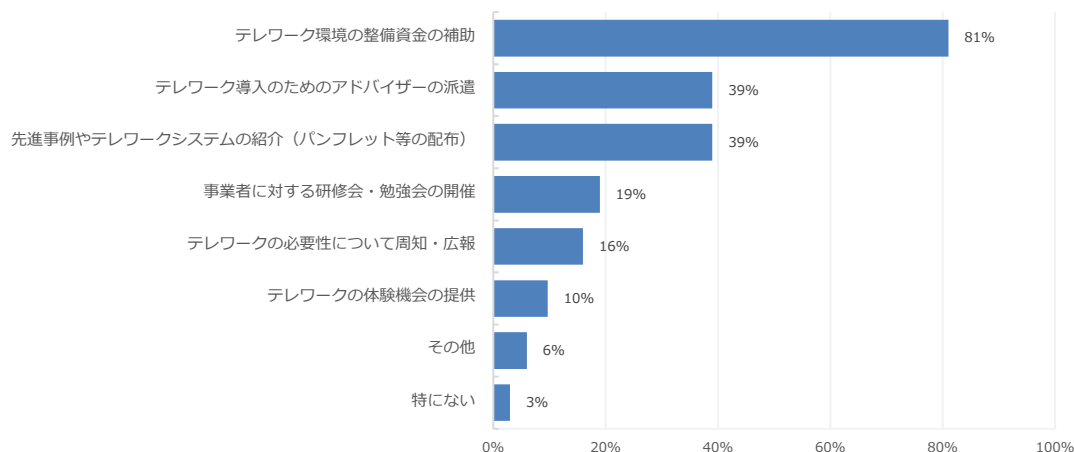


その他：

- 紙ベースでの確認作業が多く、資料の持ち帰り等に不安がある。
- 非常時や緊急時に対応が出来るようにしている。

## テレワーク導入を促進するにあたり、行政に期待すること

回答数(n=31)  
複数回答



その他：

- このような仕組みを持続できればテレワーク促進に繋がるのではないかと。
- 派遣回数3回では7割くらいしか整備できなかった。ぜひ同じことをまたやって欲しい。





## 神奈川県委託事業「令和3年度神奈川県テレワーク導入促進事業」

令和4年3月発行

企画・制作 株式会社イマクリエ  
〒107-0044 東京都港区東麻布2-3-5 第一ビル2階  
電話：03-6277-6907（代表）

お問い合わせ先 神奈川県産業労働局労働部 雇用労政課 労政グループ  
電話：045-210-5739

※本誌の無断転用・無断複製を禁じます。